

本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。

◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。
よく読んでお守りください。

■本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

■グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。

■参照して読んで頂きたいページなどを、🔍マークで表示しています。

■画面の表示は、車両の仕様により異なる場合があります。

■日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。

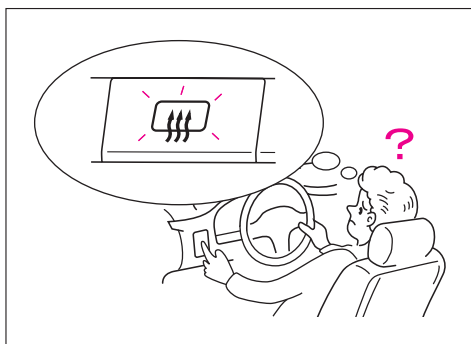
■点検・整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。

■別冊のナビゲーションシステム取扱説明書も合わせてお読みください。

■その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー（営業部員）にお申しつけください。

- ・ 交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
- ・ 自然環境保護に配慮してください。
- ・ 本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
- ・ お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- ・ 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

お客さまが知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、
色々な検索方法を用意しています。



取り付け位置から探す

イラスト目次 4

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車と上手な
付き合い方

万のとき

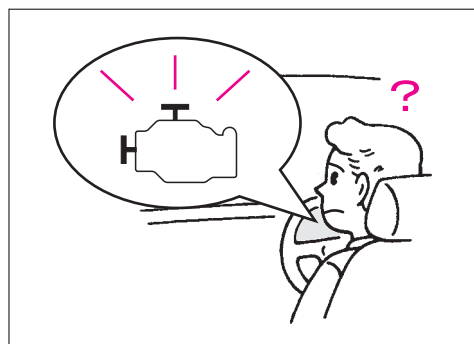
サービスデータ

さくいん



名称・タイトルから探す

五十音さくいん 265
アルファベットさくいん... 272



警告灯・警告表示から探す

警告灯・警告表示
さくいん 273

イラスト目次4

1. 必ずお読みください

お出かけまえには	10	オートマチック車を運転するときは	20
お子さまを乗せるときは	13	こんなことにも注意	22
走行するときは	15	こんなときは異常ではありません	24
駐・停車するときは	19		

2. 走行する前に

インテリジェントキー	26	パーソナルドライビングポジション	
インテリジェントキー機能		メモリーシステム	57
について	27	後席シート	60
キーについて	30	ドアミラー	62
各部の開閉のしかた	35	ルームミラー	65
ドアについて	35	シートベルトの着用のしかた	66
前席・後席ドア	35	シートベルトの正しい着用	66
バックドア	38	シートベルトの着用のしかた	69
キー封じ込み防止機能	41	前席ロードリミッター付	
エンジンフード	42	プリテンショナーシートベルト	71
パワーウインドー	44	前席緊急ブレーキ感応型	
燃料補給口	46	プリクラッシュシートベルト	72
電動ガラスサンルーフ	48	チャイルドシートの固定のしかた	73
ハンドル・シート・ミラーの		ISO FIX対応チャイルドシート用	
調節について	51	アンカーについて	73
正しい運転姿勢	51	SRSエアバッグ	74
ハンドル	52	SRSエアバッグの作動	74
前席シート	53	SRSエアバッグが	
ヒーターシート	56	作動するとき・しないとき	78

3. 走行するとき

メーター・表示灯・警告灯の見かた	82	セレクトレバーの使いかた	129
メーター	82	スノーモードスイッチの使いかた	133
表示灯	83	オートマチック車の運転のしかた	134
警告灯	86	VDC（ビークルダイナミクス	
イルミネーションコントロール	95	コントロール）	138
車両情報ディスプレイ	96	4WD（4輪駆動）車の扱いかた	140
インテリジェントキー機能の		アテーサE-TS	142
警報について	110	LDP（車線逸脱防止支援	
警報装置	115	システム）	143
スイッチの使いかた	116	LDW（車線逸脱警報）	148
ライトスイッチ	116	インテリジェントクルーズ	
方向指示器スイッチ	120	コントロール（全車速追従	
非常点滅表示灯スイッチ	120	機能付）	151
ワイパー・ウォッシャースイッチ	121	FCW（前方車両接近警報）	173
リヤデフォグガースイッチ	123	ブレーキアシスト	
ホーンスイッチ	123	（プレビュー機能付）	176
運転のしかた	124	インテリジェント	
エンジンのかけかた	124	ブレーキアシスト	178
パーキングブレーキ	128	ABS	182

4. 室内装備の使いかた

エアコンの使いかた	184	カップホルダー	199
エアコンについて	184	グローブボックス	200
吹き出し口について	185	センターコンソールボックス	201
インテリジェントエアコンシステム	187	電源ソケット	201
室内装備品の使いかた	194	オーバーヘッドコンソール	203
サンバイザー	194	運転席格納式コートハンガー	203
ウエルカムライト	195	トノカバー	204
室内照明	196	アシストグリップ	205
アナログ時計	198	ラゲッジフック	205
		フロアカーペット	206

5. 車との上手なつきあいかた

快適ドライブのために	208	ウオッシュャー液の補給	221
雨の日の快適ドライブ	208	ワイパーの交換	222
夏の快適ドライブ	209	タイヤの交換	223
寒冷時の取り扱い	210	より良い環境のために	226
タイヤチェーンについて	214	環境に配慮した省エネ運転をするために	226
お手入れのしかた	215	使用済み部品は適切に処理しましょう	226
外装のお手入れ	215		
内装のお手入れ	218		

6. 万一のとき

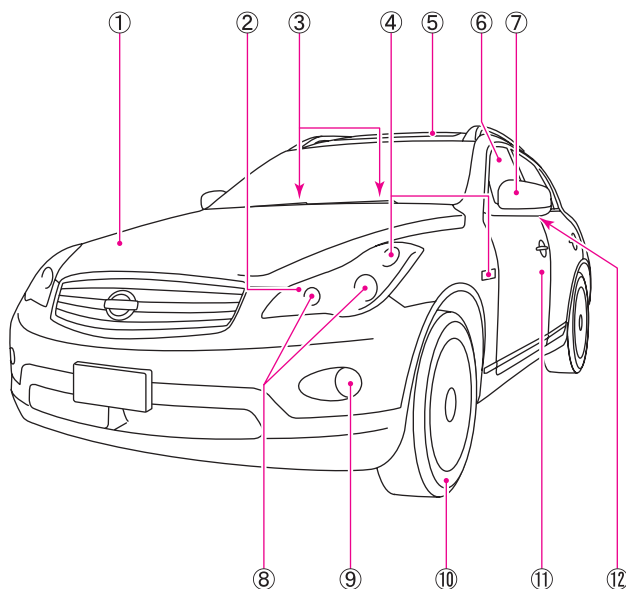
発炎筒の使いかた	228	工具・ジャッキ・スペアタイヤについて	247
路上で故障したときは	229	格納場所	247
けん引するときは	230	スペアタイヤについて	248
他車にけん引してもらうとき	230	ジャッキアップのしかた	250
後ろ側のフックについて	232	パンクしたときは	253
オーバーヒートしたときは	233	タイヤ交換のしかた	253
バッテリーがあがったときは	234	事故がおきたときは	257
ヒューズを点検・交換するときは	237		
電球（バルブ）を交換するときは	239		

サービスデータ

サービスデータ	259
---------	-----

さくいん

五十音さくいん	265	警告灯・警告表示さくいん	273
アルファベットさくいん	272		



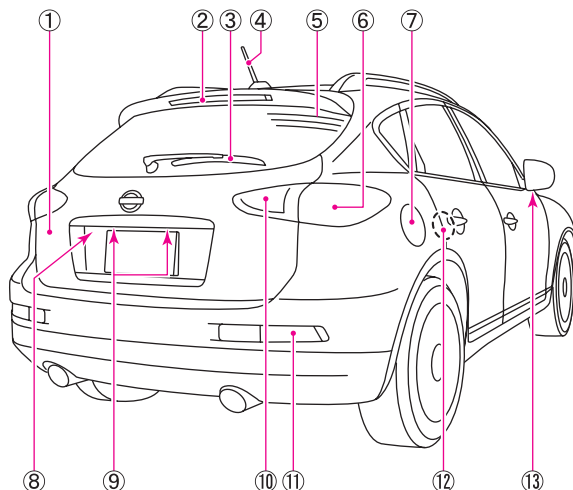
ZSI0132

①エンジンフード	42
②車幅灯	116、262
③ワイパー	119
④方向指示器 兼 非常点滅表示灯	120、262
⑤サンルーフ	48
⑥パワーウィンドー	44

⑦ドアミラー	62
⑧ヘッドランプ	116、262
⑨フォグランプ	119、262
⑩タイヤ	223、262
⑪ドア	35
⑫サイドブラインドモニターカメラ	別冊

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

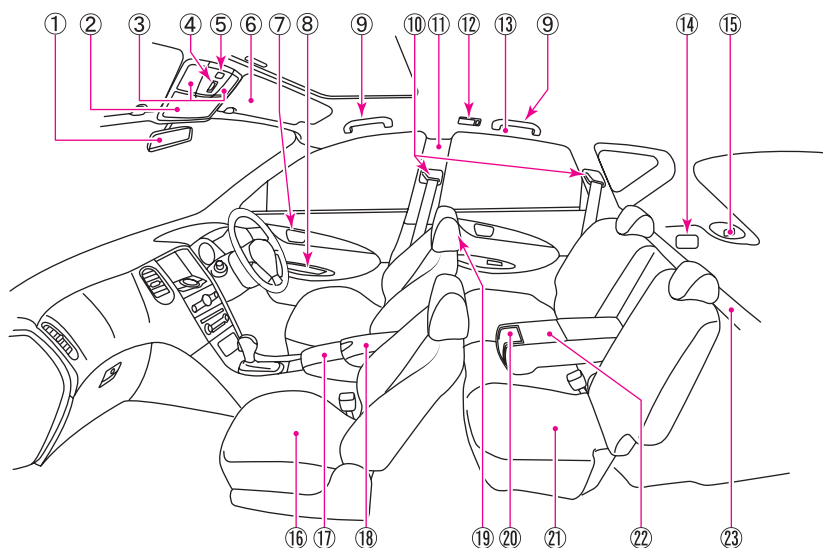


ZSI0133

①バックドア	38	⑨番号灯	116、262
②ハイマウントストップランプ	262	⑩後退灯	262
③リヤワイパー	121	⑪方向指示器 兼 非常点滅表示灯	120、262
④アンテナ	別冊	⑫チャイルドセーフティドアロック	38
⑤リヤデフォグガー	123	⑬ウエルカムライト	195
⑥制動灯／尾灯	116、262		
⑦燃料補給口	46		
⑧バックビューモニターカメラ （バックビューモニター付車）	別冊		
アラウンドビューモニターカメラ （アラウンドビューモニター付車）	別冊		

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

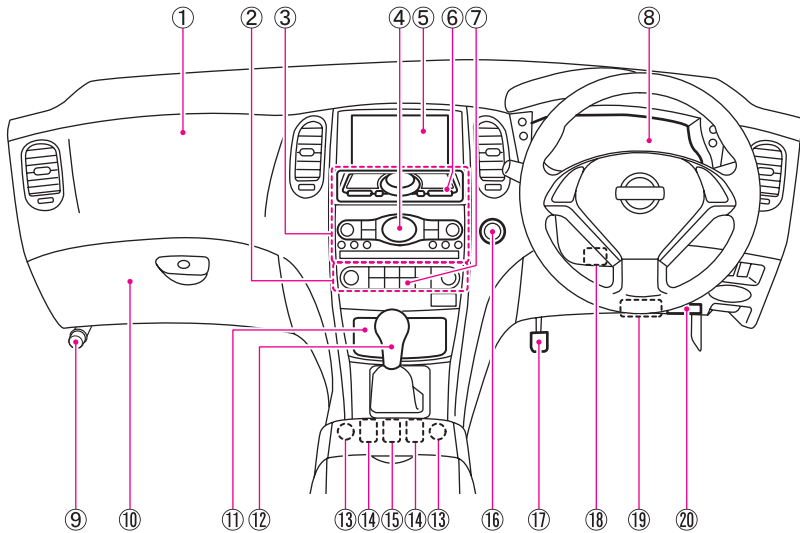


ZSI0114

①ルームミラー	65	⑬コートフック	205
②オーバーヘッドコンソール	203	⑭ラゲッジルームランプ	198
③マップランプ	197	⑮リモコン可倒式リヤシートスイッチ	60
④サンルーフスイッチ	48	⑯前席シート	53
⑤ドア連動スイッチ	196	⑰前席カップホルダー	199
⑥サンバイザー	194	⑱センターコンソールボックス	201
⑦ロックノブ	37	⑲運転席格納式コートハンガー	203
⑧パワーウインドースイッチ	44	⑳後席用カップホルダー	199
⑨アシストグリップ	205	㉑後席シート	60
⑩シートベルト	66	㉒リヤセンターアームレスト	62
⑪SRSカーテンエアバッグシステム	74	㉓トノカバー	204
⑫リヤパーソナルランプ	196		

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

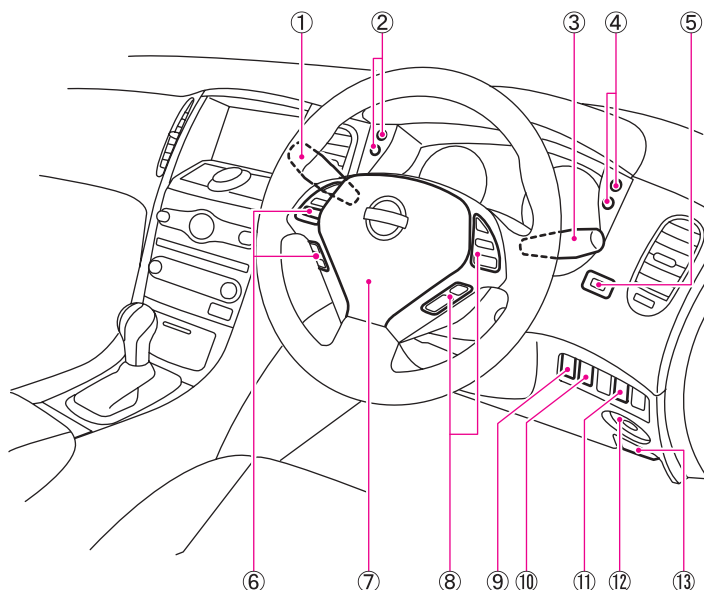


ZSI0112

①助手席SRSエアバッグシステム	74	⑫セレクトレバー	129
②エアコン	184	⑬ヒーターシートスイッチ	56
③オーディオ／ナビゲーションシステム	別冊	⑭リモコン可倒式リヤシートスイッチ	60
④アナログ時計	198	⑮スノーモードスイッチ	133
⑤モニター	別冊	⑯エンジンスイッチ	124
⑥非常点滅表示灯スイッチ	120	⑰パーキングブレーキ	128
⑦リヤデフォグガススイッチ	123	⑱チルト・テレスコピック ステアリング（電動）	52
⑧メーター	82	⑲チルト・テレスコピック ステアリング（手動）	52
⑨発炎筒	228	⑳ETCユニット	別冊
⑩グローブボックス	200		
⑪電源ソケット	201		

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



ZSI0113

①ワイパー・ウオッシャースイッチ	121	⑨インテリジェントブレーキ アシストOFFスイッチ	178
②イルミネーションコントロール スイッチ	95	⑩FCW（前方車両接近警報）スイッチ	173
③ライトスイッチ	116	LDW（車線逸脱警報）スイッチ	148
④決定スイッチ□／選択スイッチ●	96	⑪VDC OFFスイッチ	138
⑤トリップ切り替えスイッチ	96	⑫キースロット	127
⑥ステアリングスイッチ （オーディオ、ナビゲーション システム）	別冊	⑬エンジンフードオープナー	42
⑦運転席SRSエアバッグシステム	74		
⑧ステアリングスイッチ （インテリジェントクルーズ コントロール〔全車速追従 機能付〕）	151		
LDP（車線逸脱防止支援システム） スイッチ	143		

※別冊：ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

必ずお読みください

1

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。
ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

- お出かけまえには…………… 10
- お子さまを乗せるときは…………… 13
- 走行するときは…………… 15
- 駐・停車するときは…………… 19
- オートマチック車を運転するときは…………… 20
- こんなことにも注意…………… 22
- こんなときは異常ではありません…………… 24

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
使いかた車と
の
上手な
付き合い万
一
の
ときサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

日常点検は必ず実施

- 車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
🔍メンテナンスノートをお読みください。
- いつもと違うことに気がいたら日産販売会社で点検を受けてください。
(音、振動、臭い、水・油漏れなど)



TSC0614Z

タイヤの空気圧を点検する

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
🔍タイヤ空気圧の点検…P.224

バッテリーの液量を点検する

- バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
🔍メンテナンスノートをお読みください。

車にあった燃料を補給

- 指定以外の燃料は補給しないでください。
- 軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

エンジン型式	指定燃料
VQ37VHR	無鉛プレミアム (無鉛ハイオク) ガソリン

- 無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

- 車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
- 排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。



TSC0615Z

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

正しい運転姿勢に調節

- 走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

🔍 正しい運転姿勢…P.51

シートベルトは正しく着用

- 走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。

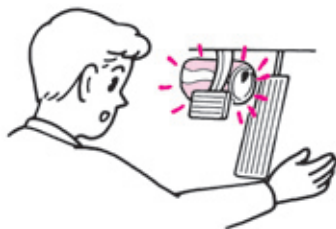


TSC0616Z

🔍 シートベルトの正しい着用…P.66

運転席足元には物を置かない

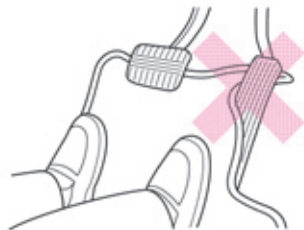
- 足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。
- ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCE0067Z

車に合わないフロアカーペットは使わない

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



ECE0065Z

🔍 フロアカーペット…P.206

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

- ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。



TSC0618Z

インストルメントパネルの上に物を置かない

- アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC0619Z

荷物を積みすぎない

- 助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ラグジュアリールーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。



ZSS00021

アクセサリーの取り付けに注意

- ウィンドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC0644Z

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

- 助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。

また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

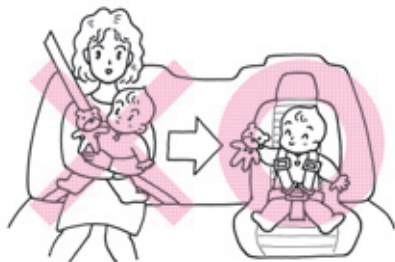
お子さまにもシートベルトを着用

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。

🔍 シートベルトの着用のしかた…P.66

- シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには、乳児用チャイルドシートをお使いください。

(詳しくは、日産販売会社にご相談ください。)



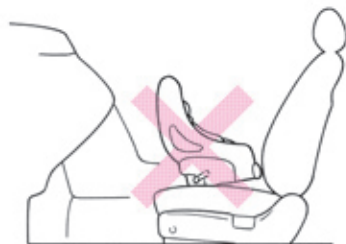
TSA5564Z

チャイルドシート※は後席に

- チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。

固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

- 助手席に乳児用チャイルドシートを取り付けたり、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはやめてください。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは、必ず後席に取り付けてください。
- チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC0622Z

※乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

目次

⚠️ 警告

走行する前に

走行するとき

室内
装
備
の
使
い
か
た

つ
車
き
あ
の
上
か
手
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お子さまを乗せるときは

チャイルドシート選択の目安

ISO FIX対応チャイルドセーフティシート

	体重 (kg)	参考身長 (cm)	参考年齢
後ろ向きの取り付け	新生児～9未満	新生児～70未満	新生児～9か月頃
前向きの取り付け	9～18以下	70～100以下	9か月頃～4才頃

ISO FIX対応チャイルドセーフティシートを除く

	体重 (kg)	参考身長 (cm)	参考年齢
チャイルドセーフティシート (後向き用)	新生児～13未満	新生児～85未満	新生児～18か月頃
チャイルドセーフティシート (前向き用)	9～18以下	70～100以下	9か月頃～4才頃
ジュニアセーフティシート	15～36以下	100～150以下	3才頃～12才頃

ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ドア、ウインドー、サンルーフなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- チャイルドセーフティドアロック (⓪P.38) やパワーウインドーロックスイッチ (⓪P.44) を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓やサンルーフから手や顔を出さない

- お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。



ZSS0022

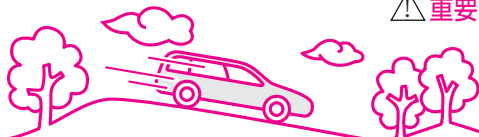
車内にお子さまだけを残さない

- 車から離れるときは、必ずお子さまと一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ZSS0023

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

車のためにならし運転を

- エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。

走行距離約2,000kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

走行中は電話をしない

- 運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC0646Z

走行中はエンジンを止めない

- エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

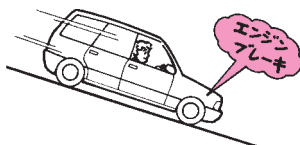


ZSS0024

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

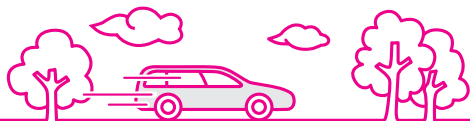
- ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
- 坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れます。

🕒 下り坂の走行…P.135



ZSS0025

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

雨天時の走行は速度を落とす

- 路面がぬれると滑りやすくなります。通常より注意して安全運転に心がけてください。
- わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- 冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。



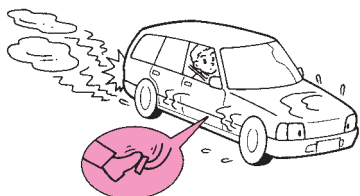
TCA0015Z

タイヤを傷つける運転をしない

- 道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

- 水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- 効が悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。



ZSS0026

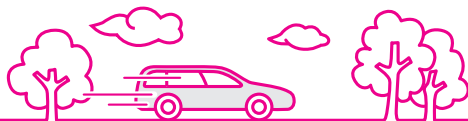
滑りやすい路面を走行するときは慎重に

- ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- 急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ZSS0027

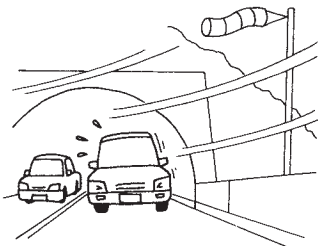
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

横風が強いときは

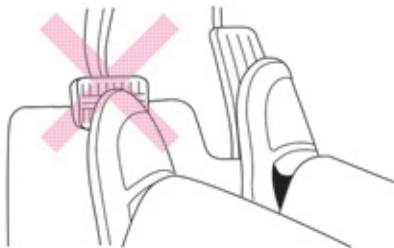
- 横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。
- トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。



TCA0018Z

ブレーキペダルに足をのせたままにしない

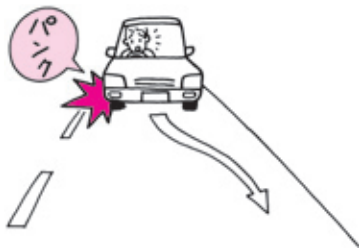
- ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。



TCE0069Z

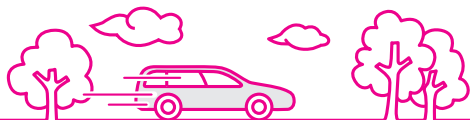
走行中に異常があったら

- 警告灯（○P.86、107）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
- 床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。



TSC0632Z

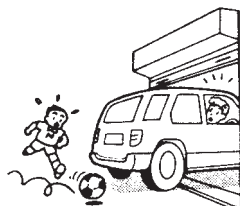
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

車を後退させるときは周囲に注意

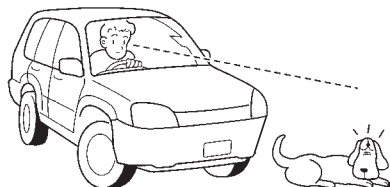
- バックミラーやバックビューモニターでは確認できない視界があります。車から降りて後方の人や傷害物を確認してください。



TSA5003Z

車を発進させるときは周囲に注意

- この車は構造上通常の乗用車に比べ、車両の前方及び左斜前方が確認しにくいので発進時などは周囲に十分注意をはらってください。



ESG1031Z

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



駐・停車するとき

燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

- 枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。



ZSS0039

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

- 無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。
- お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。
- 坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーをPに入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

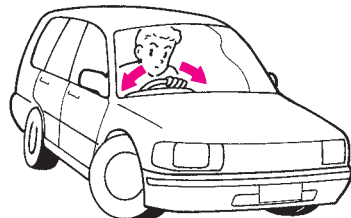
- 無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。
- 以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
 - ・ 雪が積もった場所や降雪時
 - ・ 壁などに囲まれた換気の悪い場所
 - ・ 他車の排気口が近くにあるとき



ZSS0028

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

- 車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、パワーステアリング装置を損傷するおそれがあります。



ZSS0029

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使用

車と
あのかた

万の
とき

サー
ビス
デー
タ

さく
いん

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



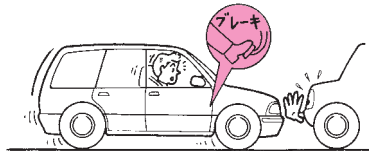
オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

🔍詳しくは、P.134の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

クリーブ現象に注意

- エンジンがかかっているとき、セレクトレバーを**P**、**N**以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。（これをクリーブ現象といいます。）
- 停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。



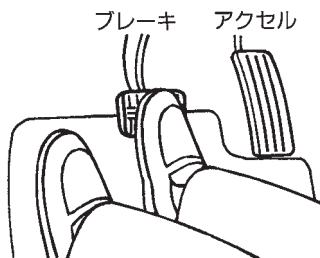
ZSS0030

キックダウンは適切に

- セレクトレバーが**D**で走行中にアクセルペダルをいっぱい踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。（これをキックダウンといいます。）
- 滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。



TCE0071Z

セレクトレバーの操作は正しく確実に

- 発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
 - 後退したあとは、すぐセレクトレバーを**R**から**N**に戻す習慣をつけてください。
- 🔍セレクトレバーの使いかた…P.129

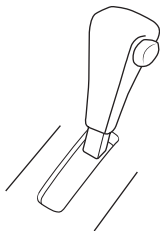
⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

- エンジンをかけるときは**P**、前進するとき**D**、後退するとき**R**にあることを目で確認してください。
- 電源ポジションがONのとき、セレクトレバーを**R**に入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。(車外の人に注意するものではありません。)



メーター内インジケーター
ESG0172Z

走行中は**N**にしない

- 走行中にセレクトレバーを**N**にすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。



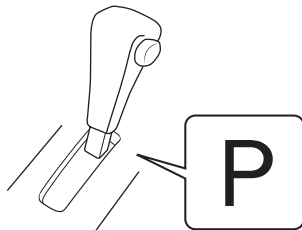
ESG0173Z

無用な空吹かしはしない

- 万一、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときは**P**にする

- エンジンがかかったまま、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、クリーブ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ESF0303Z

シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。

- 電源ポジションがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、**P**からセレクトレバーを動かすことができません。
- セレクトレバーを**P**に入れないと、電源ポジションがLOCKになりません。
- セレクトレバーのボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。
ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーのボタンを押してセレクトレバーを動かしてください。

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



こんなことにも注意

炎天下で駐車するときは

- 炎天下で駐車するときは車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

- 操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

- ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し危険です。
- 冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

違法改造はしない

- 車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。



TSA5573Z

- 次のような場合には日産販売会社にご相談ください。
 - ・タイヤ、ロードホイールの交換
指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。工場出荷時に装着される車両専用のアルミロードホイールには、専用の平座ナットを使用してください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。
 - ・電装品、無線機などの取り付け
適切でない電装品や無線機などを取り付けしないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、バッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。(詳しくは、日産販売会社へご相談ください。)

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



こんなことにも注意

・ハンドルの取り外しや交換

ハンドルの取り外しや交換を適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

ルーフレールについて

- ルーフレールに日産純正キャリア（別売り）を使用すると、荷物の積載が可能です。日産純正キャリアを使用しないと、サンルーフの開閉に支障をきたしたり、車体を損傷するおそれがあります。
- 走行中に積載物が落下すると、重大な事故につながるおそれがありますので、しっかりと固定してください。固定方法などはキャリアに付属の取扱説明書に従ってください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

使室内装備のかた

つ車とあのか手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



こんなときは異常ではありません

ブレーキペダルを踏むと音がする

- 朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。
- これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
- ブレーキペダルをゆっくりと奥まで踏み込むと、“カチッ”という音とブレーキペダルに若干の振動を感じることがありますが、ブレーキアシスト機構が正常に作動しているためで異常ではありません。
(インテリジェントクルーズコントロール[全車速追従機能付] 付車を除く)

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもると同様の現象で、機能上の問題ではありません。
また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

走行する前に

2

●インテリジェントキー	26
インテリジェントキー機能について	27
キーについて	30
●各部の開閉のしかた	35
ドアについて	35
前席・後席ドア	35
バックドア	38
キー封じ込み防止機能	41
エンジンフード	42
パワーウインドー	44
燃料補給口	46
電動ガラスサンルーフ	48
●ハンドル・シート・ミラーの調節について	51
正しい運転姿勢	51
ハンドル	52
前席シート	53
ヒーターシート	56
パーソナルドライビングポジションメモリーシステム	57
後席シート	60
ドアミラー	62
ルームミラー	65
●シートベルトの着用のしかた	66
シートベルトの正しい着用	66
シートベルトの着用のしかた	69
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト	71
前席緊急ブレーキ感応型プリクラッシュシートベルト	72
●チャイルドシートの固定のしかた	73
ISO FIX対応チャイルドシート用アンカーについて	73
●SRSエアバッグ	74
SRSエアバッグの作動	74
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき	78

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
いかにた車と
あのか
上手な万の
ときサー
ビス
デー
タさく
いん

インテリジェントキー

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

アドバイス

- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。その場合には、メカニカルキーを使って操作を行ってください。
 - ・ 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
 - ・ 無線機や携帯電話などの無線通信機器と一緒に携帯しているとき。
 - ・ インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
 - ・ 近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
 - ・ インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
 - ・ コインパーキングに駐車したとき。（車両検出用の電波の影響があるため）
 - ・ 近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
- インテリジェントキーは電波法の認証に適合しています。次のことを必ずお守りください。
 - ・ 電池を交換するとき以外は分解しない。（分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。）
 - ・ 日本国内のみで使用する。
- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合、新しい電池と交換してください。（[Q.P.34](#)）
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、インテリジェントキーをキースロットに挿入し、エンジンを始動してください。（[Q.P.127](#)）
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- 本車両は電氣的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。（キースロットにインテリジェントキーを挿入してもステアリングロックは解除できません。）バッテリーあがりには特に注意してください。
- ワーバッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。（[Q.P.234](#)）

インテリジェントキー機能について

車内及び車外の作動範囲内でインテリジェントキーを携帯しているときに操作できます。

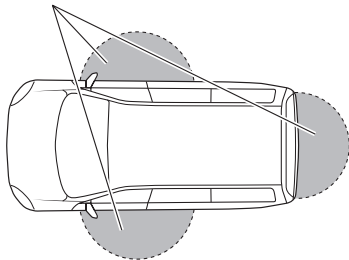
■ ドア施錠・解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。

○ ドアの施錠・解錠…P.36

○ バックドアの施錠・解錠…P.39

作動範囲（各リクエストスイッチから周囲約80cm以内）



ESF0119Z

🚗 アドバイス

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

📖 知識

- ドアを施錠・解錠すると、燃料補給口も連動して施錠・解錠されます。

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、マップランプとリヤパーソナルランプが約15秒間点灯します。（○P.197）

アンサーバック機能

- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

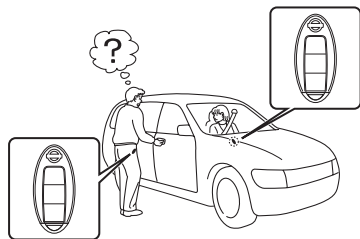
オートロック機能

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーの解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。（施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）

- ・ ドアを開ける。
- ・ エンジンスイッチを押す。
- ・ インテリジェントキーをキースロットに挿入する。

知識

- インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
施錠したいときは、以下のことを行ってください。
 - ・ 車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
 - ・ リモートコントロールエントリー機能 (P.32) 又はメカニカルキー機能 (P.33) で施錠する。



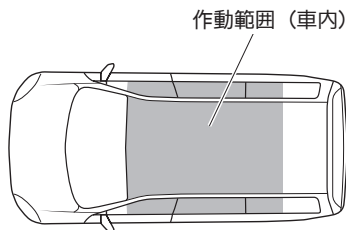
ZIC0079

作動しないとき

- 次のような場合は作動しません。
 - ・ 電源ポジションがAcc、ONのとき。
 - ・ インテリジェントキーをキースロットに挿入しているとき。
 - ・ ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
 - ・ インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内 (P.27) にないとき。
 - ・ 携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。（解錠のみできます。）
 - ・ インテリジェントキーの電池が切れているとき。(P.34)

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。(ラゲッジルーム内は除きます。)



ESF0120Z

🚗 アドバイス

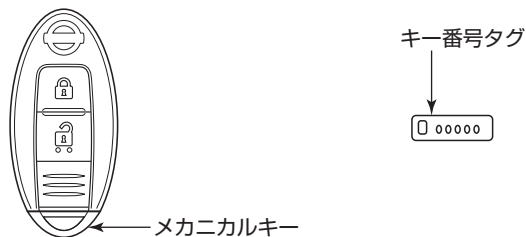
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

📖 知識

- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることがあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

キーについて

- インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。



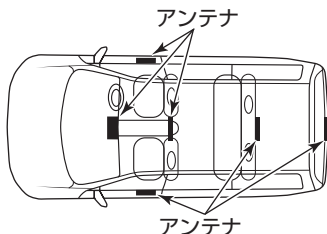
ZIC0172

インテリジェントキーには以下の機能があります。

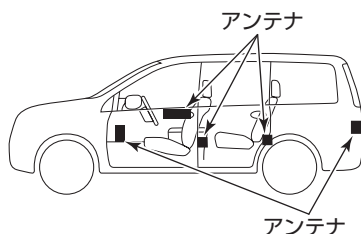
- ・インテリジェントキー機能（○P.27）
- ・リモートコントロールエントリー機能（○P.32）
- ・メカニカルキー機能（○P.33）

警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。



ZIC0285



ZIC0286

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

 警告

- 航空機内ではインテリジェントキーのスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。万が一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

 アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
 - ・ 長時間高温になる場所に置かない。
 - ・ 分解しない。
 - ・ 無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
 - ・ 水にぬらさない。
 - ・ 超音波洗浄器などにつけない。
 - ・ 磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
 - ・ テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

 知識

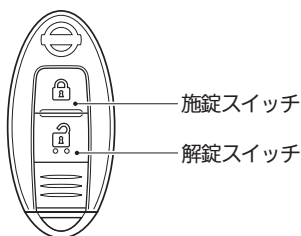
- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。(🔋電池の交換のしかた…P.34)

リモートコントロールエントリー機能について

離れたところ（約1m）から全ドア及び燃料補給口の施錠・解錠ができます。

■使いかた

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ECF0090Z

スイッチ	作 動
施錠スイッチ	全ドア及び燃料補給口を施錠します。
解錠スイッチ	全ドア及び燃料補給口を解錠します。

📖 知識

- ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.27）
- 施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
 - ・ いずれかのドアが半ドアになっていないか。
 - ・ ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか。

■作動しないとき

- 次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
 - ・ 電源ポジションがAcc、ONのとき。
 - ・ インテリジェントキーをキースロットに挿入しているとき。
 - ・ ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
 - ・ 車から離れすぎているとき。
 - ・ インテリジェントキーの電池が切れているとき。

🚗 アドバイス

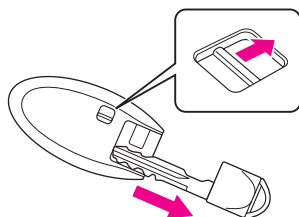
- 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、車両から約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能について

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

- インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



ESG0178Z

- 元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

⚠ 注意

- インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

エンジンイモビライザー (盗難防止装置)

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティインジケータ(⓪P.84)が点滅します。

🚗 アドバイス

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティインジケータが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

📖 知識

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

電池の交換のしかた



警告

- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

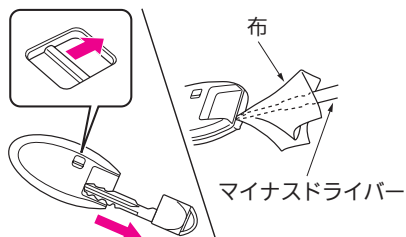


アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2032

- ① インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
- ② スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解します。



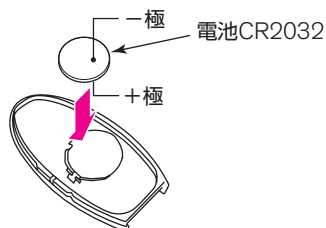
ECG0008Z



アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などを当てて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

- ③ 古い電池を取り外し、新しい電池の+極を下側にしてはめ込みます。



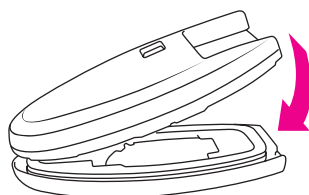
ZIC0281



アドバイス

- 電池の+極と-極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

- ④ 上下を組み付けます。



ZIC0282



アドバイス

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの各機能が正常に作動するか必ず確認してください。

各部の開閉のしかた

ドアについて

⚠ 警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

📖 知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。
- 運転席ドアを施錠・解錠すると、燃料補給口も連動して施錠・解錠されます。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。

前席・後席ドア

📖 知識

キー連動室内照明システム

- 運転席ドアを解錠すると、マップランプとリヤパーソナルランプが約15秒間点灯します。(QP.197)

衝撃感知式ドアロック解除システム

- 電源ポジションがONのとき、車両が前後方向から強い衝撃を受けるとシステムが作動し、約3秒後に自動的に全ドアが解錠されます。側面からの強い衝撃でも解錠します。システム作動後にシステムを解除させる(ドアをロックする)には、一旦電源ポジションをOFFにしてください。

車速検知式オート集中ドアロック

- 車速が約25km/h以上になると、全ドアが自動的に施錠されます。ただしそのあと解錠すると、再度施錠はされません。再度作動させるには、いずれかのドアを開けるか、電源ポジションをOFFにします。
- 衝撃感知式ドアロック解除システム作動後は、一旦電源ポジションをOFFにするまでは作動しません。
- 車速検知式オート集中ドアロック機能の作動・非作動を切り替えることができます。(工場出荷時は「作動」に設定されています。)

次の手順で設定を切り替えます。

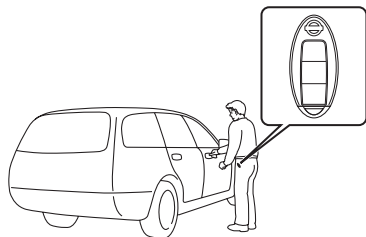
- ① 全ドアを閉めます。
- ② 電源ポジションをONにします。
- ③ 電源ポジションをONにしたあと、20秒以内にドアロックスイッチを操作します。

作動：施錠側に5秒以上押す。

非作動：解錠側に5秒以上押す。

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ZIC0085

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ZIC0038

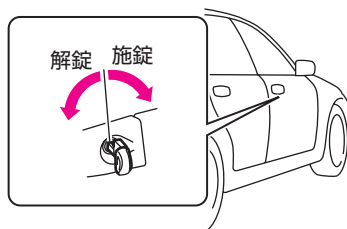
知識

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能が作動します。(P.27)

■メカニカルキーによる施錠・解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。
- メカニカルキー機能について… P.33



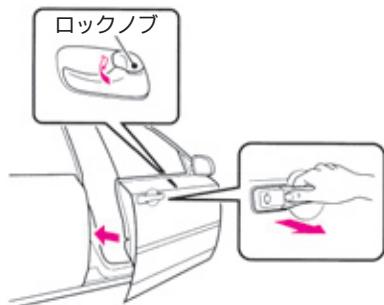
ZIC0284

■リモートコントロールエントリー機能による施錠・解錠

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能について…P.32

■キーを使わない施錠

- 前席ドアは車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
- 後席ドアは車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。



TSG0023Z

🚗 アドバイス

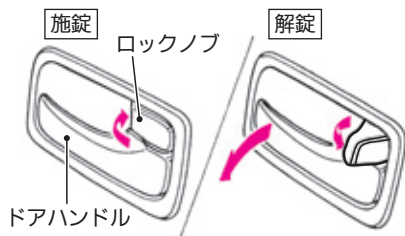
- キー封じ込み防止のため、キーを携帯していることを確認してから施錠してください。
- 🔑キー封じ込み防止機能…P.41

📖 知識

- インテリジェントキーが車内にあるとき、運転席ロックノブ又は前席のドアロックスイッチで施錠できません。

■ロックノブによる施錠・解錠

- 車内のロックノブを押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。
- ドアを開けるときの、解錠後ドアハンドルを引きます。



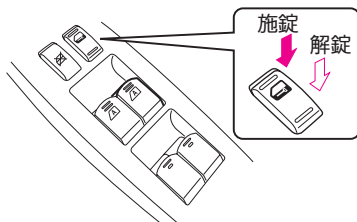
TSG0024Z

📖 知識

- 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 前席のドアロックスイッチを押すと、全ドアの施錠・解錠ができます。



ESG0181Z

※イラストは、運転席です。

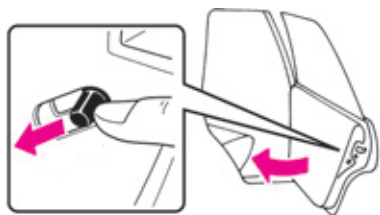
チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。

- お子さまを乗せるときに使います。

■施錠のしかた

- 左右の後席ドアにあるロックレバーをLOCK側にしてドアを閉めます。



ESG0182Z

- ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

■ドアを開けるとき

- ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。



知識

- 車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を外に出して車外のドアハンドルを引きます。

バックドア

⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

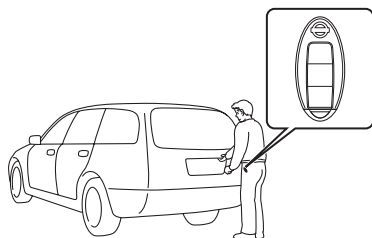
⚠ 注意

- バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

施錠・解錠のしかた

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



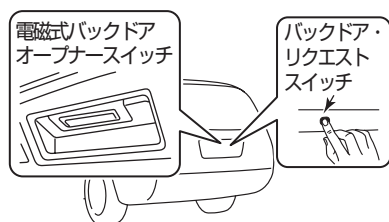
ZIC0087

バックドア・リクエストスイッチ

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。

電磁式バックドアオープナースイッチ

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内で電磁式バックドアオープナースイッチを押すと、バックドアを解錠し開けることができます。このとき、ドアも同時に解錠します。



ZIC0287

知識

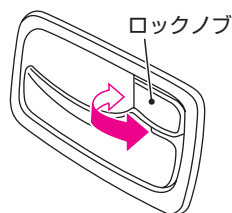
- 施錠するときはバックドアを閉めてからバックドア・リクエストスイッチを押します。
 - 施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（○P.27）が作動します。
- ただし、電磁式バックドアオープナースイッチで解錠したときは、アンサーバック機能、オートロック機能（○P.27）は作動しません。

■リモコン（インテリジェントキー）による施錠・解錠

- 車に近づき、リモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能について…P.32

■ロックノブによる施錠・解錠

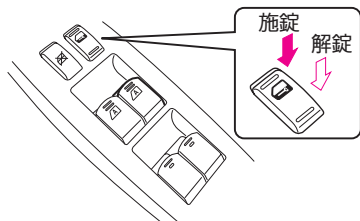
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。



ZIC0288

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 前席のドアロックスイッチでバックドアの施錠・解錠ができます。



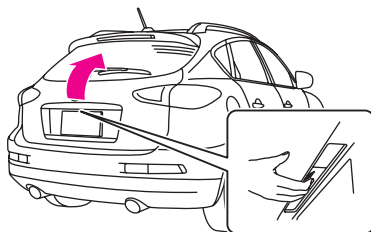
ESG0181Z

※イラストは、運転席です。

開閉のしかた

■開けかた

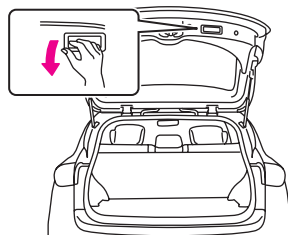
- 電磁式バックドアオープナースイッチを押してバックドアを持ち上げます。



ZIC0289

■閉めかた

- ドアグリップに手を掛け、バックドアを降ろし確実にロックするまで押しつけます。



ZIC0290

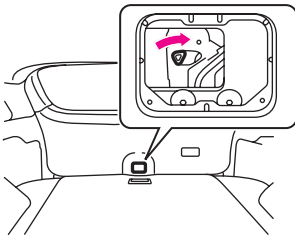
⚠ 注意

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

■バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりなどにより、電磁式バックドアオープンスイッチでバックドアを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。

- ①バックドア車内側にあるカバーの下側をお手持ちのマイナスドライバーなどにあて布をして外します。
- ②レバーを矢印の方向に動かし、解錠します。



ZIC0291

- ③バックドアを持ち上げます。

アドバイス

- 操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

キー封じ込み防止機能

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

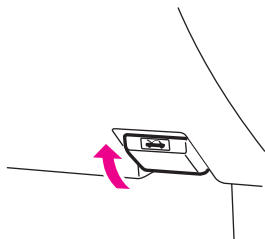
アドバイス

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
 - ・インストルメントパネル上
 - ・グローブボックス内
 - ・ドアポケット内
 - ・スペアタイヤ付近
 - ・金属製のバッグの中
 - ・金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。
- インテリジェントキーが車内にあるとき
 - ⇒運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又は前席のドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）
- ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又は前席のドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
 - ⇒全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

エンジンフード

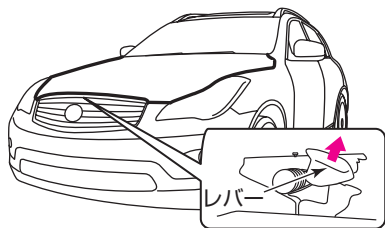
■開けかた

- ①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れ、エンジンフードの先端が少し浮き上がります。



ZIC0292

- ②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを押し上げながらエンジンフードを持ち上げます。



ZIC0293

⚠ 注意

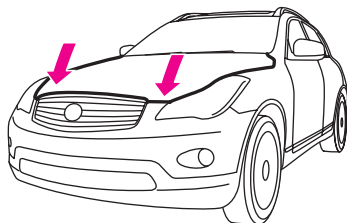
- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

■閉めかた

エンジンフードをゆっくり降ろし、左右の前端を押しつけ、確実にロックします。



ZIC0294

警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを必ず確認してください。両側ともロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウィンドー

電源ポジションがONのとき操作できます。

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウィンドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

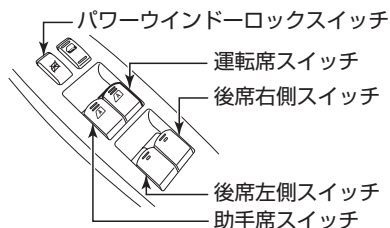
- 運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席・後席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

- 前席の窓ガラスは電源ポジションをAcc又はOFFにしたあとも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席

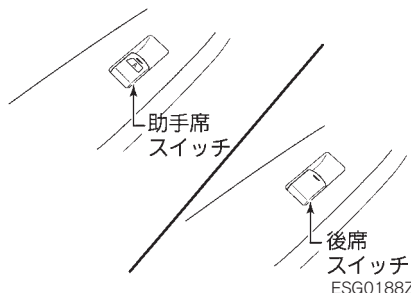
運転席スイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0295

助手席・後席

助手席スイッチ、後席スイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。



ESG0188Z

■開閉のしかた

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。

■ワンタッチ開閉のしかた

運転席と助手席の窓ガラスは、ワンタッチで開閉できます。

- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

■挟み込み防止機構

- 運転席及び助手席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

⚠ 注意

- 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

🚗 アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウィンドーのロックのしかた

- パワーウィンドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作 動
ON 	ロックされます。
OFF 	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外すと、前席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。以下の操作を行い、運転席と助手席のパワーウィンドーをそれぞれ初期設定してください。

- ①電源ポジションをONにします。
- ②運転席スイッチを押し、窓ガラスを全開にします。(すでに全開しているときは、操作する必要はありません。)
- ③運転席スイッチを引き上げ続けます。
窓ガラスが全閉してから約3秒後に手を離します。
- ④助手席スイッチで②、③と同様の操作を行います。
- ⑤正常に作動することを確認します。
・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

燃料補給口

燃料補給口は運転席側の車両後方にあります。

警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
 - ・ エンジンを止める。
 - ・ 車のドアや窓を閉める。
 - ・ タバコなどの火気を近づけない。
 - ・ 気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

■ 燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約80ℓです。

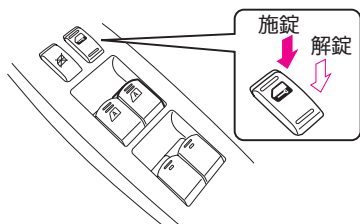
エンジン型式	指定燃料
VQ37VHR	無鉛プレミアム (無鉛ハイオク) ガソリン

アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。
- 無鉛プレミアムガソリンが入手できない場合、無鉛レギュラーガソリンも使用できますが、エンジン出力低下などの現象が発生します。

■開けかた

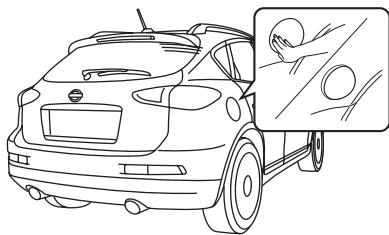
- ①前席のドアロックスイッチを押して解錠します。
 - ・燃料補給口のリッドロックは、ドアロックスイッチの施錠・解錠に連動します。



ESG0181Z

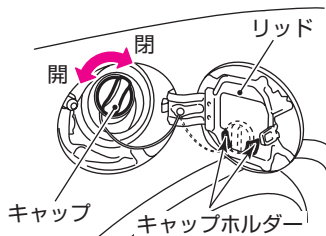
※イラストは、運転席です。

- ②リッドの車両後方側を押すとリッドが少し開きます。開いたすき間に手を入れて全開します。



ZIC0298

- ③キャップを左にゆっくり回して開けます。
 - ・補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。



ZIC0299

■閉めかた

- ①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。
- ②リッドを閉めます。

警告

- ・キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- ・日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

電動ガラスサンルーフ★

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- サンルーフを開閉するときは、手や首などを挟まないよう注意してください。また、お子さまには操作させないでください。
重大な傷害につながるおそれがあります。



ZIC0310

⚠ 注意

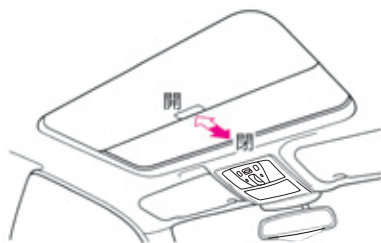
- 運転中はサンルーフの開閉操作を行わないでください。前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。操作は信号待ちなどの停車中に行ってください。
- ルーフに水や雪などがあるときは開けないでください。突然の水や雪に驚き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- 開口部に腰を掛けたり、荷物を載せるなど、大きな力をかけないでください。ルーフが変形するおそれがあります。
- 車から離れるときや洗車するときは、盗難や故障などを防ぐためサンルーフを必ず閉めてください。

■サンシェードの開閉

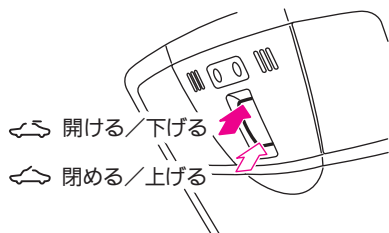
- 手動で開閉します。
- サンルーフを開けると連動して開きます。
- サンルーフを開けているときは、開けているところまで閉めることができます。



ESG0192Z

■サンルーフの開閉

電源ポジションがONのとき操作できます。



ESH0706Z

チルトアップのしかた

- スイッチの ⇐ 側を押すと、後部が上がります。
- スイッチの ⇐ 側を押すと、後部が下がります。

開閉のしかた

- スイッチの ⇐ 側を押すと、自動で全開します。
- スイッチの ⇐ 側を押すと、自動で全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを軽く押します。

知識

- チルトアップしているときは、前後の開閉はできません。

■挟み込み防止機構

自動でサンルーフを閉めるときに、車体とサンルーフの間に異物の挟み込みを感知すると、サンルーフが停止し、自動で開き始めます。

注意

- サンルーフを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないように注意してください。

アドバイス

- 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、サンルーフを自動で閉めることができないときは、サンルーフスイッチを閉方向に繰り返し押し続けてください。

知識

- 環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重がサンルーフに加わると、挟み込み防止機構が作動することがあります。

■正常に作動しないとき

- サンルーフが正常に作動しないときは、以下の操作を行い初期設定し直してください。

①サンルーフをチルトアップ状態にします。

- ・サンルーフが全閉状態でないときは、スイッチの側を繰り返し押し、全閉状態にしてからチルトアップ状態にします。

②スイッチの側を押し続けます。

- ・サンルーフが上下に少し動くまでスイッチを押し続けます。

③スイッチの側を押し、全閉状態にしてから正常に作動するか確認します。

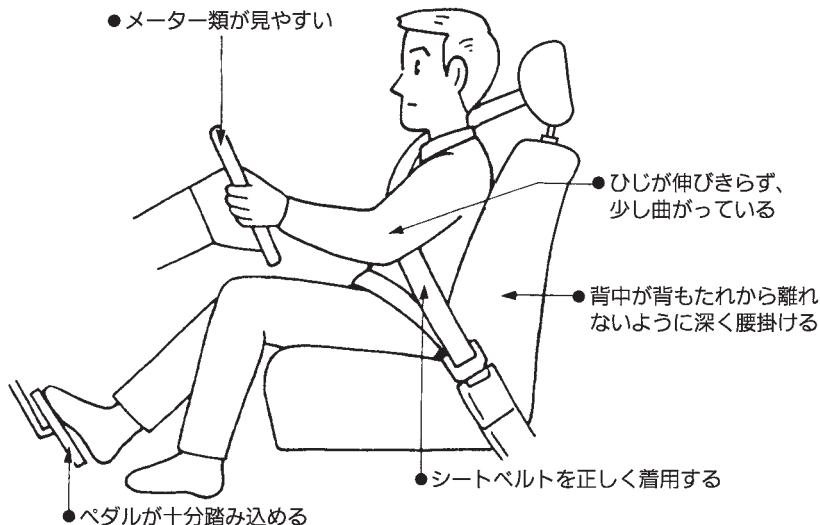
アドバイス

- 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

ハンドル・シート・ミラーの調節について

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCD0008Z

警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の中にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

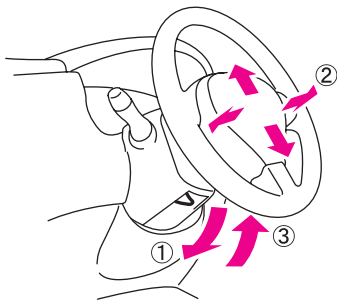
室内装備の
使用法車と
あのかた万の
ときサー
ビス
デー
タさく
いん

ハンドル

■チルト・テレスコピックステアリング

手動★

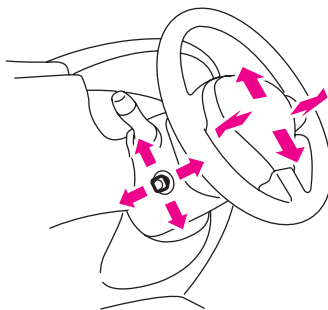
- ①レバーを押し下げます。
- ②ハンドルを前後・上下に動かし、適切な位置で止めます。
- ③レバーを引き上げ固定します。



ZIC0300

電動★

- スイッチを前後上下に押して調節します。



ZIC0301

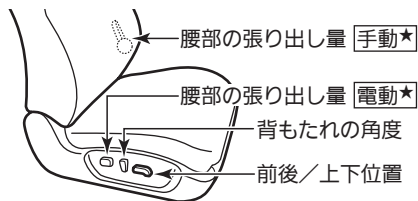


知識

- パーソナルドライビングポジションメモリーシステム（OP.57）付車は、運転席シートを調節すると、ハンドルが連動して調整されます。

前席シート

シートの調節



ESG0196Z

調節箇所	スイッチ	操 作	装 備	
			運転席	助手席
前後位置  ESG0197Z	後ろへ 前へ  ZIC0409	調節したい方向にスイッチを動かします。	有	有
上下位置  ESG0199Z	全体が動く 前側が動く  ZIC0410	- シート全体を調節するときは、スイッチの後ろ側を動かします。 - シートの前側を調節するときは、スイッチの前側を動かします。	有	★
背もたれの角度  ESG0201Z	後ろへ 前へ  ZIC0411	調節したい方向にスイッチを動かします。	有	有
腰部の張り出し量  ESG0203Z	電動★  少ない 多い 手動★  少ない 多い ZIC0412	電動★ - 調節したい方向にスイッチを動かします。 手動★ - 調節したい方向にレバーを動かします。	有	無

知識

- パーソナルドライビングポジションメモリーシステム (OP.57) 付車は、運転席シートを調節すると、ハンドル位置とドアミラー鏡面角度が連動して調整されます。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の

車とあのかた

万のとき

サービスデータ

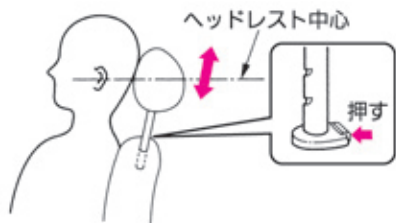
さくいん

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0089Z

■脱着のしかた

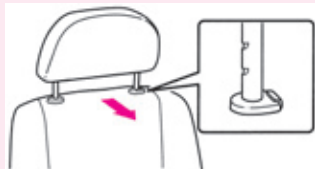
- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

⚠ 警告

- ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。



TSC0648Z

- 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

■前席アクティブヘッドレストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドレストが瞬時に前方に移動します。

ヘッドレストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。

いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。



TSC1817Z

 注意

- ヘッドレストのステーにテーブル、テレビなどの用品を取り付けしないでください。万一の追突時にアクティブヘッドレストの機能が損われるおそれがあります。

 知識

- アクティブヘッドレストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- アクティブヘッドレストの調節方法は、通常のヘッドレストと同じです。正しく調節してください。

目次

 警告

走行する前に

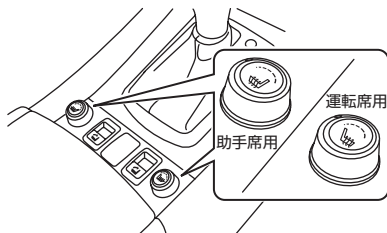
走行するとき

室内装
備の
使いか
た車と
あ
い
か
手
な
つ
き万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

ヒーターシート★

電源ポジションがONのとき使えます。

前席シートを温めます。



ZIC0303

- スイッチを右に回すと作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
- 温度を調整するときは、スイッチを左右に回します。
右回転：温度が上がる
左回転：温度が下がる
- 止めるときは、スイッチの表示灯が消えるまで左に回します。

⚠ 注意

- 長時間の連続使用は低温やけどの原因となります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意して使ってください。
- シートに毛皮や座布団を載せたり、日産純正以外のシートカバーを使わないでください。過熱するおそれがあります。
- 固くて重い物や突起がある物をシートに載せたり、ピンや針などの鋭い物でシートをつきさしたりしないでください。
- シートを清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。

🚗 アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけた状態で使ってください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。

パーソナルドライビングポジションメモリーシステム★

- パーソナルドライビングポジションメモリーシステムは、以下の機能があります。
 - ・ シート及びハンドルの退避・復帰機能
 - ・ 運転席連動ステアリング
ノドアミラー自動調整システム
 - ・ メモリー機能
 - ・ インテリジェントキー連動機能



知識

- すべての機能は、セレクトレバーがPのときに作動します。
- エンジン始動時は作動が一時停止しますが、エンジン始動後に再開します。
- 以下のいずれかの操作を行うと作動が停止します。
 - ・ セレクトレバーをP以外にしたとき。
(シートの復帰機能は停止しません。)
 - ・ シート、ハンドル、ドアミラーの調節スイッチを操作したとき。
 - ・ セットスイッチ、メモリースwitchのいずれかを押したとき。
- 運転席連動ステアリング/ドアミラー自動調整システムは、初期設定が非作動になっています。使用したいときは、設定を切り替えてください。(P.58)
- バッテリーを外すと、記憶された設定が消去されます。

シート及びハンドルの退避・復帰機能

運転席シートとハンドルが自動的に動き、乗り降りを楽しめます。

■退避機能

- 電源ポジションをOFFにして運転席ドアを開けると、運転席シートとハンドルが乗り降りしやすい位置に動きます。

■復帰機能

- 以下のとき運転席シートとハンドルが退避する前の位置に戻ります。
 - ・ 運転席ドアが閉まっているときに電源ポジションをAccにします。
 - ・ 運転席ドアが開いているときに電源ポジションをONにする。
 - ・ インテリジェントキーをキースロットに挿入し、ドアを閉める。



知識

- 退避した位置でシート又はハンドルを調節すると、復帰機能は作動しません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使用法

車と
あの手
な

万の
とき

サー
ビス
デー
タ

さく
いん

運転席連動ステアリング /ドアミラー自動調整システム

運転席シートを調節すると、ハンドル位置とドアミラー鏡面角度が連動して調整されます。

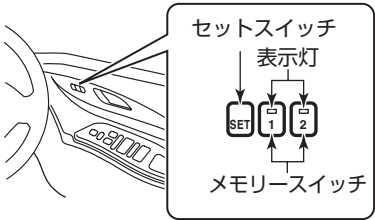
- ①セレクトレバーをPにします。
 - ②電源ポジションをONにします。
 - ③運転席シートの位置を調節します。
- 前席シート…P.53

知識

- シート前側の上下位置調節、及び腰部の張り出し量の調節では連動しません。またシートを微調節したときなど、再調整が不要な場合も連動しません。
- ハンドル位置、ミラー鏡面角度が作動範囲の限度まで調整されると、自動調整システムの作動が停止します。以下のいずれかの操作でシステムは復帰します。
 - ・メモリー機能を使用する。
 - ・インテリジェントキー連動機能を使用する。
 - ・約10km/h以上で走行する。

設定の切り替え

シート及びハンドルの退避・復帰機能と、運転席連動ステアリング/ドアミラー自動調整システムの作動・非作動をそれぞれ切り替えることができます。



ZIC0304

- ①電源ポジションを切り替えます。

設定する機能	電源ポジション
シート及びハンドルの退避・復帰機能	LOCK
運転席連動ステアリング / ドアミラー自動調整システム	Acc

- ②セットスイッチを10秒以上押し続け、作動と非作動を切り替えます。

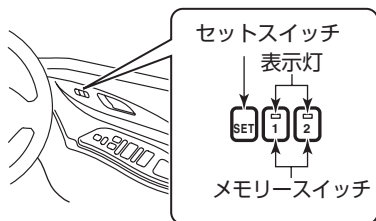
表示灯の点滅回数	設定状態
2 回	作 動
1 回	非作動

知識

- モニターの車両設定（別冊）でも設定を切り替えることができます。

メモリー機能

2名分の運転ポジション（シート、ハンドル位置、ドアミラー鏡面角度）をスイッチに記憶させ、呼び出すことができます。



ZIC0304

■記憶のしかた

- ①セレクトレバーをPにします。
- ②電源ポジションをONにします。
- ③正しい運転姿勢がとれる運転ポジションに調節します。

●ハンドル…P.52

●前席シート…P.53

●ドアミラー…P.62

- ④セットスイッチを押し、押してから5秒以内に記憶させたい方のメモリースイッチを1秒以上押します。
- ・記憶させたスイッチの表示灯が約5秒間点灯します。

知識

- セットスイッチを押したとき、記憶されていると約5秒間、されていないと約0.5秒間、表示灯が点灯します。

■呼び出ししかた

- ①セレクトレバーをPにします。
 - ②電源ポジションをONにします。
 - ③記憶を呼び出したいメモリースイッチを1秒以上押します。
- ・呼び出し中は、スイッチの表示灯が点滅し、完了すると約5秒間点灯します。

知識

- 運転席ドアを開けてから約45秒間は、電源ポジションの位置に関係なく呼び出すことができます。

インテリジェントキー連動機能

メモリースイッチに記憶させた運転ポジションをインテリジェントキーに登録すると、運転席ドアを解錠したときに運転ポジションが自動的に呼び出されます。

■登録のしかた

- ①セレクトレバーをPにします。
- ②電源ポジションをLOCKにします。
- ③セットスイッチを押します。
(スイッチの表示灯が点灯)
- ④表示灯点灯中に記憶させたい方のメモリースイッチを押しながら、インテリジェントキーの解錠スイッチを押します。
(スイッチの表示灯が点滅)

■呼び出ししかた

登録したインテリジェントキーを携帯し、運転席ドアハンドル・リクエストスイッチ又はリモートコントロールエントリー機能で解錠します。

- 記憶させた運転ポジションが自動的に呼び出されます。

後席シート

背もたれの折りたたみかた

スイッチ又はノブ操作1つで後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。

- 左右別々に操作します。

警告

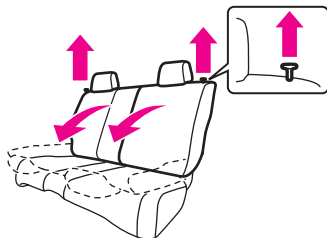
- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- 後席に人が乗っていたり、シートクッションの上や下に物や飲物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、室内を汚すおそれがあります。特にスイッチで背もたれを倒すときは後席が見えにくいので注意してください。

手動

- 後席シート左右にあるノブを引いたままゆっくりと背もたれを前に倒します。



ZIC0305

**注意**

- 背もたれを倒すときは、背もたれを手で押さえ、ゆっくり倒してください。急に倒すと顔や身体などに当たり、思わぬケガをするおそれがあります。

元に戻すとき

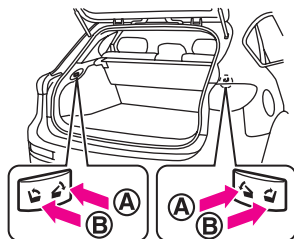
- 背もたれを起こし、手で後方へ押し付けてロックします。

**アドバイス**

- 背もたれを操作したとき、ノブの赤い部分が見える場合は、シートが正しくロックされていません。その場合はノブを引いてロックを解除し、もう一度背もたれをロックさせてください。

電動

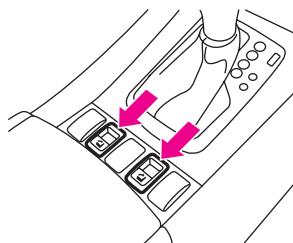
- ラゲッジルーム左右にあるスイッチの④側を押します。



ZIC0306

元に戻すとき

- 車外から操作するときは、ラゲッジルーム左右にあるスイッチの④側をシートが元に戻るまで押し続けます。
- 車内から操作するときは、センターコンソールにあるスイッチをシートが元に戻るまで車両後方に押し続けます。



ZIC0307

**知識**

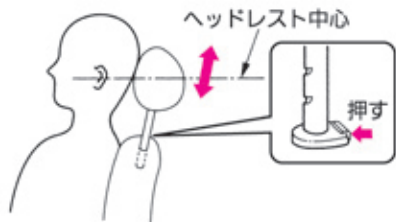
- スイッチを操作したときと、背もたれが元に戻ったときにブザーが鳴ります。

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 最下段から上げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。最下段以外から上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0089Z

■脱着のしかた

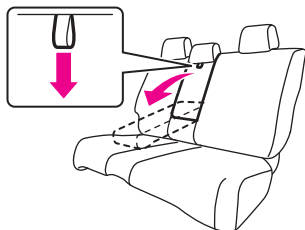
ヘッドレストの脱着は、前席シートと同じです。

●ヘッドレストの脱着のしかた…P.54

リヤセンターアームレストの使いかた

■使いかた

- 前に倒して使います。
- 格納するときには引き上げます。



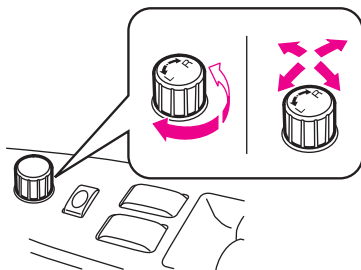
ZIC0309

ドアミラー

電源ポジションがAcc又はONのとき操作できます。

■角度調節のしかた

- ①調節するドアミラー側にスイッチを回します。
(左側はL、右側はR)
- ②スイッチを動かして、鏡面角度を調節します。



ESG0214Z

⚠ 警告

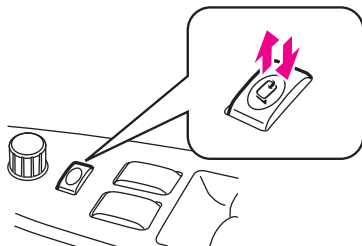
- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■格納するとき

- スイッチを押すごとに切り替わります。



ESG0215Z

スイッチ位置	作 動
	格納します。
	元に戻ります。(使用位置)

⚠ 注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- スイッチ操作を連続して行くと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから再度操作してください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、電源ポジションをAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。

📖 知識

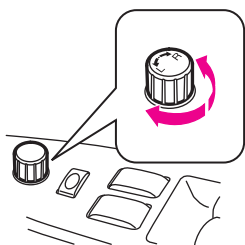
ヒーター付ドアミラー

- 電源ポジションがONのときにリヤデフォグスイッチ (OP.123) を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

リバース連動下向ドアミラー★

セレクトレバーを R にすると（後退時）、ドアミラーの角度が後輪の外側付近を映すように作動します。

- ①電源ポジションをONにし、作動させたいドアミラー側にスイッチを回します。



ZIC0308

- ②セレクトレバーを R にします。
 - ③左右切り替えスイッチを調節した側のドアミラーが下向きに作動します。
- セレクトレバーを R 以外にするか、スイッチを中立位置にすると元の角度に戻ります。



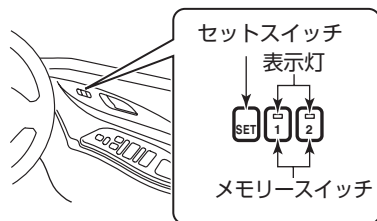
知識

- 電源ポジションをON以外にしてもドアミラーは元の角度に戻ります。
- 使用している鏡面角度によっては、リバース時に鏡面が作動範囲まで動いたあととも動こうとしますが異常ではありません。

■メモリー機能

リバース連動下向ドアミラーの作動角度を調節し、パーソナルドライビングポジションメモリーシステムに記憶させることができます。

- ①パーソナルドライビングポジションメモリーシステム（ OP.57 ）のメモリースwitchを押して、シート、ハンドル、ドアミラーの位置を呼び出します。



ZIC0304

- ②調節するドアミラー側にスイッチを回します。
- ③セレクトレバーを R にします。
- ④スイッチを動かし、後輪の外側付近を映すように鏡面角度を調節します。
- ⑤セットスイッチを押し、5秒以内に①で記憶させたメモリースwitchを押します。



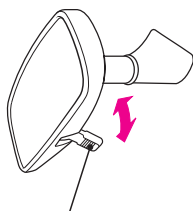
知識

- 反対側のドアミラーも記憶させるときは、②から⑤の操作を繰り返します。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に高さと角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



切り替えレバー

ESG0417Z



警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要と時のみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車と
あの手な

万
一の時

サー
ビスデ
ータ

さく
いん

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



TCD0009Z

⚠ 警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
 - ・ 運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
 - ・ ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
 - ・ ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
 - ・ 腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
 - ・ 肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
 - ・ シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

⚠ 警告

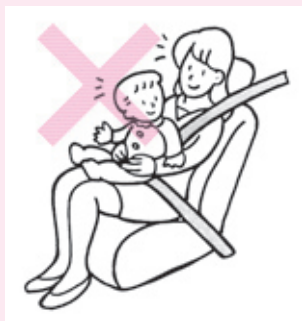
- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TSC0653Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TSC0654Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートやジュニアシートをお使いください。また、ひとりで座れない小さなお子さまには乳児用チャイルドシートをお使いください。
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

**警告**

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

**知識**

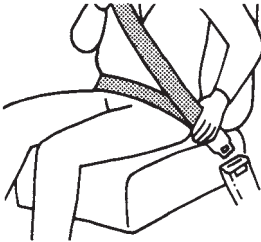
- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.89）や警報（P.115）が作動します。
- チャイルドシートは年齢、体格に応じて使い分けるように設定しています。（P.14）

シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

- ① タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
 - ・ベルトがロックして引き出せないときは、ベルトをゆるめ再度ゆっくり引き出してください。
- ② ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



TCA0043Z

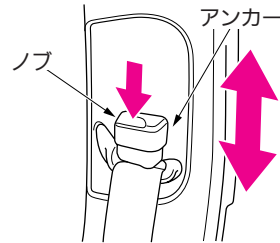
- ③ ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



TSC0655Z

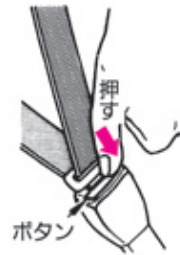
- ④ 前席は、肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。

- ノブを押しながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
- 手を離れたあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



ECE0070Z

- 外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



TSC0656Z

**警告**

- 肩ベルトのアンカー位置は確実に肩に掛かるように調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、固定されていないと、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

**知識****テンションリデューサー機構（運転席、助手席）**

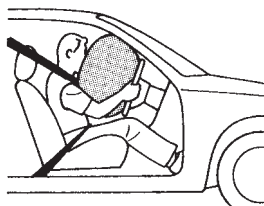
- 電源ポジションがONで、シートベルトを装着した状態から一旦シートベルトを30～50cm引き出すと、巻き取り力が弱くなり、圧迫感を軽減します。

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

○SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.78



TCA0050Z

警告

- 使用方法是通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

- 電源ポジションをON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

運転席にはダブルプリテンショナー機構が付いています。ラップアウタープリテンショナーが腰部シートベルトの緩みを引き込み、肩部のロードリミッター付プリテンショナーと合わせて乗員の拘束性能を高めます。

警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

前席緊急ブレーキ感応型プリクラッシュシートベルト★

走行中、次のような場合に電動モーターでシートベルトを巻き取り、ベルトのたるみを減少させます。

- ・ 走行中（約15km/h以上）に運転者のブレーキ操作が緊急ブレーキであることをシステムが判断したとき。
- ・ インテリジェントブレーキアシスト（○P.178）が作動したとき。
- ・ カーブを走行中（約30km/h以上）に車両が横滑りを起こしそうな状況であることをシステムが判断したとき。
- ・ 走行中（約60km/h以上）に運転者のハンドル操作が緊急回避であることをシステムが判断したとき。

警告

- ・ 使用方法是通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、システムの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ システムを過信しないでください。常に周囲の状況、天候、路面状況に注意し、急ブレーキをかけなくても停止できるように心がけてください。

知識

コンフォート機能

- ・ 次の場合には、電動モーターでシートベルトの巻き取りを補助します。
 - ・ シートベルトを着用したとき。
 - ・ シートベルトを外したとき。
 - ・ 前席ドアを開けたとき。
- ・ コンフォート機能を連続作動させると、システム保護のために一時的に連続作動が行えなくなります。約8分後に通常の作動に戻ります。
- ・ シートベルトを外した場合に上記のシステム保護以外でシートベルトの巻き取りが作動しないときは、プリクラッシュシートベルトのシステムに異常が考えられます。通常走行に支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

チャイルドシートの固定のしかた

ISO FIX対応チャイルドシート用アンカーについて

後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

- ISO FIX対応チャイルドセーフティシートは、日産純正ISO FIX対応チャイルドセーフティシートを指定の車両に正しく取り付けただけの場合のみ、保安基準に適合し、正しく機能します。

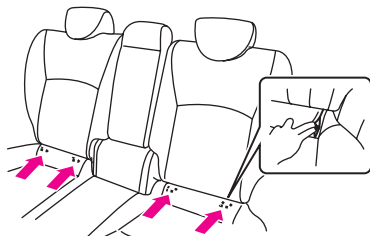
（日産純正品以外のISO FIX対応チャイルドシートを使用すると、保安基準に非適合となったり、正しく機能しない場合があります。）

⚠ 注意

- ISO FIX対応チャイルドセーフティシートを取り付けるときは、ヘッドレストを最下段のロックする位置にしてください。

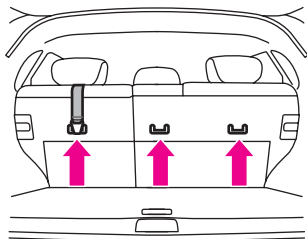
■アンカーの場所

- ISO FIX対応チャイルドシート用口アアンカーは、背もたれ下側にあります。



ZIC0296

- テザーアンカーは、後席背もたれの後ろ側にあります。



ZIC0297

- 取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

⚠ 警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどのかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

📖 知識

- シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。日産純正シートカバーをおすすめします。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との
つきあいの
上手な
かた万の
のときサービ
スデー
タさくい
ん

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

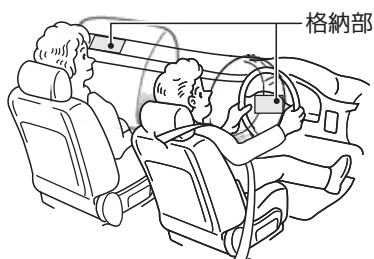
※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

- 電源ポジションがONのとき作動可能です。

■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- 運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。
- 助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。

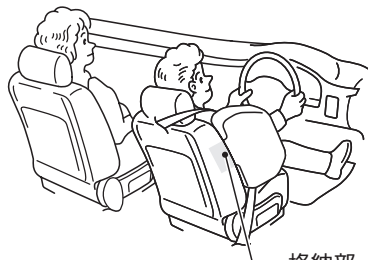


ESG0449Z

■運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSサイドエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に胸部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSサイドエアバッグは、シート背もたれ側面（外側）に格納されています。助手席は乗員がいなくても作動します。



ESG0450Z

■SRSカーテンエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。



ESG0451Z

警告

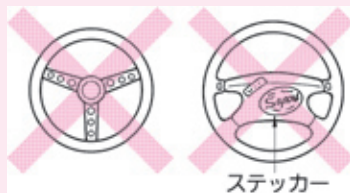
- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、前席シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
 - ・ SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
 - ・ 電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
 - ・ エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

運転席SRSエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
 - ・ 不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
 - ・ 前面ガラスにアクセサリなどを付けないでください。



TSC0659Z



ステッカー

TSC0660Z

⚠ 警告

助手席SRSエアバッグシステム

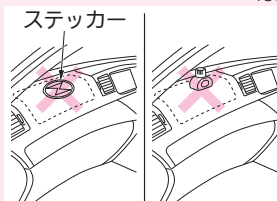
- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。
 - ・ チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。乳児用チャイルドシートなど後ろ向きにしか使用できないシートは必ず後席シートに取り付けてください。
 - ・ チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
 - ・ インストルメントパネル上面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリや芳香剤などを置かないでください。



TSC0662Z



TSG0026Z



ESG0452Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム及びSRSカーテンエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - ・ ドアにもたれるなど、前席シート背もたれ側面（外側）のSRSサイドエアバッグ格納部及びSRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、前席シートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。
 - ・ 前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。



TSC0664Z



TSC0663Z

 警告

- ・前席シートのSRSサイドエアバッグ格納部付近に傘やカバンなどを置かないでください。また、センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリやハンガーなどを取り付けないでください。
- ・シートカバーは前席シート背もたれ側面を覆わないものをお使いください。日産純正シートカバーをおすすめします。

 注意

- 電源ポジションをONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがあります。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じる場合があります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

 アドバイス

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

 知識

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

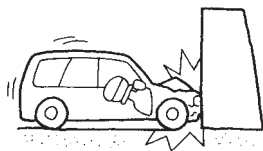
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

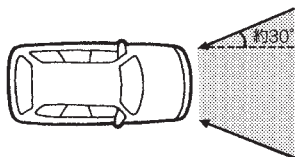
運転席・助手席SRSエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき
- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCG0053Z



TCG0054Z

次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。
(車両の損傷は少なくとも乗員への衝撃は強いとき)

- 高速で縁石などに衝突したとき
- 深い穴や溝に落ち込んだとき
- ジャンプして地面にぶつけたとき



TCG0055Z



TCG0056Z

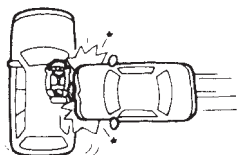


TCG0057Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、 SRSカーテンエアバッグシステム

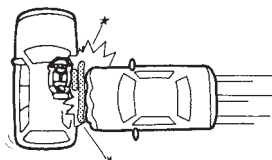
次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



〈SRSサイドエアバッグシステム〉

TCG0058Z



〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

TCG0059Z

■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき
- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき
- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき
- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



TCG0060Z



TCA0069Z



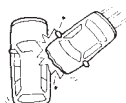
TCG0062Z



TCG0063Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

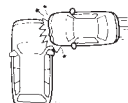
- 側面に斜め方向から衝突されたとき
- 側面にバイクが真横から衝突したとき
- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき



TCG0064Z



TCG0065Z



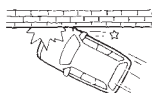
TCG0066Z

- 横転、転覆したとき



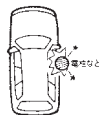
TCG0067Z

- 斜め前方から衝突したとき



TCG0068Z

- 電柱などに衝突したとき



TCG0069Z

■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 横方向や後ろから衝突されたとき



TCG0070Z

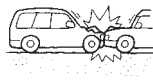
- 横転、転覆したとき



TCG0071Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき



TCG0072Z

- 後ろから衝突されたとき



TCG0073Z

走行するとき

3

●メーター・表示灯・警告灯の見かた	82
メーター	82
表示灯	83
警告灯	86
イルミネーションコントロール	95
車両情報ディスプレイ	96
インテリジェントキー機能の警報について	110
警報装置	115
●スイッチの使いかた	116
ライトスイッチ	116
方向指示器スイッチ	120
非常点滅表示灯スイッチ	120
ワイパー・ウオッシャースイッチ	121
リヤデフォグガースイッチ	123
ホーンスイッチ	123
●運転のしかた	124
エンジンのかけかた	124
パーキングブレーキ	128
セレクトレバーの使いかた	129
スノーモードスイッチの使いかた	133
オートマチック車の運転のしかた	134
VDC（ビークルダイナミクスコントロール）	138
4WD（4輪駆動）車の扱いかた	140
アテサE-TS	142
LDP（車線逸脱防止支援システム）	143
LDW（車線逸脱警報）	148
インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）	151
FCW（前方車両接近警報）	173
ブレーキアシスト（プレビュー機能付）	176
インテリジェントブレーキアシスト	178
ABS	182

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
上手な
あいかた

万のとき

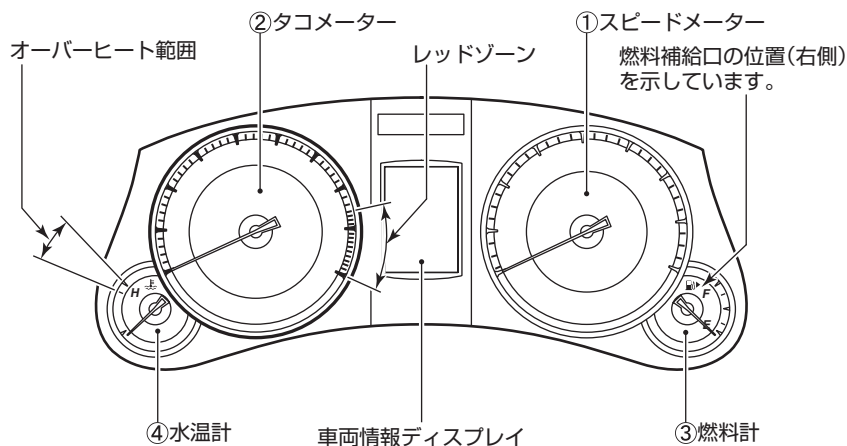
サービスデータ

さくいん

メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

電源ポジションをONにすると表示します。



ZPA0315

知識

- 電源ポジションをLOCKにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

① スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

② タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

⚠ 注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③ 燃料計

燃料の残量を表示します。

- 燃料タンクの容量は約80ℓです。

知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、指針が振れることがあります。

④ 水温計

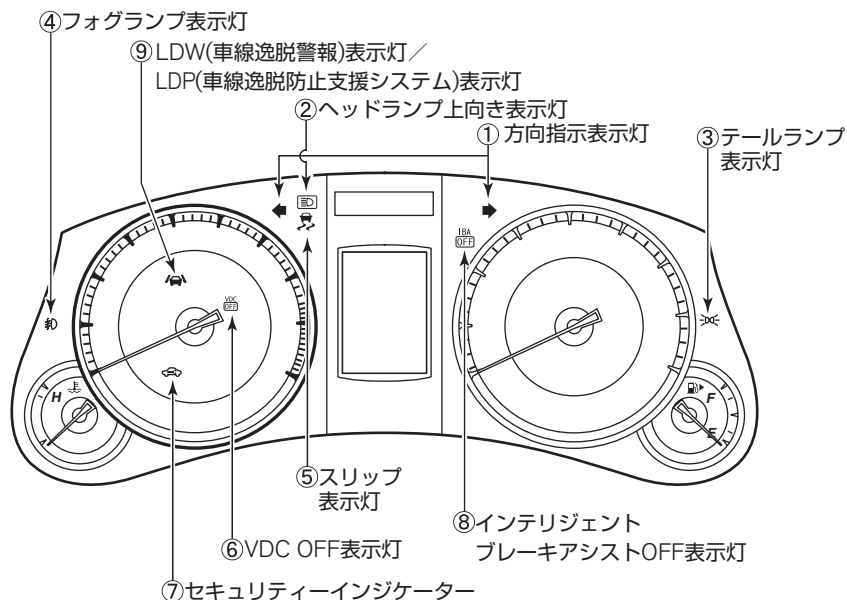
エンジン冷却水の温度を表示します。

⚠ 警告

- オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。
- オーバーヒートしたときは…P.233

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。



①方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を
作動させると点滅します。

知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。
- 電球（バルブ）を交換するときは…P.239

ZPA0316

- 方向指示器スイッチ…P.120
- 非常点滅表示灯スイッチ…P.120

②ヘッドランプ上向き表示灯



TCG0008Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

- ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.119

③テールランプ表示灯



TCG0009Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

●ライトの点灯・消灯…P.116

④フォグランプ表示灯



TCG0010Z

フォグランプを点灯させると点灯します。

●フォグランプの点灯・消灯…P.119

⑤スリップ表示灯



ESH0408Z

VDC作動中に点滅します。

●VDC…P.138

⑥VDC OFF表示灯



ECG0015Z

VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

●VDC…P.138

⑦セキュリティーインジケーター



TCG0012Z

電源ポジションがON以外のときに点滅します。

 アドバイス

- 電源ポジションをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

●エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.33

⑧インテリジェントブレーキアシストOFF表示灯



ZPA0334

インテリジェントブレーキアシストをOFFにすると点灯します。

●インテリジェントブレーキアシスト…P.178

⑨LDW（車線逸脱警報）表示灯★／
LDP（車線逸脱防止支援システム）
表示灯★
（緑色点灯・オレンジ色点滅）

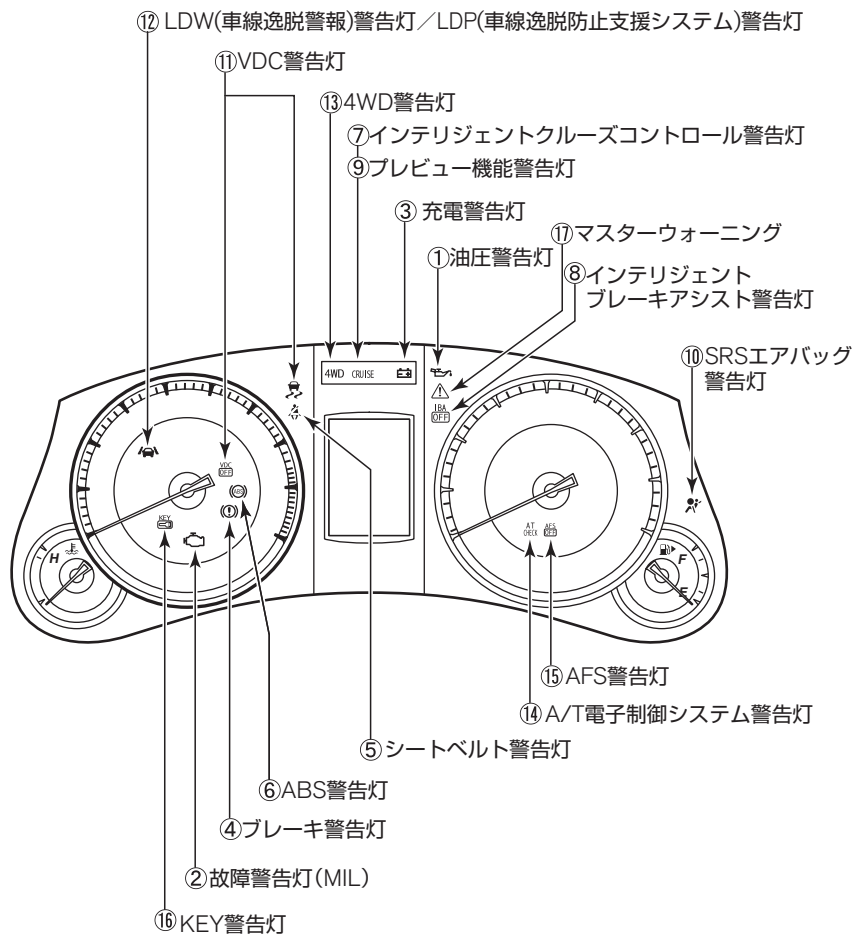


ZPA0359

- LDP（車線逸脱防止支援システム）がONのとき、緑色に点灯します。
- LDP（車線逸脱防止支援システム）又はLDW（車線逸脱警報）がONのとき、走行車線の右側もしくは左側のレーンマーカーに近づくと、ブザー音とともにオレンジ色に点滅します。
- LDW（車線逸脱警報）…P.148
- LDP（車線逸脱防止支援システム）…P.143
- オレンジ色に点灯したときや、緑色に点滅したときはLDW（車線逸脱警報）警告灯／LDP（車線逸脱防止支援システム）警告灯（○P.92）をお読みください。

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。



①油圧警告灯



TCG0013Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯 (MIL)



TCG0014Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

→ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯



TCG0015Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④ブレーキ警告灯



TCG0016Z

パーキングブレーキを解除しているとき、電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- 電源ポジションがONで、次のような場合に点灯します。

- ・パーキングブレーキをかけたとき。

➡ 処置

- 走行中はパーキングブレーキを解除してください。



注意

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告（⓪P.108）が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（⓪P.115）が鳴ります。

- ・ブレーキ液が不足しているとき。
（エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。）

➡ 処置

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効が悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

- ・ABSの電子制御システムに異常があるとき。
（パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。）

➡ 処置

- エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。



警告

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑤シートベルト警告灯



TCG0017Z

電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。



警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。



知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー)(P.115)が鳴ります。

⑥ABS警告灯



TCG0018Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、ABSの電子制御システムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

🔍ABS…P.182

⑦インテリジェントクルーズコントロール警告灯★

CRUISE

ECG0017Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）のシステムに異常があると、“ピー”というブザー音とともにインテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）を解除します。

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作をしてください。

アドバイス

- 上記の操作をしても点灯し続ける、又はセットできないときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

🔍インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）…P.151

⑧インテリジェントブレーキアシスト警告灯★



ZPA0334

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、インテリジェントブレーキアシスト又はFCW（前方車両接近警報）に異常があると“ピー”というブザー音とともに点灯します。
- エンジン回転中、インテリジェントブレーキアシスト又はFCW（前方車両接近警報）が一時的に作動しない状態にあるとき点灯します。（ブザー音は鳴りません。）

➡ 処置

- “ピー”というブザー音とともに点灯した場合は、安全な場所に停車し、一度エンジンを止めてから、センサー部が汚れていないか確認してください。汚れているときは、汚れている部分を柔らかい布で清掃し、再度エンジンをかけ直してください。センサー部が汚れていないときは、再度エンジンをかけ直してください。

アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

🔍インテリジェントブレーキアシスト…P.178

⑨プレビュー機能警告灯*

CRUISE

ECG0017Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、プレビュー機能に異常があると、“ピー”というブザー音とともに点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度エンジンを始動してください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、装置の異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。
※プレビュー機能警告灯は、インテリジェントクルーズコントロール警告灯と兼用しています。
- エンジン回転中に警告灯が点灯したときは、プレビュー機能の作動は停止しますが、プレビュー機能のない普通のブレーキとして使えます。

- ブレーキアシスト（プレビュー機能付）…P.176

⑩SRSエアバッグ警告灯



TCG0020Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

- SRSエアバッグ…P.74

- 前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.71

⑪VDC警告灯



ESH0411Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- エンジン回転中、VDCの電子制御システムに異常があると、とが同時に点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

 アドバイス

- 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。
滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

VDC…P.138

⑫LDW（車線逸脱警報）警告灯★／
LDP（車線逸脱防止支援システム）
警告灯★
（緑色点滅・オレンジ色点灯）

ZPA0359

電源ポジションをONにすると、約1秒間オレンジ色に点灯したあと緑色に約1秒間点灯し、消灯します。

- エンジン回転中、LDW（車線逸脱警報）に異常があると、オレンジ色に点灯します。
- エンジン回転中、LDP（車線逸脱防止支援システム）に異常があると、“ポー”というブザー音とともにオレンジ色に点灯します。
- 炎天下に駐車したときなど、車線認識カメラが高温になり、LDP（車線逸脱防止支援システム）が作動できなくなると、緑色に点滅します。（温度が下がると自動的に消灯します。）
- エンジン回転中、次のような場合はLDP（車線逸脱防止支援システム）が適切に作動できないおそれがあるため、“ポー”というブザー音とともに緑色に点滅します。
 - ・スノーモードスイッチをONにしたとき。
 - ・ABS又はVDC（トラクションコントロールは含まない）が作動したとき。
 - ・VDCをOFFにしたとき。

●LDW（車線逸脱警報）…P.148

●LDP（車線逸脱防止支援システム）
…P.143

●オレンジ色に点滅したときや、緑色に点灯したときは、LDW（車線逸脱警報）表示灯／LDP（車線逸脱防止支援システム）表示灯（●P.85）をお読みください。

➡ 処置

- オレンジ色に点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、再びエンジンをかけ直してください。
- 緑色に点滅を続けるときは、スイッチでシステムを一旦OFFにしたあと、正常に作動する条件で再びスイッチをONにしてください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしても点灯、点滅を続けるときは、装置の異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

⑬4WD警告灯（4WD車）

4WD

TCG0021Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、4WDシステムに異常があると、点灯します。
- 走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続く、駆動系部品の油温が異常に高くなると、速く点滅します。
- 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、遅く点滅します。

➡ 処置

●点灯したとき

4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

●点滅したとき

速い点滅をしたとき (約1秒間に2回)

すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は駆動系部品の保護のため、2WD状態になっています。しばらくして点滅なくなると、4WDに復帰し、通常通り走行できます。

遅い点滅をしたとき (約2秒間に1回)

装着タイヤの種類及びタイヤ空気圧などを点検してください。タイヤが異なるときは同一のタイヤを装着してください。また、タイヤ空気圧が不足のときは空気を入れてください。

それでも点滅を続けるときは高速走行をせず、最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- 4WD警告灯点灯時、及び速い点滅時（約1秒間に2回）、4WDシステムは、2WD又は弱4WDになりますが、通常の走行は可能です。ただしスピードは控えめにしてください。

●アテーサE-TS…P.142

⑭A/T電子制御システム警告灯

AT
CHECK

TCG0022Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- オートマチックトランスミッションシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⑮AFS警告灯

AFS
OFF

ECG0016Z

電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、アクティブAFSのシステムに異常があると点滅します。

➡ 処置

- 点滅したときは、日産販売会社で点検を受けてください。

🔍アクティブAFSについて…P.117

⑯KEY警告灯



ECG0019Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

🔍インテリジェントキー…P.26

⑰マスターウォーニング



ESG0221Z

- 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。

📖 知識

- 警告された要因が処置されると消灯します。
- 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターウォーニングは消灯しません。

🔍車両情報ディスプレイ（警告）…
P.107

イルミネーションコントロール

メーター照明の明るさを調節します。

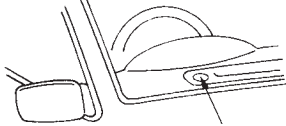
■自動調節

電源ポジションがONでライトが点灯しているとき、車外の明るさに応じて照明の明るさを自動的に調節します。

ライト	車外の明るさ	照明の明るさ
消灯	—	明
点灯	明るいとき	明
	暗いとき	暗

🚗 アドバイス

- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。
センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。

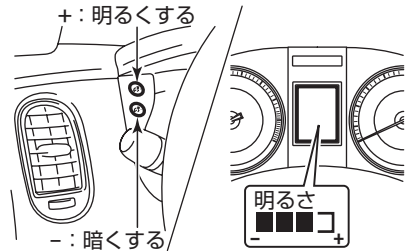


TCA0086Z

■手動調節

電源ポジションがONのとき調節できます。

- スイッチを押して調節します。
車両情報ディスプレイに明るさ調節表示が表示されます。



ZPA0318

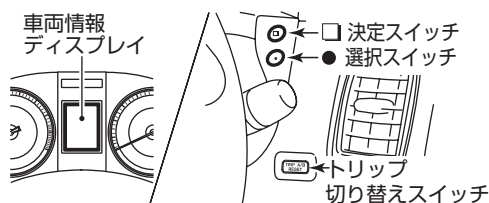
📖 知識

- メーター照明の明るさを、明るいときと暗いときそれぞれに調節できます。調節した内容は自動的に記憶します。
- バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。

車両情報ディスプレイ

電源ポジションがONのときに表示します。

- 次の情報を表示します。
 - ・ オドメーター・トリップメーター……………P.96
 - ・ ポジションインジケーター……………P.96
 - ・ インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）★……………P.98
 - ・ インテリジェントキー表示・警告……………P.97
 - ・ ドライブコンピューター、及び設定・警告表示……………P.101



ZPA0319

■オドメーター・トリップメーター



ESG0225Z

オドメーター（積算距離計）

- 総走行距離をkmで表示します。

トリップメーター（区間距離計）

ⒶとⒷで2種類の区間走行距離をkmで表示します。

- トリップ切り替えスイッチを押すごとにⒶとⒷが切り替わります。
- リセットするときは0にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチを約1秒以上押します。



知識

- バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され0に戻ります。

■ポジションインジケーター

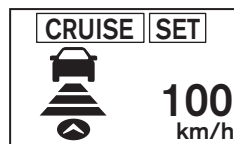


↑ ポジションインジケーター

ESG0224Z

- セレクトレバーのセット位置を表示します。

■インテリジェントクルーズコントロール(全車速追従機能付)★



ESG0223Z

- メインスイッチをONにすると設定状態などを表示します。
 - インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）…P.151

インテリジェントキー表示・警告

- 警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。

○ インテリジェントキー機能の警報について…P.110

■ エンジン始動操作表示



ESG0226Z

- ブレーキペダルを踏みながらエンジンを始動することを表示します。

➡ 処置

- ブレーキペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ エンジンを始動したとき。
 - ・ 電源ポジションをOFFにしてから約15秒経過したとき。
 - ・ リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。
 - ・ セレクトレバーが○以外になったとき。

■ ステアリングロック未解除表示



ESG0227Z

- ステアリングロックを解除できないときに表示します。

➡ 処置

- ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ ステアリングロックを解除したとき。
 - ・ 表示から約15秒経過したとき。

■インテリジェントキー挿入表示



ESG0228Z

- インテリジェントキーをキースロットに挿入しないとエンジンが始動できないことを表示します。

➡ 処置

- キースロットにインテリジェントキーを挿入してください。(P.127)

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・表示から約15秒経過したとき。
 - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。
 - ・運転席ドアを開けたとき。
 - ・リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。

■インテリジェントキー抜き取り表示



ESG0229Z

- 運転席ドアを開けたときにキースロットにインテリジェントキーが挿入されていることを表示します。

➡ 処置

- 降車時は、キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。(P.127)

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・キースロットからインテリジェントキーを抜き取ったとき。
 - ・運転席ドアを閉めたとき。
 - ・電源ポジションをAccにしたとき。
 - ・エンジンを始動したとき。

■インテリジェントキー電池切れ表示



ZPA0118

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。
(P.34)

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・表示から約30秒経過したとき。
 - ・電源ポジションをON以外にしたとき。
 - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

■キー持ち出し警告



ESG0232Z

- 電源ポジションがAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
 - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

- インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーを携帯してください。

- 携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。
(P.34)

- 登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 処置

- 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

📖 知識

- 表示から約5秒経過すると表示が消えます。

■P戻し忘れ警告



ESG0233Z

- セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

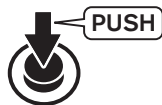
➡ 処置

- セレクトレバーをPにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・セレクトレバーをPにしたとき。
 - ・電源ポジションをONにしたとき。

■電源ポジションOFF忘れ警告



ESG0234Z

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、セレクトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

➡ 処置

- 電源ポジションをOFFにしてください。

📖 知識

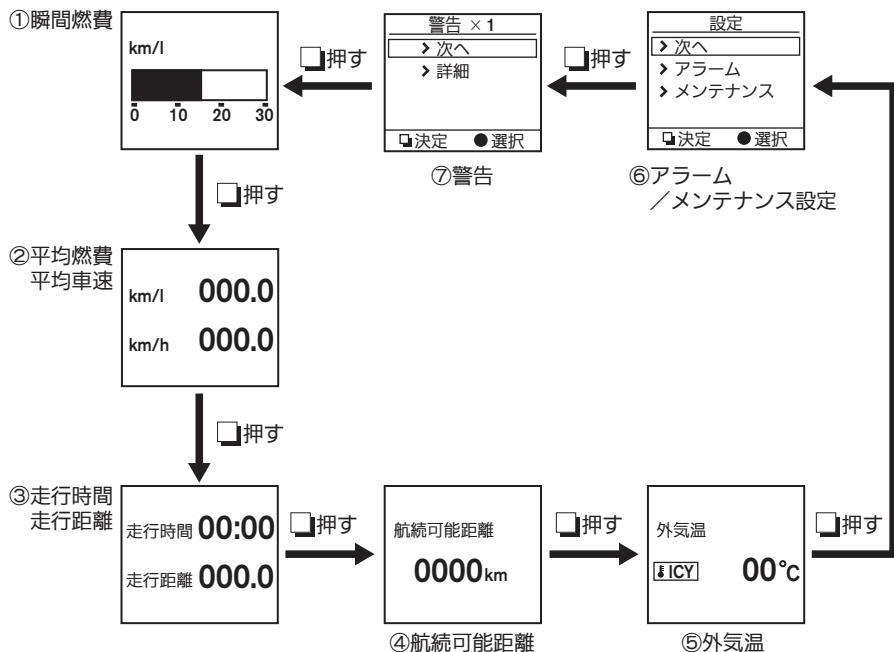
- 次の場合に表示が消えます。
 - ・電源ポジションをOFFにしたとき。
 - ・エンジンを始動したとき。
 - ・セレクトレバーをP以外にしたとき。

ドライブコンピューター、及び設定・警告表示

■表示の切り替えかた

電源ポジションがONのとき切り替えることができます。

- 決定スイッチ $\square$ を押すごとに表示が切り替わります。



ESH0072Z

知識

- インテリジェントキー表示・警告、インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）*の表示をしているときは、上記と表示が一部異なります。
- ⑤外気温の表示は、外気温によって表示が一部異なります。

■表示について



知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

①瞬間燃費

- 走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

②平均燃費、平均車速

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費、平均車速を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を1秒以上押します。(平均燃費と平均車速を同時にリセットします。)



知識

- バッテリー接続後やリセット後は「----」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

③走行時間、走行距離

- リセットしてから次にリセットするまでの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を1秒以上押します。(走行時間、走行距離を同時にリセットします。)

④航続可能距離

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告(ⓘP.108)が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。



アドバイス

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

⑤外気温

- 外気温を表示します。



知識

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
 - ・外気温が-30℃以下、又は55℃以上のとき。
 - ・停車又は低速走行(約20km/h以下)しているとき。
- 外気温が3℃以下になると「ICY」と表示します。

⑥ アラーム／メンテナンス設定

知識

- 走行中及びインテリジェントキー表示・警告、インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）*を表示しているときは、設定することができません。

アラーム

走行時間と凍結注意の表示の設定ができます。

● 走行時間

- ・ 設定した時間まで連続走行したことを知らせます。



ESH0073Z

● 凍結注意

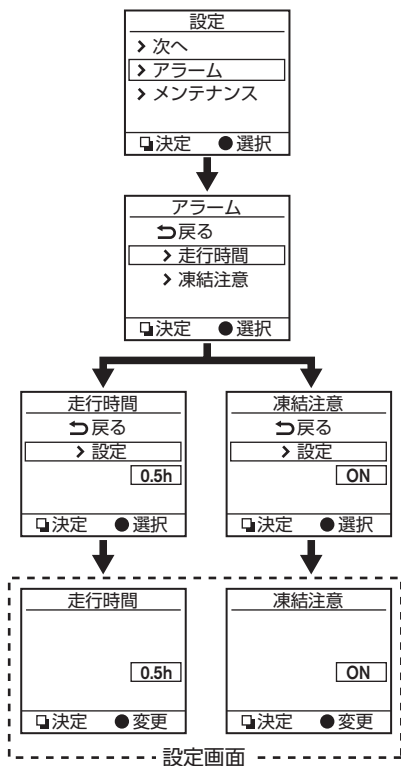
- ・ 外気温が3℃以下になったことを知らせます。



ESH0074Z

〈設定のしかた〉

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面にします。
- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。



ZPA0320

走行時間の設定

- 最大6時間まで設定できます。
- 走行時間設定画面で選択スイッチ●を押して時間を切り替えます。
 短く押す：0.5h（30分）単位で切り替わる
 長く（約1秒以上）押す：1.0h（60分）単位で切り替わる
- 設定しないときは、「－」にします。

凍結注意表示の設定

- 凍結注意の設定画面で選択スイッチ●を押してON／OFFを切り替えます。
 ON：アラーム設定
 OFF：アラーム解除

メンテナンス

各種交換時期の設定ができます。

- 設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

・ エンジンオイル



ESH0075Z

・ タイヤ



ESH0076Z

・ オイルフィルタ



ESH0077Z

・ その他の部品



ESH0078Z

知識

- 「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。
- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。

目次

警告

走行する前に

走行するよう

室内
装
備
の
使
い
か
た

つ
車
き
と
の
あ
い
上
か
手
な

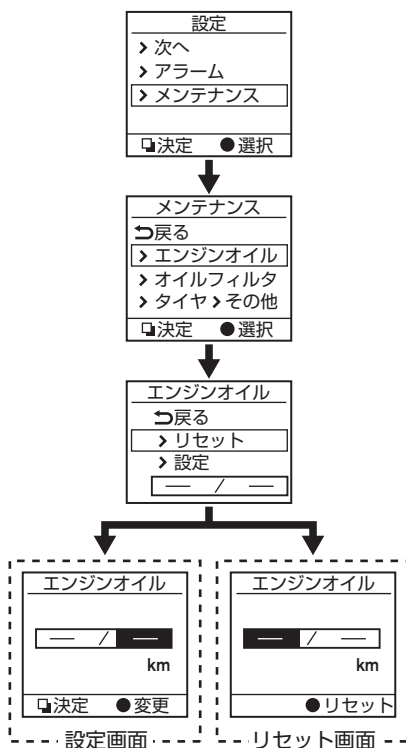
万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

〈設定のしかた〉

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面、リセット画面にします。
- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。



ZPA0321

例：エンジンオイルの設定の場合

距離の設定

- 最大30,000kmまで設定できます。
- 各設定画面で選択スイッチ●を押して距離を切り替えます。
短く押す：
 500km単位で切り替わる
長く（約1秒以上）押す：
 1,000km単位で切り替わる
- 設定しないときは、「—」にします。

距離のリセット

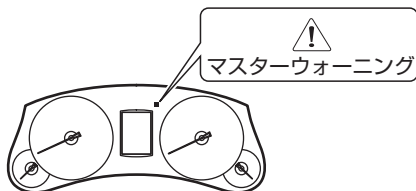
- 走行した距離をリセットできます。
- リセット画面で選択スイッチ●を押して決定スイッチ□で決定します。

知識

- リセット後にもう一度選択スイッチ●を押すと、積算距離が元に戻ります。

⑦警告

- 以下の内容を検知するとマスターウォーニング (OP.94) が点灯し、警告を表示します。
- 警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 警告表示中に決定スイッチ  を押すと、元の表示に戻すことができます。また、処置されていない警告を確認することができます。

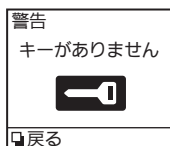


ZPA0324

知識

- インテリジェントキー表示・警告、インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）*の表示をしているときは、表示が一部異なります。

キー持ち出し警告



ESH0079Z

- 電源ポジションがONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
 - キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

ドア開き警告



ZPA0322

- ドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

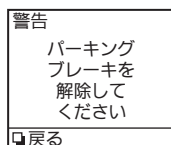
➡ 処置

- ドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- 走行前に表示が消えていることを確認してください。ドアが完全にしまっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ戻し忘れ警告



ESH0081Z

- パーキングブレーキ (P.128) を戻し忘れたまま走行すると (約 7km/h以上)、表示します。

➡ 処置

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

🚗 アドバイス

- 走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

燃料残量警告



ESH0082Z

- 燃料の残量が少なくなると表示します。
残っている燃料で航続可能な距離を表示します。

➡ 処置

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

📖 知識

- 燃料の残量が約10ℓ以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告が表示されるタイミングが変わる場合があります。

〈警告の確認のしかた〉

- 選択スイッチ●で「詳細」を選び、決定スイッチ□で決定します。

警告X 1	
➤ 次へ	
➤ 詳細	
□決定	●選択

ESG0630Z

- 警告が複数あるときは、決定スイッチ□を押して表示を切り替えます。



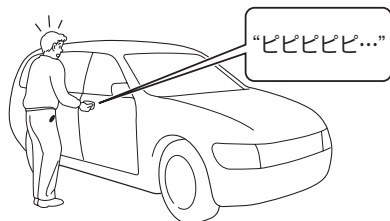
知識

- 設定の最初の画面に「警告×0」と表示している場合は、警告している表示がありません。その場合には「➤詳細」「●選択」も表示しません。

インテリジェントキー機能の警報について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



ESE0214Z

知識

- 警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示・警告（P.97）を表示する場合があります。

■ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピピ”と鳴ったとき

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ビビビビビビビ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。
⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

🚗 アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

- セレクトレバーが以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒セレクトレバーをにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。



知識

- 車外警報ブザーはセレクトレバーをに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをLOCKにしてください。
- インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
⇒キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。



知識

- 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
 - ・電源ポジションをLOCKにする。
 - ・キースロットからインテリジェントキーを抜き取る。
 - ・運転席ドアを閉める。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- 無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒リクエストスイッチに触れないようにしてドアを閉めてください。

■ ドア施錠時の警報

リクエストスイッチを押したときに、 車外警報ブザーが“ピピピピ…”と 鳴ったとき

- 電源ポジションがOFF又はLOCK
になっていますか？
⇒ 電源ポジションをOFF又は
LOCKにしてください。
- インテリジェントキーを車内又は
ラゲッジルーム内に置き忘れてい
ませんか？
⇒ インテリジェントキーを取り出
してください。
- いずれかのドアが半ドアになって
いませんか？
⇒ ドアを閉め直してください。
- ドアを閉める前にリクエストス
イッチを押していませんか？
⇒ ドアを閉めてからリクエストス
イッチを押してください。
- インテリジェントキーがキース
ロットに挿入されていませんか？
⇒ キースロットからインテリジェ
ントキーを抜き取ってください。

知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されて
いません。原因を確認し、再度施錠して
ください。
- 次の場合にインテリジェントキーの施錠
スイッチを押しても警報ブザーが作動し
ます。
 - ・ いずれかのドアが半ドアのとき。
 - ・ ドアを閉める前に施錠スイッチを押し
たとき。

■エンジンスイッチを押したときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピッ”と鳴ったとき

- セレクトレバーが $\blacksquare$ になっていませんか？
⇒セレクトレバーを $\blacksquare$ にしてください。

車内警報ブザーが“ピピッピピッピッ”と鳴ったとき

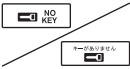
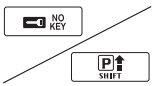
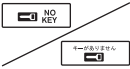
- インテリジェントキーを携帯していますか？
⇒インテリジェントキーを携帯してください。
⇒携帯している場合は、電池を交換（P.34）してください。

■セレクトレバーを $\blacksquare$ にしたときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFFになっていますか？
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音		車両情報ディスプレイ	何をしたときに鳴ったか？	確認すること
車外警報ブザー	ピビビビ...	—	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？
		—		インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていませんか？
		—		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		—		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
		—		インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
		—	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前に施錠スイッチを押していませんか？
		—	ドアを閉めたとき	いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
	ピッピッピッ		ドアを閉めたとき	無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
	ピー		ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
車内警報ブザー	ピビビビッ、 ピビビビッ...		運転席ドアを開けたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？
				インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
	ピビビビッ ピビッ		ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
			エンジンスイッチを押したとき	インテリジェントキーを携帯していますか？（※）
	ピビビビビッ		エンジンスイッチを押したとき	セレクトレバーがPになっていませんか？
			セレクトレバーをPにしたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？

※：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（QP.34）

警報装置

○インテリジェントキー機能の警報については、P.110をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、電源ポジションをAcc、OFF又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

○ライトスイッチ…P.116

■リバースブザー

電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

📖 知識

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

○パーキングブレーキ…P.128

■シートベルト非着用警報 （シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（○P.89）が消灯していることを確認してください。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

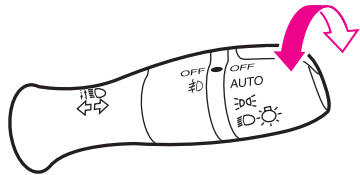
- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報 (P.115) が鳴ります。

バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リクエストスイッチ又はリモートコントロールエントリー機能で施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。(次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。)
- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.24

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



ESG0239Z

スイッチ位置	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
OFF	消 灯	消 灯
AUTO	自動点灯・消灯	
 TCA0106Z	消 灯	点 灯
 ECD0021Z	点 灯	点 灯

オートライトシステムの使いかた…P.118

■キセノンヘッドランプについて

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

警告

- キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

知識

- ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変わることがあります。

オートレベライザー

- ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

■アクティブAFSについて

ヘッドランプが自動的に進行方向を照射し、夜間走行時に曲路の視覚認識を高めるシステムです。

- ヘッドランプ点灯時、カーブや交差点などでハンドルを操作すると作動します。

警告

- ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

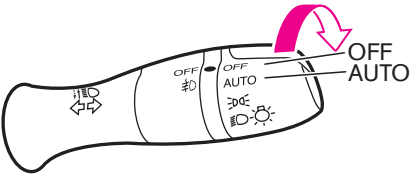
知識

- 左側はセレクトレバーがP、R以外するとき作動し、右側はセレクトレバーがP、R以外で、車速が約25km/h以上するとき作動し、車速が5km/h以下になると作動を停止します。
- エンジン始動時、ヘッドランプが細かく動きますが、システムの作動をチェックしているためで異常ではありません。

AFS警告灯…P.94

オートライトシステムの使いかた

- 電源ポジションがONのとき、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯します。
- スイッチを回し、●の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯・消灯します。



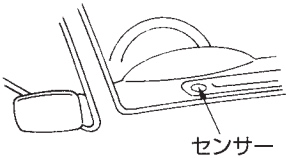
ESG0241Z

車外の明るさ	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
明るいとき	消 灯	消 灯
薄暗いとき	消 灯	点 灯
暗いとき	点 灯	点 灯

- 電源ポジションをOFFにすると消灯します。

🚗 アドバイス

- 電源ポジションがONでスイッチがAUTO位置にある場合、車外が暗くなるとライトが点灯します。エンジン停止時に長時間点灯させると、バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。
- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



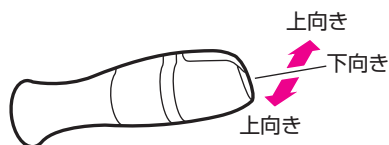
TCA0086Z

📖 知識

- オートライトの感度を調整することができます。
📖別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
（メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。



ZPA0327

🚗 アドバイス

- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

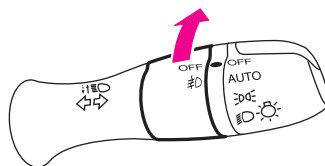
🔦ヘッドランプ上向き表示灯…P.83

フォグランプの点灯・消灯

ライトが点灯しているときに使えます。

霧などで視界が悪いときに使います。

- スイッチの🔦マークを●の位置に合わせると点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、OFFに合わせます。



ESG0243Z

🔦ライトの点灯・消灯…P.116

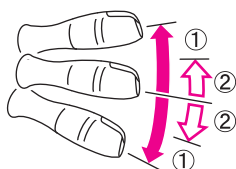
🔦フォグランプ表示灯…P.84

方向指示器スイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
(メーター内の表示灯が点滅)
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
スイッチを押さえている間は点滅し、手を離すと消灯します。

左側ランプ点滅



右側ランプ点滅

ZPA0328

🚗 アドバイス

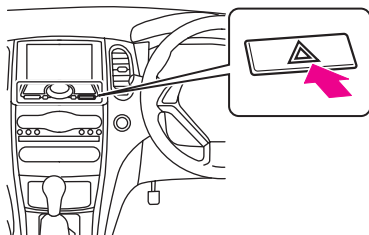
- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。
- 🔍電球 (バルブ) を交換するときは…P.239

🔍方向指示表示灯…P.83

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押すと、すべての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯 (🔍P.83) が点滅します。
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。



ZPA0329

🚗 アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

ワイパー・ウオッシャー スイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

■ワイパーの使いかた

🚗 アドバイス

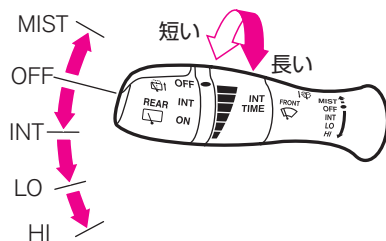
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで(約1分程度)待つから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウオッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード(ゴム部)を傷つけるおそれがあります。

📖 知識

- ウオッシャースイッチを操作したあと、ガラスに残ったウオッシャー液をふき取るため、約3秒後に一度ワイパーが作動します。

フロントワイパー

- スイッチを下げる(MISTは上げる)と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときはOFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。



ZPA0330

スイッチ位置	作 動
MIST	1 回 作 動
OFF	停 止
INT	間 け つ 作 動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

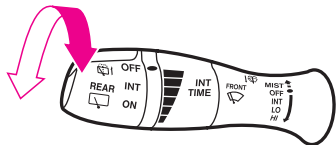
📖 知識

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。
- 車速感知式の設定を解除することができません。
 別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

リヤワイパー

- スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

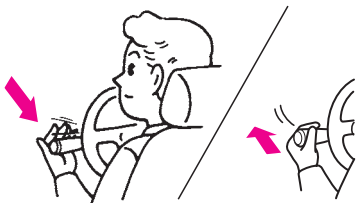
スイッチ位置	作 動
OFF	停 止
INT	間 け つ 作 動
ON	連 続 作 動



ZPA0332

■ウォッシャーの使いかた

- フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ZPA0331

!

警告

- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウォッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
ウォッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウォッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
- 🔍ウォッシャー液の濃度点検…P.210

🚗

アドバイス

- ウォッシャー液が出ないときは、そのまま30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウォッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

リヤデフォグガススイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

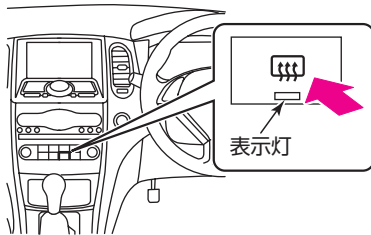
バックドアガラス内側のくもりや、ドアミラーの霜やくもりを取るときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。

(スイッチの表示灯が点灯)

- 作動を止めるときは、スイッチをもう一度押します。

(スイッチの表示灯が消灯)



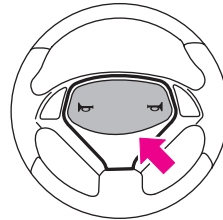
ZPA0333

🚗 アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- リヤデフォグガススイッチを押すと、ヒーター付ドアミラー (P.63) も同時に作動します。

ホーンスイッチ

- ハンドルのラップマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。



ESH0927Z

📖 知識

- パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

運転のしかた

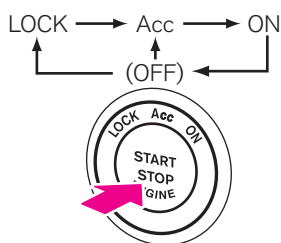
エンジンのかけかた

エンジンスイッチ

■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。



電源ポジション	働 き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
(OFF) ※消灯	電源が切れる位置

ZPA0673

🚗 アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
 - ・電源ポジションがAccのとき。
 - ・全ドアが閉まっているとき。
 - ・セレクトレバーがPのとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

📖 知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。キースロットにインテリジェントキーを挿入し、電源ポジションを切り替えてください。(P.127)
- エンジンスイッチを押したときに「ステアリングロック未解除表示」(P.97)が表示されたときは、ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。



ZPA0395

エンジンの始動・停止のしかた

■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。

インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

●エンジン始動の作動範囲…P.29

⚠ 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

⚠ 注意

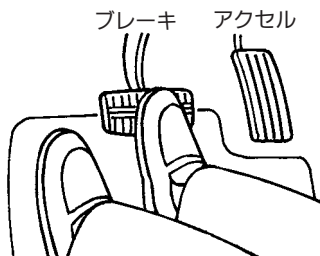
- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行くと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがあります。異常ではありません。

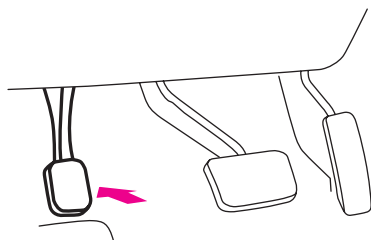
①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。

- ・正しい運転姿勢（●P.51）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



ZPA0309

③セレクトレバーがPにあることを確認します。

- ・セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

- ④ブレーキペダルをしっかりと踏み
ます。
- ⑤アクセルペダルを踏まずに、エン
ジンスイッチを押すとエンジンが
始動します。(一度押しただけでエ
ンジンがかかります。)
- ・エンジンがかからないときは、エ
ンジンスイッチを5秒以上押し続け
てください。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、ア
クセルペダルをいっぱい踏み込
んでエンジンスイッチを約5秒間押
し続けてください。

そのあと、再度①～⑤の操作をし
てください。

アドバイス

- 緊急時以外は走行中にエンジンスイッ
チの操作を行わないでください。(走行中
にエンジンスイッチを3連打以上、又は
2秒間押し続けるとエンジンが停止しま
す。)

知識

- エンジンの始動を連続して行くと保護機
能が作動し、エンジンがかからなくな
ることがあります。その場合は、3分以上
待ってから再度エンジンスイッチを押し
て始動してください。

■エンジンの停止のしかた

- ①停車後、セレクトレバーをPにし
ます。
- ②エンジンスイッチを押します。
 - ・電源ポジションがOFFになり、エ
ンジンが停止します。

注意

- 車から離れるときは以下のことをお
守りください。
 - ・セレクトレバーをPに入れる。
 - ・電源ポジションをLOCKにする。

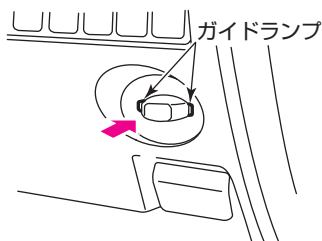
アドバイス

- セレクトレバーをPに戻す前にエンジン
スイッチを押すとLOCKになりません。
(P戻し忘れ警告 (OP.100) が表示)
エンジンを停止するときは、必ずセレクト
レバーをPにしてからエンジンスイッ
チを押してください。

■インテリジェントキーの電池が切れたとき

インテリジェントキーの電池が切れると、キースロットのガイドランプが点滅し、インテリジェントキー挿入表示（P.98）が表示されます。

- インテリジェントキーをキースロットに挿入すると、エンジンの始動ができます。

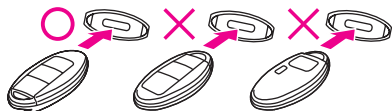


ZPA0310

- 取り出すときは、電源ポジションをOFF又はLOCKにしてから抜き取ります。

🚗 アドバイス

- キースロットにインテリジェントキー以外のものを入れないでください。誤作動や破損の原因となったり、緊急時に正常に作動しなくなるおそれがあります。
- インテリジェントキーをメカニカルキー側から挿入しないでください。エンジンが始動できないことがあります。

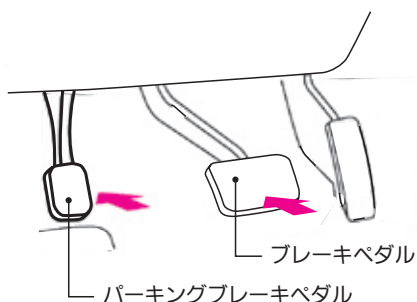


ZPA0311

- 必ず電源ポジションをOFF又はLOCKにしてからインテリジェントキーを取り出してください。誤って取り出してしまった場合には再度挿入し直してください。

パーキングブレーキ

- パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっばいに踏み込みます。



ESG0633Z

- 解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。



警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- パーキングブレーキをかけたあとに、パーキングブレーキをかけ直したいときは、一度解除してから踏み込み直してください。



知識

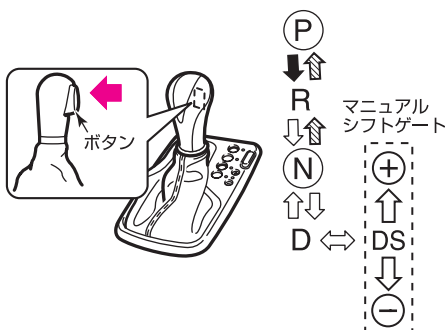
- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告（P.108）が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.115）が鳴ります。

セレクトレバーの使いかた

■各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働 き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。 (R 以外では電源ポジションをLOCKにできません。)
R リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 (車外の人に注意するものではありません。)
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 (N でもエンジンの始動ができますが、安全のため P で始動してください。)
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じて1速～7速に自動変速します。また走行状況によってアダプティブシフトコントロール (○P.131) が働き、より適切に変速します。
DS DSモード	登降坂時や加速を重視した走行をするときの位置 速度に応じて1速～7速に自動変速します。またアダプティブシフトコントロール (○P.131) が D 位置よりもスポーティな走行をするように制御します。
マニュアルモード	マニュアルモード走行するときの位置 走行中に手でシフトポジションを切り替えることができます。

■セレクトレバーの操作



セレクトレバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
	ボタンを押さずにそのまま操作します。
	ボタンを押して操作します。

⚠ 警告

- 次のような操作は、トランスミッションを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
 - ・ 車が完全に停止する前に **P** に入れる。
 - ・ 車を前進させているときに **R** に入れる。
 - ・ 車を後退させているときに **D**、マニュアルシフトゲートに入れる。

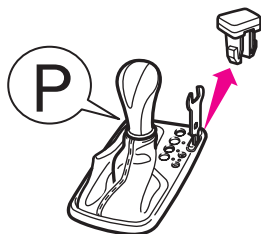
🚗 アドバイス

- 印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反して **P**、**R** に入ってしまうおそれがあります。
- **P** から操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

■ シフトロック解除ボタンの使いかた

万が一バッテリーあがりなどでセレクトレバーを **P** から動かせないとときに使います。

- ① 安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
- ② お手持ちのマイナスドライバーなどでふたを外します。
 - ・ 傷つきを防ぐため、ドライバーに布などを当てて外してください。
- ③ 車載工具（スパナ）でシフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。



ZPA0361

🚗 アドバイス

- セレクトレバーを **P** から動かせないとときは、シフトロックシステム（**OP21**）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

■アダプティブシフトコントロール

急な上り下りや、カーブが連続するような道路状況でも快適で安全な走りを実現できるよう自動的に適切なギヤチェンジを行います。

上り坂やカーブでの制御

変速回数の少ないなめらかな走行ができるように、坂の勾配やカーブに応じて低速ギヤを保持します。

下り坂での制御

エンジンブレーキを併用させることで、フットブレーキを使う回数を低減させるように坂の勾配に応じて低速ギヤに切り替えます。

スポーティな走行での制御

アクセルペダルを踏み込んだときにもたつきのないスムーズな加速が得られるように、加減速を繰り返すような連続するカーブでは低速ギヤを保持します。

⚠ 注意

- オートマチックトランスミッションが、走行開始直後で暖まっていないときや、低速で高負荷な走行を繰り返して過熱しているときは制御が作動しない場合があります。その場合には必要に応じてセレクトレバーをマニュアルモードに入れ、シフトダウンしてください。

DSモードの使いかた

■切り替えかた

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れます。
(ポジションインジケーターに、「DS」と表示します。)

📖 知識

- 6速または7速で走行中にセレクトレバーを📁からマニュアルシフトゲートに入れると5速にシフトダウンします。

■解除のしかた

- セレクトレバーをメインゲートに戻します。

マニュアルモードの使いかた

セレクトレバーを操作すると、マニュアルモードになります。
(ポジションインジケーターに、シフトポジション位置を表示します。)

知識

- 安全や走行性能を確保するために、セレクトレバーを操作しても希望するギヤに変速しなかったり、シフトポジションが自動的に切り替わる場合があります。
- セレクトレバーを操作しても希望するギヤに変速しない場合は、シフトポジションインジケーターが点滅し、ブザーが鳴ります。
- 車両が停止すると、1速へ自動的にシフトダウンします。

■各シフトポジション位置の働き

シフト ポジション	働 き
1	1速に固定されます。 より強いエンジンブレーキが必要なときに使います。
2	2速に固定されます。 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。
3	3速に固定されます。 エンジンブレーキが必要なときに使います。
4	4速に固定されます。 下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいときなどに使います。
5	5速に固定されます。 上り坂でなめらかな走行をしたいときなどに使います。
6	6速に固定されます。
7	7速に固定されます。

■各シフトポジションの限界速度

シフトポジションを切り替えるときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

(単位：km/h)

エンジン型式	シフトポジション					
	1	2	3	4	5	6
VQ37VHR	60	90	140	180	180	180



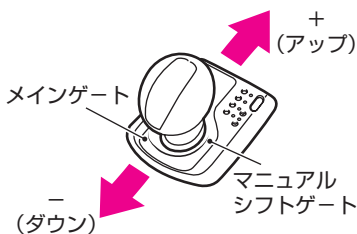
注意

- 限界速度を超えると、エンジンが破損するおそれがあります。

切り替えかた

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れ、前後に操作します。

- ・シフトポジションアップ：
セレクトレバーを+（アップ）側に動かします。
- ・シフトポジションダウン：
セレクトレバーを-（ダウン）側に動かします。



ZPA0363

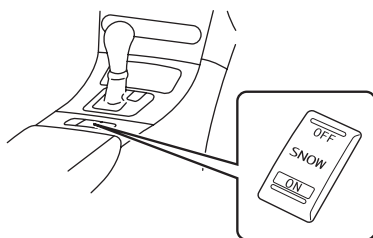
解除のしかた

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートからメインゲートに戻します。

スノーモードスイッチの使いかた

使用状況に合わせて走行状態を切り替えることができます。

- セレクトレバーが■のとき、スイッチのON側を押すとスノーモードになります。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 通常走行するときは、スイッチをOFF側にします。
（スイッチの表示灯が消灯）



ZPA0314

使用状況	スイッチ位置	走行状態
滑りやすい路面	ON	スノーモード セレクトレバーが■のときは、発進や走行がしやすくなります。
通常走行	OFF（中立）	オートモード 経済的な走行になります。

アドバイス

- 通常走行時にスイッチをONにすると、発進加速性能が極端に低下したり、高速走行時には車速が減少することがあります。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になります。オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた

通常の発進

- ①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
前進するときは**D**、又はマニュアルシフトゲートに入れます。
- ・後退するときは**R**に入れます。
- ・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

警告

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

注意

- セレクトレバーが**P**、**N**以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

- ②パーキングブレーキを解除します。
- ③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

- ①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
- ②パーキングブレーキをかけたまま、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
- ③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
- ④パーキングブレーキを解除し、発進します。

■走行のしかた

注意

- 走行中はセレクトレバーをNにしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。

通常の走行

- セレクトレバーをDに入れたまま走行します。
- アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

- アクセルペダルをいっばいに踏み込みます。
キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

- 速度が下がってきたら、セレクトレバーはDのままでアクセルペダルを踏み込みます。
坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- 自動変速の回数が多いときは、坂の勾配に応じてマニュアルモード（○P.132）に入れると、変速回数が少ない、なめらかな走行ができます。

下り坂の走行

- エンジンブレーキを併用して走行します。
- セレクトレバーがDのときブレーキペダルを踏むと坂の勾配に応じてシフトダウンし、エンジンブレーキが効きやすい状態にします。
- 坂の勾配に応じて、マニュアルモード（○P.132）に入れます。
強いエンジンブレーキが必要な場合は、マニュアルモードの2速又は1速にします。
- 勾配のゆるい下り坂では、マニュアルモードの4速又は3速にすると、軽いエンジンブレーキが得られます。

警告

- セレクトレバーがDのとき、低速ギヤを保持してエンジンブレーキが効きやすい状態に制御しますが、スピードが出すぎるときは坂の勾配に応じてマニュアルモードに入れてください。フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 走行開始直後でオートマチックトランスミッションの油温が暖まっていないときや、アクセルペダルを深く踏み込んだ高負荷な状態で長く走り続けると低速ギヤを保持しない場合があります。その場合には、坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れてください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

■停車のしかた

- セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- 上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。

警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリーブ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

- 上り坂ではクリーブ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスミッションが故障する原因となります。

■駐車のしかた

- ①車を完全に停止させます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
- ③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。
 - ・セレクトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
- ④エンジンを止めます。



注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■そのほかに気をつけること



警告

- 坂道などでセレクトレバーをD、マニュアルシフトゲートに入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違えるおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。

VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のスリップ表示灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもスリップ表示灯が点滅します。
- スリップ表示灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

● スリップ表示灯…P.84

● VDC警告灯…P.92

⚠ 注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
 - ・ サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
 - ・ タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
 - ・ ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパーなど）
 - ・ エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
 - ・ 車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDC警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

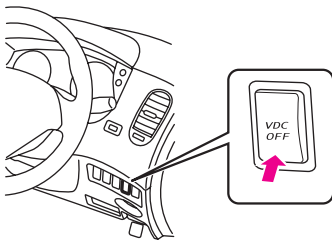
知識

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

■VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使います。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。



ZPA0312

アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCのすべての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、システムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

4WD（4輪駆動）車の扱いかた

■4WD車について

4WD車は、滑りやすい路面などで優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。

■走行するとき

- オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。

- ・渡河などの水中走行はしない。
- ・砂地、ぬかるみなど、後輪が空転しやすいところでの連続走行はしない。
- ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させない。



TSA5585Z

- 運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル及びブレーキペダルなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

■タイトコーナーブレーキング現象

乾燥した舗装路を4WD状態で走行中、ハンドルをいっぱいにかけて旋回すると、ブレーキをかけたような状態になることがあります。この現象をタイトコーナーブレーキング現象といいます。

この現象は旋回するとき前後輪に回転差が生じるために起きる4WD車特有の現象で異常ではありません。この現象が発生したときはハンドルの操作力が重くなります。

🚗 アドバイス

- タイトコーナーブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音や駆動系のきしみ音などが発生することがあります。

📖 知識

- 4WD車は、2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。
- 砂地などのオフロード走行や脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと駆動系部品の油温が上昇します。この場合、駆動系部品の保護のため、4WD警告灯（ⓘP.93）が速く点滅し、2WD又は弱4WDになりますが、通常の走行は可能です。ただしスピードは控えめにしてください。アイドリング状態でしばらく停車し、点滅なくなると2WD状態から復帰し、通常通り走行できます。

■タイヤについて

- タイヤの交換は4輪とも同時に行い必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- 摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤを装着すると車の機構を破損するおそれがあります。冬用タイヤも必ず4輪同じものを装着してください。タイヤ交換は日産販売会社にご相談ください。

アテサE-TS*

アテサE-TSシステムは前輪と後輪の駆動力を最適な配分に制御し、FR車の優れた旋回性能と4WD車の安定性を両立させた4WDシステムです。

電子制御の働きにより走行状態や路面状況に応じて前後輪の駆動力配分を0：100（後輪駆動状態）～50：50（4輪駆動状態）まで連続制御し、エンジンの出力（駆動力）をタイヤを通して路面に有効に伝えます。

- 4WD警告灯は電源ポジションがONで点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- アテサE-TSシステムに異常があると点灯します。
- 走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続く、駆動系部品の油温が異常に高くなると、4WD警告灯が速く点滅します。
- 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、4WD警告灯が遅く点滅します。

○4WD警告灯…P.93

⚠ 注意

- 4WD警告灯が点灯したとき、又は電源ポジションをONにしても点灯しないときはすみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
- 4WD警告灯が遅い点滅をしたときは、装着タイヤの種類及びタイヤ空気圧などを点検してください。タイヤが異なるときは同一のタイヤを装着してください。また、タイヤ空気圧が不足のときは空気を入れてください。それでも点滅を続けるときは日産販売会社で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- 4WD警告灯点灯時及び速い点滅時（約1秒間に2回）、4WDシステムは、2WD又は弱4WDになりますが、通常の走行は可能です。ただしスピードは控えめにしてください。

LDP（車線逸脱防止支援システム）★

車速が約70km/h以上で走行車線の右側もしくは左側のレーンマーカーに近づいたときに、警報とともにVDC（P.138）の機能を用いてブレーキを制御し、車両の向きを変える方向に制御力を短時間発生させ、運転者が自車を車線内に戻す操作を促すシステムです。

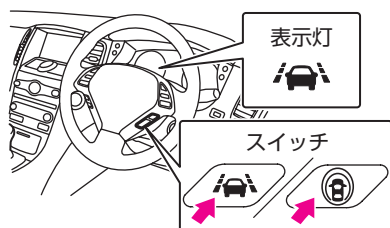
※レーンマーカーとは、車線の右側もしくは左側に引かれた線のことを示します。

！ 注意

- LDP（車線逸脱防止支援システム）は車線からの逸脱を自動的に回避したり、車線内での走行を自動的に維持するシステムではありません。
- LDP（車線逸脱防止支援システム）には限界がありますので、機能を過信しないでください。
脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意及び雨、霧などの視界不良を補助するものではありません。周囲の状況に応じてハンドル操作を行い、常に安全運転に心がけてください。
- 作動中は、思わぬ事故につながるおそれがありますので、急なハンドル操作を避けてください。
- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますので、システムを使用しないでください。
 - ・悪天候（雨、霧、雪、風など）のとき。
 - ・凍結路や積雪路など滑りやすい路面を走行するとき。
 - ・急なカーブ、急な上り坂・下り坂が繰り返されるとき。
 - ・工事中の道路や車線規制がある道路を走行するとき。
 - ・車線の幅が狭い道路を走行するとき。
 - ・摩耗しているタイヤ、空気圧不足のタイヤ、スペアタイヤ、タイヤチェーンを装着しているときや、純正品以外のタイヤを使用しているとき。
 - ・純正品以外のブレーキ部品やサスペンション部品を使用しているとき。
- 次のような状況では、レーンマーカーを正確に検出できず、適切な作動ができない場合があります。
 - ・検出しにくいレーンマーカー（不明瞭なレーンマーカー、黄色のレーンマーカー、一般的でないレーンマーカー、水たまり・汚れ・雪などで隠れているレーンマーカー）がある道路を走行するとき。
 - ・急なカーブのある道路を走行するとき。
 - ・消されたレーンマーカーがまだ見えている道路を走行するとき。
 - ・道路に影、雪、水たまり、わだち、道路のつなぎ目、線状の補修痕などがあるとき。（これらのものをレーンマーカーとして検出して警報したり、制御する場合があります。）
 - ・車線の分岐・合流のある道路を走行したとき。
 - ・自車がレーンマーカーに対してまっすぐに走行していないとき。
 - ・先行車との車間距離が短く、車線認識カメラの検出範囲が遮られるとき。
 - ・雨、雪、汚れなどがフロントガラスに付着しているとき。
 - ・汚れなどでヘッドランプの明るさが不十分なときやヘッドランプの光軸調整が適切に行われていないとき。
 - ・前方から強い光（太陽光など）を受けているとき。
 - ・急な明るさの変化が起こったとき。（トンネルの出入り口など。）
- 状況によっては外部の騒音などにより、ブザー音が聞こえない場合があります。

■LDP（車線逸脱防止支援システム）の使いかた

- ①スイッチを押して、システムをONにします。
（メーター内の表示灯が緑色に点灯します。）



ZPA0391

- ②車速が約70km/h以上になると、作動を開始します。

⚠ 注意

- LDP（車線逸脱防止支援システム）を使用しないときは、スイッチをOFFにしてください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- 以下の場合には、“ポー”というブザー音とともにメーター内の警告灯が緑色に点滅し、システムを作動させることができません。
 - ・ スノーモードスイッチをONにしているとき。
（システムを使用するときは、スノーモードをOFFにしたあと、LDP（車線逸脱防止支援システム）のスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。）
❶スノーモードスイッチの使いかた… P.133
 - ・ VDCをOFFにしているとき。
（システムを使用するときは、VDCをONにしたあとLDP（車線逸脱防止支援システム）のスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。）
❶VDC（ビークルダイナミクスコントロール）…P.138
 - ・ ABS又はVDC（トラクションコントロールは含まない）が作動しているとき。

- 炎天下に駐車したときなど、車線認識カメラが高温になったときは、メーター内の警告灯が緑色に点滅し、一時的に作動が停止します。（車内の温度が下がると、自動的に作動が復帰します。）



ZPA0357

- エンジンを止めるとシステムは自動的にOFFになります。

■LDP（車線逸脱防止支援システム）の作動

走行車線の右側もしくは左側のレーンマーカーに近づくと、ブザー音、表示とともにブレーキ制御を行い、車両の向きを変える方向に制御力を短時間発生させ、自車を車線内に戻す操作を促します。（ブザーが“ポポポポ、ポポポポ…”と鳴り、メーター内の表示灯がオレンジ色に点滅します。）



ZPA0357

LDW（車線逸脱警報）…P.148

知識

- 以下の場合、警報もブレーキ制御も行いません。
 - ・ 方向指示器を使用しているとき。（方向指示器を解除した後、約2秒間は作動しません。）
 - ・ 車速が約70km/hを下回っているとき。
- 以下の場合、ブレーキ制御を行いません。
 - ・ ブレーキペダルを踏んでいるとき。
 - ・ 車線変更に相当する程度に、ハンドル操作をしたとき。
 - ・ インテリジェントクルーズコントロール接近警報が鳴っているとき。
 - ・ FCW（前方車両接近警報）が作動しているとき。
 - ・ インテリジェントブレーキアシストが作動しているとき
 - ・ 非常点滅表示灯を作動させているとき。
 - ・ カーブ路でスピードを出して走行しているとき。
- ブレーキ制御しているときに、運転者がアクセルペダルを踏み増すと、ブレーキ制御を中止します。
- ブレーキ制御が作動したときに、音がすることがありますが、異常ではありません。

■警告表示

- 次の場合は、“ポー”というブザー音とともにメーター内の警告灯が緑色に点滅し、自動的に作動が停止します。
 - ・ スノーモードスイッチをONにしたとき。
 - ・ ABS又はVDC（トラクションコントロールは含まない）が作動したとき。
 - ・ VDCをOFFにしたとき。



ZPA0357

➡ 処置

- システムが停止したときの状態が改善されてから、スイッチでシステムを一旦OFFにしたあと、再びスイッチをONにしてください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしてもONにできない、又は点滅し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- LDP（車線逸脱防止支援システム）に異常があると、“ポー”というブザー音とともにメーター内の警告灯がオレンジ色に点灯し、自動的に作動が停止します。

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車し、一度エンジンを止めてから、再びスイッチをONにしてください。

🚗 アドバイス

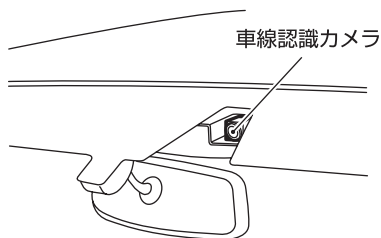
- 上記の操作をしてもONにできない、又は点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

■車線認識カメラの取り扱い

システムを正しく作動させるために、次のことをお守りください。

- ルームミラー上方に装着されている車線認識カメラ周辺部のフロントガラスはいつもきれいにしておいてください。
- 車線認識カメラ周辺にステッカー（透明なものを含む）を貼ったり、アクセサリなどを取り付けないでください。
- インストルメントパネル上に鏡などの光を反射しやすいものや白い紙などを置かないでください。太陽光が反射し、カメラの検知性能に影響がでるおそれがあります。
- 車線認識カメラ周辺に強い衝撃を与えないでください。また、レンズに触れたり、車線認識カメラを固定しているネジを取り外さないでください。故障、誤作動の原因になります。

事故などで車線認識カメラ周辺部が変形した場合は、日産販売会社にご相談ください。



ZPA0353

LDW（車線逸脱警報）*

車速が約70km/h以上で走行車線の右側もしくは左側のレーンマーカーに近づいたときに、警報によって運転者に注意を促します。

※レーンマーカーとは、車線の右側もしくは左側に引かれた線のことを示します。

⚠ 注意

- LDW（車線逸脱警報）には限界がありますので、機能を過信しないでください。脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意及び雨、霧などの視界不良を補助するものではありません。周囲の状況に応じてハンドル操作を行い、常に安全運転に心がけてください。

⚠ 注意

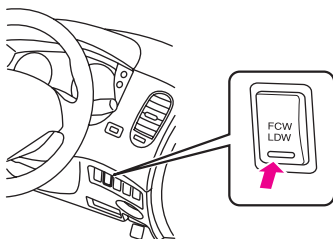
- 次のような状況では、レーンマーカーを正確に検出できず、適切な作動ができない場合があります。
 - ・ 検出しにくいレーンマーカー（不明瞭なレーンマーカー、黄色のレーンマーカー、一般的でないレーンマーカー、水たまり・汚れ・雪などで隠れているレーンマーカー）がある道路を走行するとき。
 - ・ 急なカーブのある道路を走行するとき。
 - ・ 消されたレーンマーカーがまだ見えている道路を走行するとき。
 - ・ 道路上に影、雪、水たまり、わだち、道路のつなぎ目、線状の補修痕などがあるとき。（これらのものをレーンマーカーとして検出して警報する場合があります。）
 - ・ 車線の分岐・合流のある道路を走行したとき。
 - ・ 自車がレーンマーカーに対してまっすぐに走行していないとき。
 - ・ 先行車との車間距離が短く、車線認識カメラの検出範囲が遮られるとき。
 - ・ 雨、雪、汚れなどがフロントガラスに付着しているとき。
 - ・ 汚れなどでヘッドランプの明るさが不十分なときやヘッドランプの光軸調整が適切に行われていないとき。
 - ・ 前方から強い光（太陽光など）を受けているとき。
 - ・ 急な明るさの変化が起こったとき。（トンネルの出入り口など。）
- 状況によっては外部の騒音などにより、ブザー音が聞こえない場合があります。

■LDW（車線逸脱警報）の使い方

LDW（車線逸脱警報）は、エンジンをかけるごとに自動的にONになるように設定されています。（設定は切り替えることができます。）

- スイッチを押すごとにON／OFFが切り替わります。

スイッチの表示灯	ON／OFF状態
点灯	ON
消灯	OFF



ZPA0346

知識

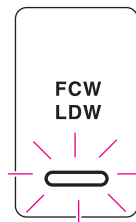
- 以下の操作をすると、エンジンをかけるごとに自動的にOFFになるように設定することができます。

- ①一度エンジンを止めてから、再びエンジンをかけ直します。
- ②スイッチを押して、スイッチの表示灯が消灯したことを確認します。
- ③再度スイッチを押し、そのまま約4秒以上押し続けます。

（設定が切り替わると、“ポッポッポッポッ”というブザー音が鳴り、メーター内の警告灯がオレンジ色に点滅したあと、消灯します。）

設定を戻したいときは、再度①から操作し直してください。

- スイッチを押すとFCW（前方車両接近警報）も同時にON／OFFします。
- 炎天下に駐車したときなど、車線認識カメラが高温になったときは、スイッチの表示灯が点滅し、一時的に作動が停止します。（車内の温度が下がると、自動的に作動が復帰します。FCW（前方車両接近警報）は車線認識カメラが高温のときも作動します。）



ZPA0351

■LDW（車線逸脱警報）の作動

- 走行車線の右側もしくは左側のレーンマーカーに近づいたときに、警報によって運転者に注意を促します。
（ブザーが“ポポポポ、ポポポポ…”と鳴り、メーター内の表示灯がオレンジ色に点滅します。）



ZPA0357



知識

- 以下の場合、警報を行いません。
 - ・方向指示器を使用しているとき。（方向指示器を解除した後、約2秒間は作動しません。）
 - ・車速が約70km/h以下を下回っているとき。

■警告表示

- LDW（車線逸脱警報）に異常があると、メーター内の警告灯がオレンジ色に点灯し、自動的に作動が停止します。



ZPA0359

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、再びエンジンをかけ直してください。



アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

■車線認識カメラの取り扱い

🔍P.147をお読みください。

インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）★

インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能付）には、以下のような機能があります。

インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）

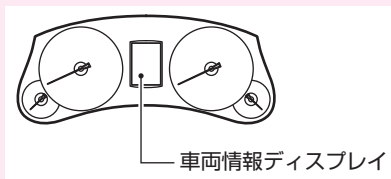
- 先行車を検出していない場合は、運転者がセットした車速で定速走行します。
 - 先行車を検出している場合は、先行車との距離を測定し、運転者がセットした車速を上限として車速に応じた車間距離を保つように車間制御を行います。
- 詳しくは、P.152をお読みください。

定速制御機能

- 運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）で定速走行します。（車間距離の制御は、行いません。）
- 詳しくは、P.168をお読みください。

⚠ 注意

- 機能によって制御内容が異なります。
- インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、どの機能が選択されているかを車両情報ディスプレイで必ず確認してください。



ZPA0313

インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）

先行車との距離を測定し、運転者がセットした車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら走行することができます。

セレクトレバーが **D**、**DS** 又はマニュアルモードのときに以下の制御を行います。

- 先行車を検出していないときは、運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）で定速走行します。
- 先行車を検出しているときは、運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）を上限として、車速に応じた車間距離を保つように車間制御を行い走行します。

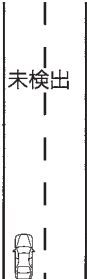
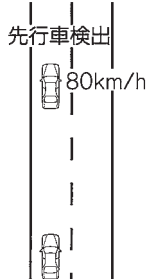
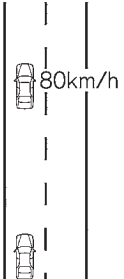
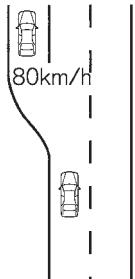
また、先行車両が停止したときには、自車もそれに応じて停止します。
（停止後はシステムが自動的に解除されます。）

- 先行車を検出しなくなったときは、セットした速度までゆっくりと加速し、定速走行を行います。

なお、車速が約35km/hを下回っている場合は、システムが自動的に解除されます。

注意

- 本システムは高速道路や自動車専用道路でご使用ください。
- インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）により停止までブレーキ制御を行います。停止状態を保持する機能はありません。自車が停止したとシステムが判断すると、ブザー音とともにブレーキ制御が解除され、クリープ現象によりゆっくりと車両が動き出します。停止状態を保持するためのブレーキ操作は、必ず運転者が行ってください。（先行車との車間距離が短いときや下り坂で追従走行しているときなど、状況により停止できない場合もあります。）

走行 状況	定速走行	減速走行	追従走行	加速走行
	先行車を検出して いないとき	設定した車速より 遅い先行車が検出 されたとき	設定した車速より 遅い先行車に追従 するとき	設定した車速より 遅い先行車を検出 しなくなったとき
例	100km/hに設定	100km/hで 定 速 走行時に、80km/h の先行車を検出し たとき	100km/hに設定 しているときに、 80km/hの先行車 がいるとき	100km/hに設定 しているときに、 80km/hの先行車 を検出しなくなった とき
	 未検出 TSA1598Z 100km/h (設定車速)	 先行車検出 80km/h TSA1599Z 100km/h →80km/h	 80km/h TSA1600Z 80km/h	 80km/h TSA1601Z 80km/h →100km/h (設定車速)

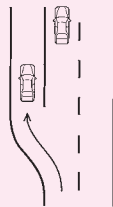
注意

- インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）には限界がありますので、機能を過信しないでください。協見運転やぼんやり運転などの前方不注意及び雨・霧などの視界不良を補助するものではありません。先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）の減速能力には限界がありますので、自車の前へ他車が割り込んだときや先行車が急ブレーキをかけたとき、下り坂で追従走行しているときなどは、十分に減速できず先行車に接近することがあります。この場合は、ブザー音及び表示による警報で注意を促します。

⚠ 注意

- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますのでインテリジェントクルーズコントロールを使わないでください。
 - ・ **交通量の多い道や急カーブのある道**
道路状況にあった速度で走行できないため事故につながるおそれがあります。
 - ・ **凍結路や積雪路など滑りやすい路面**
タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
 - ・ **悪天候（雨、霧、雪など）のとき**
先行車との車間距離が正確に検出できない場合があります。ワイパーを低速（LO）、高速（HI）で作動させるとインテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）は自動的に解除されます。（ワイパースイッチがINT位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む）
 - ・ **前方からの強い光（太陽光など）を受けたとき**
先行車との距離が正確に検出できない場合があります。
 - ・ **センサー部に雨滴、雪などが付着しているとき**
先行車との距離が正確に検出できない場合があります。
 - ・ **急な下り坂**
先行車を検出していない場合はインテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）の制御によるブレーキ操作を行わないため、セットした車速を超えてしまうおそれがあります。
また、先行車を検出していて追従走行している場合には、ブレーキが過熱してしまうおそれがあります。

- ・ **急な上り坂、下り坂が繰り返される道**
先行車を正確に検出できず、先行車に近づきすぎて思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・ **頻繁な加減速により、車間距離が保ちにくい交通状況のとき**
交通状況にあった速度で走行できないため、事故につながるおそれがあります。
- 高速道路などで、インターチェンジ、サービスエリア、パーキングエリアなどに進入する（本線から出る）とき本線上でインテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）によりセット車速よりも遅い車速で走行する先行車に追従走行している場合には、自車又は先行車の車線変更などで、自車線上に先行車を検出しなくなることによりセット車速まで自動的に加速するため、思わぬ事故につながるおそれがあります。

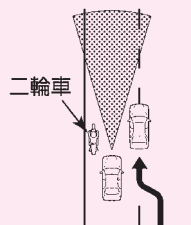


TSA1602Z

！ 注意

- 停止中の車両や自車速より極端に遅い車両に対しては、インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）による制御も接近警報も行いません。料金所や渋滞の最後尾で停車中の車両や極端に速度の遅い車両などには十分注意してください。
- 急な割り込み車両や、歩行者などの車両以外のものに対しては、制御又は接近警報を行いません。
- この機能は先行車のリフレクター（反射器）を主に検出しているため、次の場合には、先行車を正確に検出できず、車間距離が適切に保てなくなる場合があります。周囲の状況に十分注意し、必要に応じてブレーキ操作をしてください。
 - ・ 先行車のリフレクターが高い位置にある車（トレーラーなど）のとき
 - ・ 先行車の後部が著しく汚れているとき
 - ・ 先行車や他車線の車が路上の水や雪などを巻き上げて走っているとき
 - ・ 先行車や他車線の車からの排煙（黒煙）がひどい場合や、走行道路周辺で煙が発生して前方の視界が十分に見通せないとき
 - ・ 先行車がリフレクター部にフィルムなどを貼った車やリフレクターが付いていない車、リフレクター部が破損している車のとき
 - ・ 後席やラゲッジルームに極端に重い荷物を積んだとき
 - ・ 急な上り坂、下り坂が繰り返される道を走行しているとき

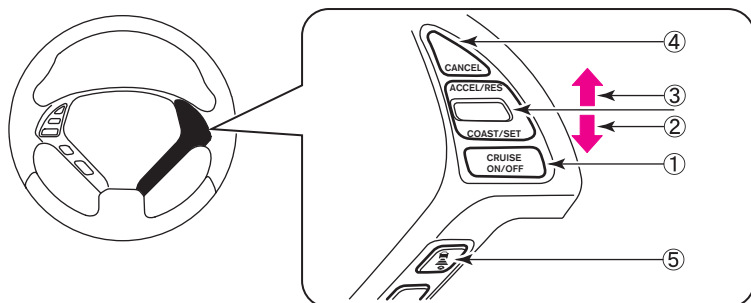
- 近距離ではセンサーの検出エリアが狭いため、自車線の端を走行する二輪車を検出できなかったり、間近に割り込んでくる先行車の検出が遅れたりして、車間距離が適切に保てない場合があります。



ESA1691Z

- センサーの汚れを自動的に判定する機能を備えておりますが万全ではありません。状況によってはセンサーが汚れていても判定できない場合があります。また雪、氷などが付着したときも判定できない場合があります。このような状況では、車間距離が適切に保てなくなるおそれがありますので、常に前方に注意して走行してください。また、センサー部はいつもきれいにしておいてください。
なお、汚れを判定した場合は、インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）は自動的に解除されます。
- 道路形状（カーブ路、カーブの出入り口、車線規制や工事中などで車線の幅が狭くなっている道）や自車の状況（ステアリング操作、車線内の位置、事故や故障で走行が不安定な場合など）によっては、一時的に先行車を検出できなくなったり、隣の車線の車両や周辺のものを検出して制御したり、警報が作動する場合があります。
また、一時的に先行車を検出できず、先行車に近づく場合があります。

■ステアリングスイッチ（インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能））



ZPA0392

①メインスイッチ

インテリジェントクルーズコントロールのON・OFFができます。

②セット/コーストスイッチ（下押し）

- ・インテリジェントクルーズコントロールのセットができます。
- ・設定車速を下げることができます。

③リジューム/アクセラレートスイッチ（上押し）

- ・インテリジェントクルーズコントロールを解除後、解除前の設定車速に再びセットすることができます。
- ・設定車速を上げることができます。

④キャンセルスイッチ

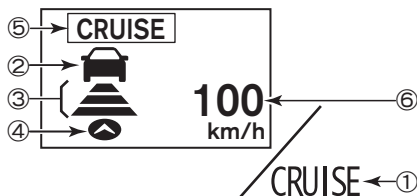
- ・インテリジェントクルーズコントロールの解除ができます。

⑤車間設定スイッチ

- ・車間設定を「長」「中」「短」の3段階に切り替えることができます。

■表示灯・警告灯・車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイはメーター内にあります。



ESG0267Z

①インテリジェントクルーズコントロール警告灯（オレンジ）

インテリジェントクルーズコントロールのシステムに異常があることをお知らせします。

②先行車検出表示

先行車検出の有無をお知らせします。

③車間設定表示

車間設定スイッチで設定した車間設定を表示します。

④自車マーク

⑤クルーズ表示灯

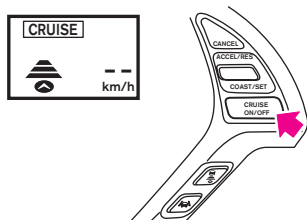
メインスイッチがONになっていることをお知らせします。

⑥設定車速表示

設定した車速を表示します。

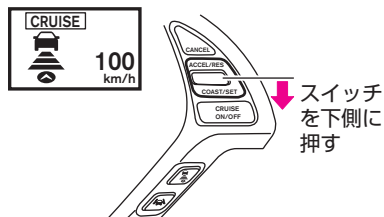
■セットのしかた

- ①メインスイッチを押してインテリジェントクルーズコントロールをONにします。（1.5秒未満押す）
（クルーズ表示灯、車間設定表示、設定車速表示が点灯し、セット待ち状態になります。）



ZPA0339

- ②設定したい車速まで加速又は減速します。
- ③セット/コーストスイッチ側に押します。
- ・スイッチを押したときの車速が設定車速になります。
 - ・車速が約40km/h以下で先行車を検出しているときにスイッチを押した場合、設定車速は40km/hになります。
（先行車検出の有無、車間設定、設定車速が表示）



ZPA0340

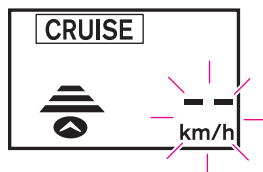
- ④制御を開始します。

⚠ 注意

- ・インテリジェントクルーズコントロールを使用しないときは、メインスイッチをOFFにしてください。
間違えてスイッチを押してしまった場合、インテリジェントクルーズコントロールがセットされてしまい思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- ・以下の場合には車両情報ディスプレイが約2秒間点滅し、セットすることができません。
 - ・車速が約40km/hを下回っていて、先行車を検出していないとき。
 - ・セレクトレバーがD、DS又はマニュアルモード以外のとき。
 - ・ワイパーを低速（LO）又は高速（HI）で作動させているとき。（ワイパースイッチが間けつ（INT）の位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む）
 - ・パーキングブレーキがかかっているとき。
 - ・ブレーキを踏んでいるとき。
 - ・前方から強い光（太陽光など）を受けているとき。

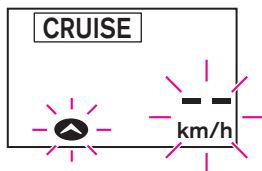


ZPA0352



知識

- 以下の場合には“ピー”というブザー音とともに、車両情報ディスプレイが点滅し、セッティングすることができません。
 - ・スノーモードスイッチをONにしているとき。
（インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、スノーモードをOFFにしたあと、メインスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。）
 - スノーモードスイッチ…P.133
 - ・VDCをOFFにしているとき。
（インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、VDCをONにしたあと、メインスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。）
 - VDC…P.138
 - ・ABS又はVDC（トラクションコントロールを含む）が作動しているとき。
 - ・タイヤが空転しているとき。
（インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、上記の状態が改善されてから、メインスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。）



ESG0270Z

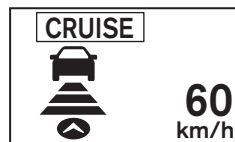
- エンジンを止めるとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- 車間設定はエンジンをかけるたびに「長」に設定されます。「中」又は「短」に切り替えたいときは車間設定スイッチを操作します。

●車間距離設定の変えかた…P.162

■インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）の作動

先行车を検出しているとき

運転者が設定した車間距離を保つように制御します。
（先行车検出表示が点灯）



ESG0271Z



注意

- ブレーキペダルの下に足を置かないでください。インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）の制御によりブレーキが作動したとき、足が挟まれるおそれがあります。



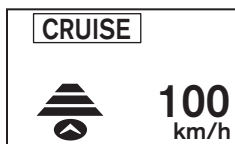
知識

- 設定車速（約40km/h～100km/h）を上限とする範囲で制御します。
- インテリジェントクルーズコントロール（全車速追従機能）の制御によりブレーキが作動したときは、ブレーキペダルが動き自車の制動灯が点灯します。
- ブレーキが作動したとき、音がすることがありますが異常ではありません。

先行車を検出しなくなったとき

設定車速までゆっくりと加速し、定速走行します。

（先行車検出表示が消灯）



ESG0272Z

知識

- 設定車速までの加速中に先行車を検出すると、再び車間制御を行います。
- 設定車速までは機能の制御によって加速しますが、素早く加速したいときはアクセルペダルを踏んで加速してください。
- 車速が約35km/hを下回ったときに、先行車を検出しなくなると自動的に制御を解除します。

■設定車速の変えかた**⚠ 注意**

- 車間制御しているときは、先行車に合わせた車速に制御されるため、リジューム/アクセラレートスイッチ側に押して、設定車速を上げても加速しません。

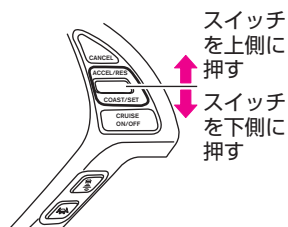
しかしこのとき機能上は設定車速を変更しているため、先行車を検出なくなるとその設定した車速まで加速します。設定車速は車両情報ディスプレイの設定車速表示を確認しながら変更してください。

設定車速を変えたいとき

設定車速が5km/hきざみで変更できます。

（設定した車速は車両情報ディスプレイに表示されます。）

- 設定車速を上げたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ側（上側）に押します。
- 設定車速を下げたいときは、セツト/コースト側（下側）に押します。



ZPA0341

一時的に加速、減速をしたいとき

加速したいとき

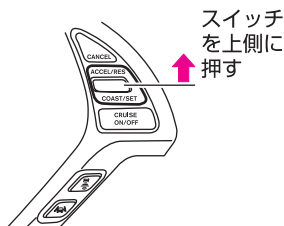
- アクセルペダルを踏むと、加速します。
アクセルペダルを離すと、元の制御状態に戻ります。

⚠ 注意

- アクセルペダルを踏んでいるときは、インテリジェントクルーズコントロールによるブレーキ操作も警報も行いません。

減速したいとき

- ブレーキペダルを踏むと、減速（制御が解除）します。
（設定車速表示の車速値が消灯し、セット待機状態になります。）
- 解除前の設定車速で再びセットしたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ側に押します。
（車両情報ディスプレイが再びセット状態の表示になります。）



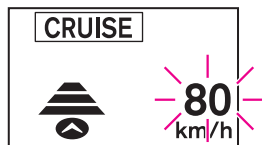
ZPA0342

⚠ 注意

- 通常、車間制御中は先行車の速度に合わせて自動的に加速、減速を行います。しかし車線変更などで加速が必要なときや、先行車が急減速したり、他車が割り込むなどして先行車に接近しそうになったときなどはアクセルペダル、又はブレーキペダルを踏んで周囲の状況に応じた適切な加速、減速を行ってください。

📖 知識

- アクセルペダルを踏んで加速した場合や、セット/コーストスイッチで設定車速を下げた場合などで設定車速より実際の車速の方が高くなったときは、設定車速表示が点滅します。



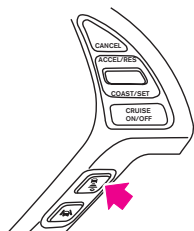
ZPA0366

- アクセルペダルを戻したあとに定速走行し、車速が設定車速となった場合や、車間制御で車速が設定車速以下となったときは、設定車速が点灯状態に戻ります。

■車間距離設定の変えかた

先行車との車間距離を交通状況に応じて選ぶことができます。制御中又はセット待機状態のときに車間設定を切り替えることができます。

- 車間設定スイッチを押すごとに「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



ZPA0343

車間設定	ディスプレイ
長	CRUISE 100 km/h ESG0277Z
中	CRUISE 100 km/h ESG0278Z
短	CRUISE 100 km/h ESG0279Z

🚗 アドバイス

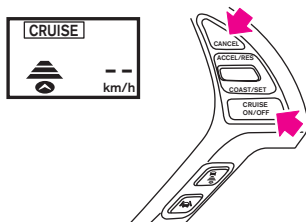
- エンジンを止めると、車間設定は「長」に戻ります。
（エンジンをかけるたびに初期の車間設定は「長」になります。）

📖 知識

- 各制御は車速に応じて変わり、車速が高いほど長くなります。
- 車速100km/hで走行しているとき、車間設定での制御車間距離の目安は次のとおりです。
 - 長：約60m
 - 中：約50m
 - 短：約40m

■解除のしかた

- 次の操作でインテリジェントクルーズコントロールが解除されます。
 - ・キャンセルスイッチを押す。
 - ・メインスイッチを押す。
 - ・ブレーキペダルを踏む。



ZPA0344

知識

- キャンセルスイッチで解除したときやブレーキペダルを踏んで解除したときは、セット待機状態になります。

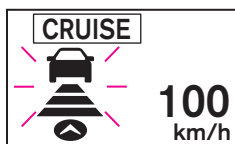
- 次の場合は“ピー”というブザー音とともに制御が自動的に解除されます。
 - ・先行車を検出していない場合に、車速が約35km/hを下回ったとき。
 - ・インテリジェントクルーズコントロールにより自車が停止したとき。
 - ・セレクトレバーをD、DS又はマニュアルモード以外にしたとき。
 - ・パーキングブレーキをかけたとき。
 - ・スノーモードスイッチをONにしたとき。
 - ・ワイパーを低速（LO）、又は高速（HI）で作動させたとき。（ワイパースイッチが間けつ（INT）の位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む）
 - ・ABS又はVDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
 - ・VDCをOFFにしたとき。
 - ・前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。
 - ・センサー部が汚れ、車間距離の測定が困難になったとき。
 - ・タイヤが空転したとき。

■接近警報

車間制御中に先行車の減速度合いが大きい場合や他車の割り込みなどによって、十分な減速ができない状態で先行車に接近したときは、次のようにブザーと車両情報ディスプレイの表示によって運転者に注意を促します。

この場合は、ブレーキを踏んで減速し、適切な車間距離を確保してください。

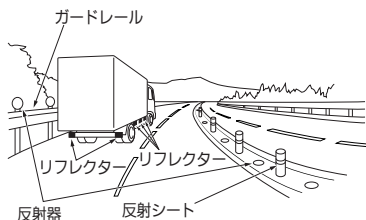
- 先行車に接近し、車間距離が十分でないとは判断されるときは
 - ・ブザーが“ピッ、ピッ、ピッ、ピッ…”と鳴ります。
 - ・車両情報ディスプレイの先行車検出表示、車間設定表示が点滅します。



ESG0282Z

⚠ 注意

- 警報ブザーが頻繁に鳴るような状況では、インテリジェントクルーズコントロールを使用しないでください。
- 短い車間距離でも、次の場合には警報が作動しないことがあります。
 - ・先行車との相対速度が小さいとき。（ほぼ同じ速度で走っているとき）
 - ・先行車の方が自車より速いとき。（車間距離が次第に離れていくとき）
 - ・他車が至近距離に割り込んできたとき。
- 料金所や渋滞の最後尾で停車中の車両や、自車速より極端に車速が遅い車両に対しては警報が作動しません。
- 道路形状（カーブ路、カーブの出入り口、車線規制や工事中などで車線の幅が狭くなっている道）や、自車及び周辺車両の状況（ステアリング操作、車線内の位置、事故や故障で走行が不安定な場合など）によっては、一時的に隣車線の車両のリフレクターや、車道脇に設置されている反射器、反射シート、ガードレールの反射器などを検出して、接近警報が作動する場合があります。

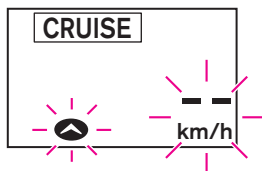


ESD0984Z

■警告表示

●次の場合は、“ピー”というブザー音とともにインテリジェントクルーズコントロールが自動的に解除され、インテリジェントクルーズコントロール警告灯及び車両情報ディスプレイの一部が点灯又は点滅しセットできなくなります。

- ・ABS又はVDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
 - ・VDCをOFFにしたとき。
 - ・スノーモードスイッチをONにしたとき。
 - ・タイヤが空転したとき。
 - ・前から強い光（太陽光など）を受けたとき。
- ⇒車両情報ディスプレイの一部が点滅します。



ESG0270Z

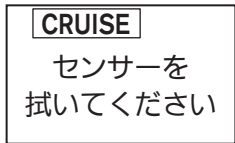
➡ 処置

- 制御が解除されたときの状態が改善されてから、メインスイッチでシステムを一旦OFFにしたあと、再びセット操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- ・ センサー部が汚れ、先行車の検出が困難になったとき。



CRUISE

ESG0284Z

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、汚れている部位を柔らかい布で清掃し、再びセット操作を行ってください。

 アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- ・ インテリジェントクルーズコントロールに異常があるとき。
➡警告灯が点灯します。

CRUISE

ESA1445Z

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作を行ってください。

 アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

■センサー部の取り扱い

- システムを正しく作動させるために、以下のことをお守りください。
 - ・バンパー開口部に装着されているセンサー部はいつもきれいにしておいてください。
汚れているときは、柔らかい布で傷つけないように注意してふき取ってください。
センサー本体の窓部が著しく汚れた場合は、日産販売会社にご相談ください。
 - ・センサー及びセンサー部周辺に強い衝撃を与えないでください。また、センサーにある軸調整ネジ部に触れたり、分解したりしないでください。故障、誤作動の原因になります。事故などでセンサー取り付け部が変形した場合は、日産販売会社にご相談ください。
 - ・センサー部周辺には、ステッカー（透明なものを含む）を貼ったりアクセサリーなどを取り付けないでください。故障、誤作動の原因になります。



ZPA0345

定速制御機能

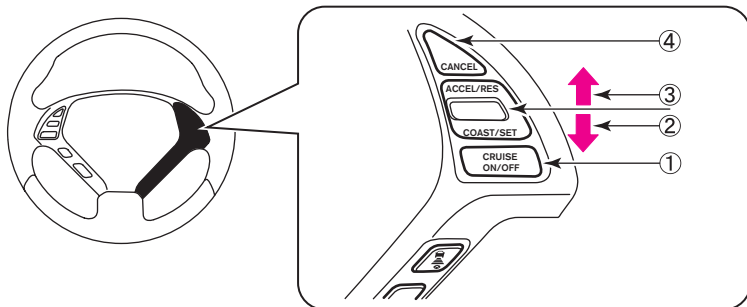
セレクトレバーがD、DS又はマニュアルモードのとき、アクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。

約40km/h～100km/hの間で任意の速度にセットできます。

注意

- 定速制御中は車間制御を行わないため、ブレーキ操作も警報も行いません。先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますので定速制御機能を使わないでください。
 - ・ **交通量の多い道や急カーブのある道**
交通状況にあった速度で走行できないため事故につながるおそれがあります。
 - ・ **凍結路や積雪路など滑りやすい路面**
タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
 - ・ **急な下り坂**
急な下り坂ではエンジンブレーキが十分効かないため、セットした速度を超えてしまい、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ステアリングスイッチ（定速制御機能）



ZPA0393

①メインスイッチ

定速制御機能のON・OFFができます。

②セット/コーストスイッチ（下押し）

- ・定速制御機能のセットができます。
- ・設定車速を下げるができます。

③リジューム/アクセラレートスイッチ（上押し）

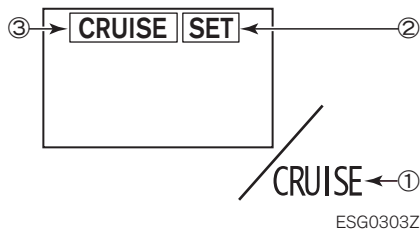
- ・定速制御機能を解除後、解除前の設定車速に再びセットすることができます。
- ・設定車速を上げることができます。

④キャンセルスイッチ

- ・定速制御機能の解除ができます。

■表示灯・警告灯・車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイはメーター内にあります。



①インテリジェントクルーズコントロール警告灯（オレンジ）

定速制御機能に異常があることをお知らせします。

②セット表示灯

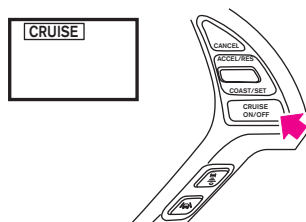
定速制御機能で走行していることをお知らせします。
（設定車速をセットすると点灯します。）

③クルーズ表示灯

メインスイッチがONになっていることをお知らせします。

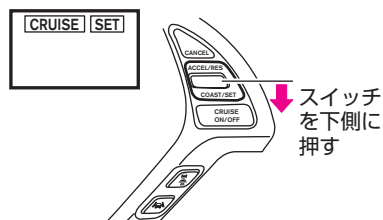
■セットのしかた

- ①メインスイッチを約1.5秒以上押し続けて定速制御機能をONにします。
（クルーズ表示灯が点灯し、セット待機状態になります。）



ZPA0348

- ②設定したい車速まで加速又は減速します。
- ③セット/コーストスイッチ側に押します。
・スイッチを押したときの車速が設定車速になります。
（セット表示灯が点灯）



ZPA0349

- ④制御を開始します。

⚠ 注意

- 定速制御機能を使用しないときは、メインスイッチをOFFにしてください。間違ってスイッチを押してしまった場合、定速制御機能がセットされてしまい思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- 定速で走行中、アクセルペダルを踏むと加速しますが、アクセルペダルを戻すとセットした速度で定速走行に戻ります。

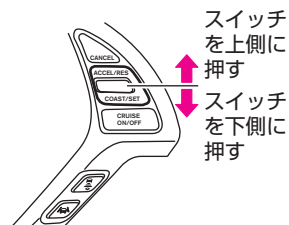
■設定車速の変えかた

設定車速を変えたいとき

設定車速が5km/hきざみで変更できます。

（設定した車速は車両情報ディスプレイに表示されます。）

- 設定車速を上げたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ（上側）に押します。
- 設定車速を下げたいときは、セット/コースト側（下側）に押します。



ZPA0341

一時的に加速、減速をしたいとき

加速したいとき

- アクセルペダルを踏むと、加速します。
アクセルペダルを離すと、セットした速度での定速走行に戻ります。

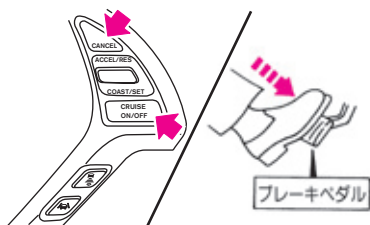
減速したいとき

- ブレーキペダルを踏むと、減速（制御を解除）します。
（セット表示灯が消灯し、セット待機状態になります。）
- 解除前の設定車速で再びセットしたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ側に押します。
（セット表示灯が再び点灯）

■解除のしかた

- 次の操作で定速制御機能が解除されます。

- ・キャンセルスイッチを押す。
- ・メインスイッチを押す。
- ・ブレーキペダルを踏む。



ZPA0350

知識

- キャンセルスイッチで解除したときやブレーキペダルを踏んで解除したときは、セット待機状態になります。
- 次の場合は“ピー”というブザー音とともに制御が自動的に解除されます。
 - ・車速が約35km/h以下になったとき。
 - ・設定車速より約13km/h以上車速が低下したとき。
 - ・セレクトレバーをD、DS又はマニュアルモード以外にしたとき。
 - ・VDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
 - ・パーキングブレーキをかけたとき。
 - ・タイヤが空転したとき。

■警告表示

定速制御機能に異常がある場合、“ピー”というブザー音とともに定速制御機能が自動的に解除され、インテリジェントクルーズコントロール警告灯が点灯してセットでなくなります。

CRUISE

ESA1445Z

➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、再度セット操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、定速制御機能の異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

FCW（前方車両接近警報）★

FCW（前方車両接近警報）は先行車に接近したときに警報で注意を喚起するシステムです。衝突回避システムではありませんので、常に安全運転を心がけてください。

- 車速が約15km/h以上のときに作動します。

⚠ 注意

- FCW（前方車両接近警報）には限界がありますので、機能を過信しないでください。脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意及び雨・霧などの視界不良を補助するものではありません。先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- 二輪車に対してシステムは作動しません。
- 急な割り込み車両、歩行者や動物、道路上の落下物に対しては、システムは作動しません。
- 先行車との距離が極端に短い場合には、システムは作動しません。
- 次のような場合には、システムは作動しません。
 - ・前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。
 - ・センサー窓部が汚れているとき。
- このシステムは先行車のリフレクター（反射器）を主に検出しているため、次の場合には先行車を正確に検出できず、システムが作動しない場合があります。
 - ・先行車のリフレクターが高い位置にある車（トレーラーなど）のとき。
 - ・先行車の後部が著しく汚れているとき。

⚠ 注意

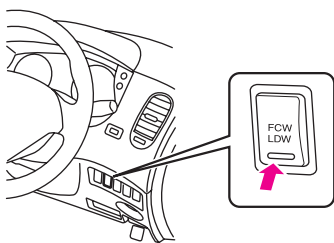
- ・悪天候（雨、霧、雪など）のとき。
- ・先行車や他車線の車が路上の水や雪などを巻き上げて走っているとき。
- ・先行車や他車線の車からの排煙（黒煙）がひどいときや、走行道路周辺で煙が発生して前方が十分に見通せないとき。
- ・先行車がリフレクター部分にフィルムなどを貼った車やリフレクターが付いていない車、リフレクター部が破損している車のとき。
- ・後席やラゲッジルームに極端に重い荷物を積んでいるとき。
- ・急な加減速を行っているとき。
- ・急な上り坂、下り坂が繰り返される道を走行しているとき。
- 道路形状（カーブ路、カーブの出入り口）や、自車の状況（ステアリング操作、車線内の位置）、先行車の状況（車線内の位置）によっては、システムが作動しない場合があります。
- 先行車のそばの反射器（ガードレールの反射器や隣車線の車両のリフレクターなど）を検出してしまうおそれがあります。
- 自車走行線の近くに反射物や路面標識、白いレーンマーカーなど反射しやすいものがあると、システムが検出してしまうおそれがあります。
- センサーの汚れを自動的に判定する機能を備えておりますが万全ではありません。状況によってはセンサーが汚れていても判定できない場合があります。また雪、氷などが付着したときも判定できない場合があります。このような状況では、システムが作動しないおそれがありますので、センサー部はいつもきれいにしておいてください。
- 状況によっては外部の騒音により、ブザー音が聞こえない場合があります。

■FCW（前方車両接近警報）の使いかた

FCW（前方車両接近警報）は、エンジンをかけることに自動的にONになるように設定されています。（設定は切り替えることができます。）

- スイッチを押すごとにON／OFFが切り替わります。

スイッチの表示灯	ON／OFF状態
点灯	ON
消灯	OFF



ZPA0346

知識

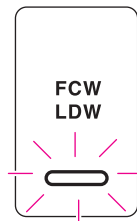
- 以下の操作をすると、エンジンをかけることに自動的にOFFになるように設定することができます。

- ①一度エンジンを止めてから、再びエンジンをかけ直します。
- ②スイッチを押して、スイッチの表示灯が消灯したことを確認します。
- ③再度スイッチを押し、そのまま約4秒以上押し続けます。

（設定が切り替わると、“ポッポッポッポッポ”というブザー音が鳴り、メーター内の警告灯がオレンジ色に点滅したあと、消灯します。）

設定を戻したいときは、もう一度同じ操作を行ってください。

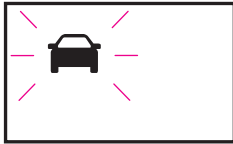
- スイッチを押すとLDW（車線逸脱警報）も同時にON／OFFします。



ZPA0351

■FCW（前方車両接近警報）の作動

- 自車が先行車に接近するおそれがあるときに警報によって運転者に注意を促します。
（ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、車両情報ディスプレイの先行車検出表示が点滅します。）



ZPA0362

■警告表示

- FCW（前方車両接近警報）に異常があると、メーター内のインテリジェントブレーキアシスト警告灯が点灯します。



ZPA0334

➡ 処置

- “ピー”というブザー音とともに点灯した場合は、安全な場所に停車し、一度エンジンを止めてから、センサー部が汚れていないか確認してください。汚れているときは、汚れている部分を柔らかい布で清掃し、再度エンジンをかけ直してください。センサー部が汚れていないときは、再度エンジンをかけ直してください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行に支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

■センサー部の取り扱い

📖P.167をお読みください。

ブレーキアシスト（プレビュー機能付）★

ブレーキアシスト

ブレーキアシストは、ブレーキペダルを踏む力が一定以上の強さを超えると、より大きな制動力を発生することにより、ドライバーのブレーキ操作を補助する装置です。

アドバイス

- ブレーキアシストはあくまでもドライバーのブレーキ操作を補助する装置です。ブレーキアシストの付いていない車と同様に、スピードを控えめに、早め早めのブレーキで安全運転をしてください。

プレビュー機能

プレビュー機能は、車両前部に取り付けたセンサーで、自車線前方の車両との距離や相対速度を測定し、緊急制動が必要と判断した場合には運転者がブレーキペダルを踏む前に自動的にブレーキに予圧をかけ、運転者がブレーキを操作したときの応答性を向上させるシステムです。

- 車速35km/h以下では作動しません。
- 次の場合は、自動的にシステムが解除します。
 - ・ 運転者がブレーキペダル又はアクセルペダルを踏んだとき。
 - ・ システムが緊急制動を必要と判断したが、運転者がブレーキペダル又はアクセルペダルを踏まなかったとき。（約1秒後に解除します。）

 注意

- プレビュー機能は、自動的に車両を減速させるシステムではありません。プレビュー機能の付いていない車と同様に、運転者のブレーキ操作が必要です。早め早めのブレーキで安全運転をしてください。
- プレビュー機能には限界がありますので、システムを過信しないでください。脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意を補助するものではありません。プレビュー機能の付いていない車と同様に、運転者は周囲の状況に注意し、安全運転をしてください。
- 次のような場合は、システムが正しく機能しない場合がありますが、プレビュー機能のない普通のブレーキとして使えます。（ブレーキアシストは働きます。）
 - ・ センサー部が汚れていたり、雨滴、雪などが付着した場合、また前方から強い光（太陽光など）を受けたときは先行車を検出できない場合があります。
 - ・ 道路形状（カーブなど）や自車の状況（ステアリング操作や車線内の位置など）によって、先行車を検出できなかったり、隣の車線の車両や周囲のものを検出して作動するとき。
- プレビュー機能が作動したときに、ブレーキペダルが若干動いたり、ブレーキペダル付近から音がすることがありますが、異常ではありません。

■ センサー部の取り扱い

● P.167をお読みください。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

使室内装備のかた

つ車とあの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

インテリジェントブレーキアシスト*

レーダーセンサーにより自車線上の先行車両との距離を測定し、ほぼ真後ろから先行車に追突するおそれのあるとき、ドライバーによる緊急の回避操作が直ちに必要だと判断した場合は警報を鳴らし、ドライバーの操作により追突が避けられないと判断した場合はブレーキをかけて減速し追突時の被害を軽減します。

インテリジェントブレーキアシストは、以下の条件のとき作動します。

- ・電源ポジションがONのとき。
- ・自車の車速が約15km/h以上のとき。
- ・自車の車速が追従中の先行車の車速より約15km/h以上高いとき。

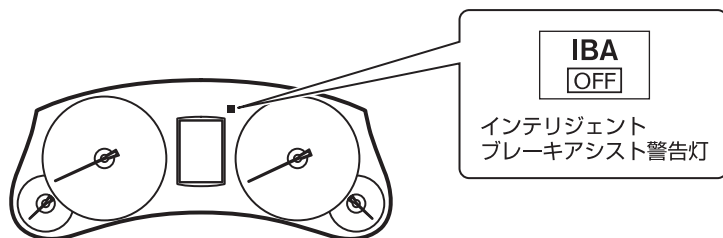
例		
1	レーダーセンサーにより、追従中の先行車を検出します。	 自車(100km/h) 先行車(80km/h) TSD0318Z
2	追突を避けるため、緊急の回避操作が直ちに必要だと判断した場合、警報を鳴らしドライバーの操作を促します。	ブザー音 “ピピピピ・・・”  自車 先行車 ZPA0365
3	ドライバーの操作により追突が避けられないと判断した場合、ブレーキをかけて減速し、追突時の被害を軽減します。	ブレーキ制御作動 (制動灯が点灯します)  自車 先行車 TSD0320Z

注意

- インテリジェントブレーキアシストは追突を自動的に回避するシステムではありません。常に安全運転を心がけてください。
- システムの制御によりブレーキ操作を行います。自動的に車両を停止させるシステムではありません。
- 二輪車に対してシステムは作動しません。
- 急な割り込み車両、歩行者や動物、道路上の落下物に対しては、システムは作動しません。
- 先行車との距離が極端に短い場合には、システムは作動しません。
- 次のような場合には、システムは作動しません。
 - ・ 前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。
 - ・ センサー窓部が汚れているとき。
- このシステムは先行車のリフレクター（反射器）を主に検出しているため、次の場合には先行車を正確に検出できず、システムが作動しない場合があります。
 - ・ 先行車のリフレクターが高い位置にある車（トレーラーなど）のとき。
 - ・ 先行車の後部が著しく汚れているとき。
 - ・ 悪天候（雨、霧、雪など）のとき。
 - ・ 先行車や他車線の車が路上の水や雪などを巻き上げて走っているとき。
 - ・ 先行車や他車線の車からの排煙（黒煙）がひどいときや、走行道路周辺で煙が発生して前方が十分に見通せないとき。
 - ・ 先行車が、リフレクター部分にフィルムなどを貼った車やリフレクターが付いていない車、リフレクター部が破損している車のとき。
- ・ 後席やラゲッジルームに極端に重い荷物を積んでいるとき。
- ・ 急な加減速を行っているとき。
- ・ 急な上り坂、下り坂が繰り返される道を走行しているとき。
- 道路形状（カーブ路、カーブの出入り口）や自車の状況（ステアリング操作、車線内の位置）、先行車の状況（車線内の位置）によっては、システムが作動しない場合があります。
- 先行車のそばの反射器（ガードレールの反射器や隣車線の車両のリフレクターなど）を検出してしまうおそれがあります。
- 自車走行線の近くに反射物や路面標識、白いレーンマーカーなど反射しやすいものがあると、システムが検出してしまうおそれがあります。
- センサーの汚れを自動的に判定する機能を備えておりますが万全ではありません。状況によってはセンサーが汚れていても判定できない場合があります。また雪、氷などが付着したときも判定できない場合があります。このような状況では、システムが作動しない場合がありますので、センサー部はいつもきれいにしておいてください。
- ブレーキペダルの下に足を置かないでください。インテリジェントブレーキアシストの制御によりブレーキが作動したとき、足が挟まれるおそれがあります。
- 状況によっては外部の騒音により、ブザー音が聞こえない場合があります。

■警告表示

インテリジェントブレーキアシスト警告灯はメーター内にあります。



ZPA0354

- 次の場合は、システムが作動しなくなります。

“ピー” というブザー音とともにインテリジェントブレーキアシスト警告灯が点灯し、お知らせします。

- ・ センサー部が汚れ、先行車との距離の測定が困難になったとき。
- ・ インテリジェントブレーキアシストに異常があるとき。

➡ 処置

- “ピー” というブザー音とともに点灯した場合は、安全な場所に停車し、一度エンジンを止めてから、センサー部が汚れていないか確認してください。
汚れているときは、汚れている部分を柔らかい布で清掃し、再度エンジンをかけ直してください。
センサー部が汚れていないときは、再度エンジンをかけ直してください。

🚗 アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- 次の場合は、システムが一時的に作動しなくなります。

インテリジェントブレーキアシスト警告灯が点灯し、お知らせします。(ブザー音は鳴りません。)

- ・ 前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。

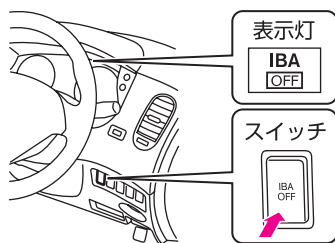
📖 知識

- 一時的に作動しない状態から復帰すると、インテリジェントブレーキアシスト警告灯は消灯します。

■インテリジェントブレーキアシストOFFスイッチの使いかた

インテリジェントブレーキアシストの作動をやめたいときに使います。

- エンジン始動後、スイッチを1秒以上押すと、インテリジェントブレーキアシストの機能を停止します。
(メーター内の表示灯が点灯)
- もう一度1秒以上スイッチを押すとインテリジェントブレーキアシストは再び作動し、表示が消灯します。



ZPA0355

知識

- エンジン停止後もインテリジェントブレーキアシストのON/OFF状態は最後に操作した状態で記録されます。

■センサー部の取り扱い

●P.167をお読みください。

ABS

■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

- ①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TSC0679Z

- ②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。
- ③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

室内装備の使いかた 4

●エアコンの使いかた	184
エアコンについて	184
吹き出し口について	185
インテリジェントエアコンシステム	187
●室内装備品の使いかた	194
サンバイザー	194
ウエルカムライト	195
室内照明	196
アナログ時計	198
カップホルダー	199
グローブボックス	200
センターコンソールボックス	201
電源ソケット	201
オーバーヘッドコンソール	203
運転席格納式コートハンガー	203
トノカバー	204
アシストグリップ	205
ラゲッジフック	205
フロアカーペット	206

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との
つきあ
い上手
な
かた万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

エアコンの使いかた

エアコンについて

■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

⚠ 警告

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

🚗 アドバイス

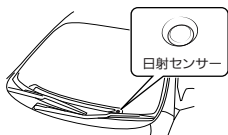
- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効が悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

■自動温度調節について

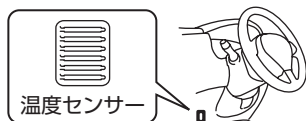
自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

🚗 アドバイス

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



ESA1656Z



ZAA0461

■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

🚗 アドバイス

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

■エアコンガスについて

本車両のエアコンガスはHFC134a (R134a) を使用しています。

🚗 アドバイス

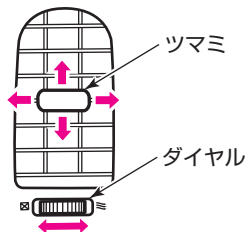
- エアコンガスは必ずHFC134a (R134a) を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出をしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

吹き出し口について

■吹き出し風の調節

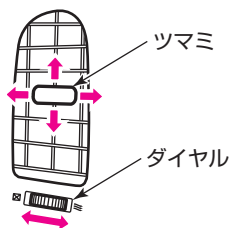
- 吹き出し口のツマミを上下又は左右に動かして風向きを調節します。
- ダイヤルを回して風量の調節と開閉ができます。
(閉：☒、開：☑)

前席左右吹き出し口



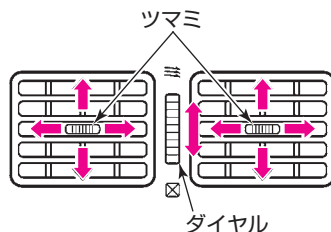
ZAA0462

前席中央吹き出し口



ZAA0463

後席吹き出し口



ZAA0464

⚠ 注意

- 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続して当たらないように運転者が注意してください。
低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

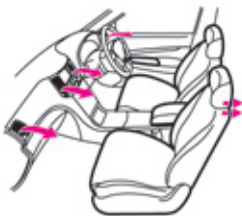
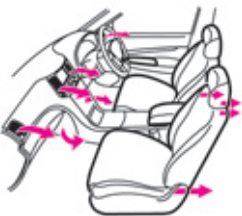
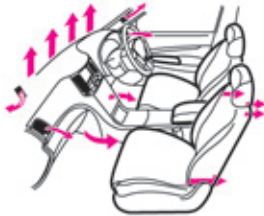
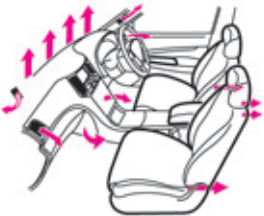
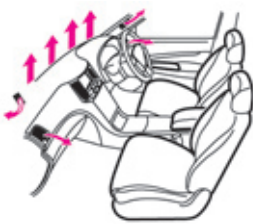
📖 知識

- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

■吹き出し口の切り替えと使用目的

使用目的に合わせて、吹き出し口を切り替えます。

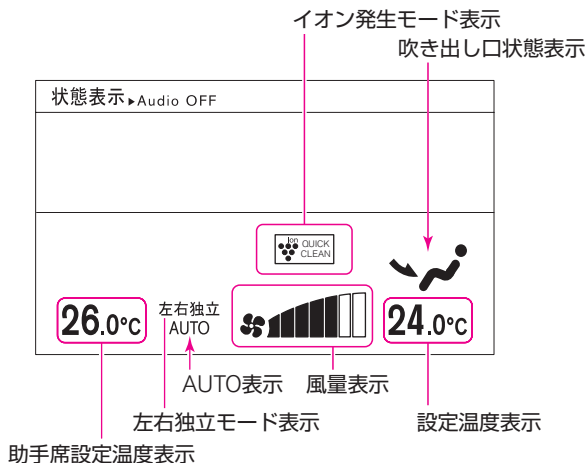
○吹き出し口切り替えスイッチ位置…P.192

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表 示	 ECE0121Z	 ECE0122Z
吹き出し口	 ZAA0457	 ZAA0458
使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表 示	 ECE0123Z	 ECE0124Z
吹き出し口	 ZAA0459	 ZAA0460
使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき	
表 示	 ECE0125Z	
吹き出し口	 ESG0347Z	

インテリジェントエアコンシステム

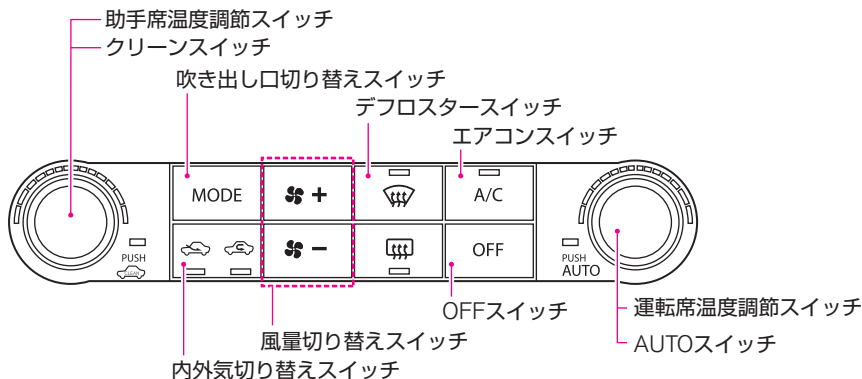
- エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。
- エアコンを操作すると、画面に作動状態を表示します。

■エアコン画面表示



ZAA0451

■操作スイッチ

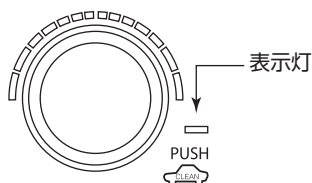


ZAA0452

インテリジェントエアコンシステムについて

プラズマクラスターイオン[®]フルオートエアコンと排出ガス検知式内外気自動切換え機構、高性能フィルターの働きにより、車内の空気をクリーンにする効果が得られます。

エアコンのクリーンスイッチを押すことにより、これらを同時に作動させることができます。



ZAA0482

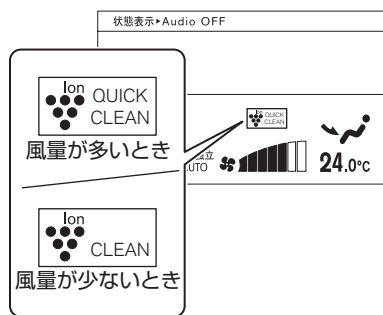
■プラズマクラスターイオン[®]フルオートエアコン（除菌機能付）

濃度を高めたプラズマクラスターイオンをエアコンの吹き出し風に含ませ、除菌とともに内装に染み付いたにおいを低減します。

知識

- プラズマクラスター、プラズマクラスターイオン及びPlasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

- 風量により、CLEANモードとQUICK CLEANモードが切り替わります。

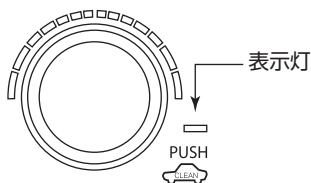


ZAA0465

■排出ガス検知式内外気自動切換え機構

排気ガスの有害成分（CO、NO₂）を車両前部のセンサーで検知し、吸い込み口を切り替えるシステムです。

- クリーンスイッチを押すと作動します。
（表示灯が点灯）



ZAA0482

- 作動後約5分間は、吸い込み口が内気循環に固定され、花粉などの侵入を防ぎながら車内をすばやく除菌します。
- 5分以降は、排出ガス検知式センサーの働きにより、内気循環⇄外気導入を自動で切り替えます。

知識

- 風向きによっては排気ガスを検知できない場合がありますが異常ではありません。また、家畜、人糞などの臭い、煙、土埃は検知しないため、内気循環に切り替わりません。

■高性能フィルター

- ほこりや花粉、花粉などを集じんし、ブドウポリフェノールによって除去するクリーンフィルターを装着しています。
- 集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行ってください。

交換時期：

1年ごと又は12,000km走行ごと

アドバイス

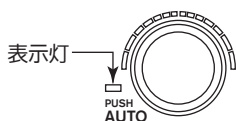
- 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- フィルターの取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

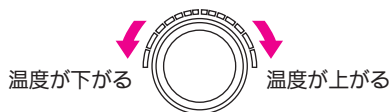
■作動のさせかた

- ①AUTOスイッチを押します。
・表示灯が点灯します。



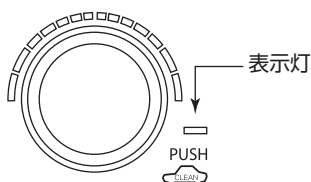
ESG0328Z

- ②希望の設定温度に調節します。
・温度の調節範囲は18～32℃です。



ESG0330Z

- ③クリーンスイッチの表示灯が消灯している場合は、クリーンスイッチを押して吸い込み口を自動制御に切り替えます。
(表示灯が点灯)



ZAA0482

■止めかた

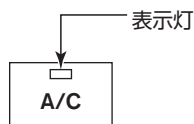
OFFスイッチを押します。

OFF

ESG0332Z

知識

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると画面のAUTO表示は消えますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。
- クリーンスイッチの表示灯を点灯させると、エアコンスイッチも同時に点灯し自動制御に切り替わります。

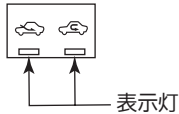


ZAA0453

設定を変えて使うとき

■内気循環・外気導入の切り替えかた

- 内外気切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。



ESG0331Z

- 以下の条件を満たしているときにクリーンスイッチを押すと自動制御に切り替わります。
 - ・吹き出し口がデフロスター位置以外のとき。
 - ・外気温が約0℃以上のとき。

表示灯	使用目的
内気循環  ESG0334Z	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入  ESG0335Z	外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
自動制御  ZAA0483 ※	車外の排気ガス濃度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

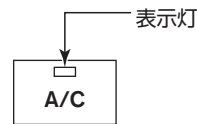
※自動制御時は、クリーンスイッチの表示灯が点灯し、内外気切り替えスイッチの制御している方の表示灯が点灯します。

■エアコンの切り替えかた

- エアコンスイッチを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。

作動：表示灯が点灯

停止：表示灯が消灯

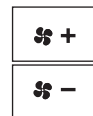


ZAA0453

- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

■風量の切り替えかた

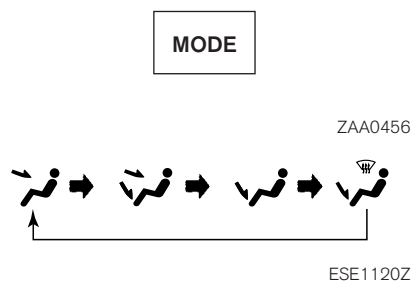
- 風量切り替えスイッチを押して切り替えます。
 - ＋：風量を多くする
 - －：風量を少なくする



ZAA0455

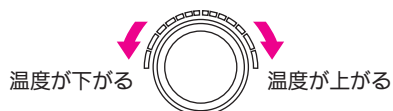
■吹き出し口の切り替えかた

- 吹き出し口切り替えスイッチを押して切り替えます。



■運転席と助手席を別々に温度調節する

- 助手席側温度調節スイッチで希望の設定温度に調節します。(左右独立モード)



ESG0330Z

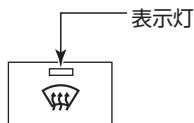
- 解除するときは、助手席側温度調節スイッチで助手席の温度を運転席側と同じ温度に調節します。

知識

- デフロスタースイッチの表示灯が点灯しているときは、左右独立モードに切り替えることができません。

■窓ガラスのくもりの取りかた

- デフロスタースイッチを押します。
(表示灯が点灯)



ZAA0454

デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。

- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。
(表示灯が消灯)

⚠ 注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

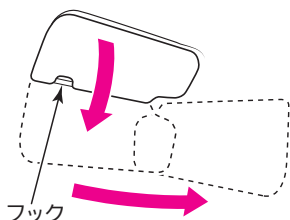
📖 知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

室内装備品の使いかた

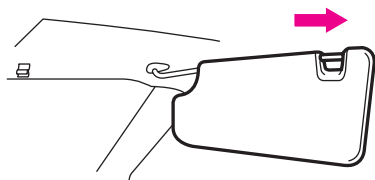
サンバイザー

- 前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
- 横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。



ESG0420Z

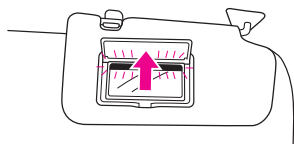
- サンバイザーを横方向に引き出すと、より横からの日差しを防ぐことができます。



ZAA0466

照明付バニティミラー

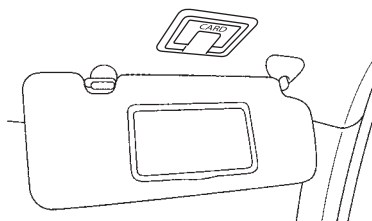
- サンバイザー裏側にバニティミラー（鏡）が付いています。



ESE0914Z

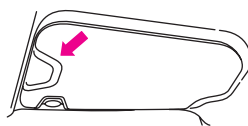
カードホルダー

- サンバイザーを下げ、カードを挟みます。



ZAA0484

- 領収書や通行券などを挟みます。



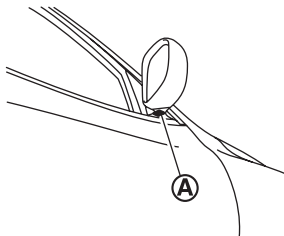
ZAA0497

🚗 アドバイス

- 炎天下での駐車は車内が大変高温になるため、カードを入れたままにしないでください。カードが変形するおそれがあります。

ウエルカムライト

インテリジェントキーを携帯して車に近づくと（約1m）、ランプ④と室内の照明が点灯します。



ZAA0481

■設定の切り替えかた

以下の手順でウエルカムライトの作動／非作動を切り替えることができます。

- ①電源ポジションをONにします。
 - ②運転席ドアを開けます。
 - ③電源ポジションをONにしてから20秒以内に、運転席ドアのリクエストスイッチを5秒以上押します。（運転席ドアを開けたまま操作します。）
- ・設定が完了すると、ブザーが鳴ります。

■作動可能条件

- ウエルカムライトは、以下の条件が満たされたときのみ作動します。
 - ・全ドアが施錠されているとき。
 - ・電源ポジションがLOCK又はOFFのとき。
 - ・インテリジェントキーが車外にあるとき。
 - ・ウエルカムライトの作動期間内※にランプ④が点灯したとき。

知識

- 初期設定はOFFになっています。
- リクエストスイッチ又はリモートコントロールエントリー機能で、ドアを開けたり解錠したときは、ウエルカムライトの設定の作動／非作動に関わらずランプ④が点灯します。

※作動期間について

- バッテリーあがりを防止するため、14日間エンジンをかけないと自動的にウエルカムライトが非作動になります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかたつ車
きあの
い上
か手
な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

室内照明

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

バッテリーセーバー

- ドア連動スイッチがON又はDOOR位置にあるとき、マップランプとリヤパーソナルランプが点灯したまま約30分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。

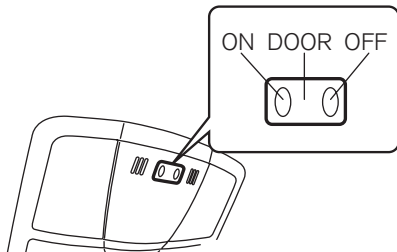
知識

- ドア連動スイッチがDOOR位置でドアを開けたままのときは、マップランプ及びリヤパーソナルランプのスイッチを押し戻しても常時点灯します。

■ ドア連動スイッチ

- ドア連動スイッチの位置により、次のようにマップランプとリヤパーソナルランプの点灯・消灯のしかたを変えられます。

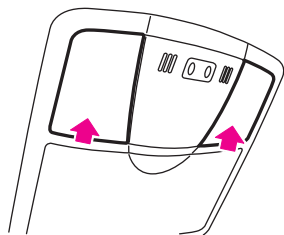
スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
DOOR	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。 (電源ポジションがOFF又はLOCKのときは、ドアを閉めると約15秒間点灯後、消灯します。)
OFF	消灯



ESG0354Z

■マップランプ

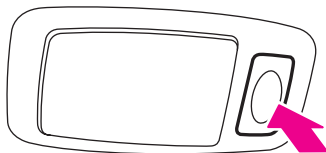
- ランプを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。



ESH0711Z

■リヤパーソナルランプ

- スイッチを押すと点灯し、もう一度押すと消灯します。



ESG0353Z

キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動してマップランプとリヤパーソナルランプが点灯・消灯します。
ドア連動スイッチがDOOR位置のときに作動します。

乗車時

- 運転席ドアを解錠すると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ランプ点灯中に、電源ポジションをAcc又はONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

降車時

- 電源ポジションをOFF又はLOCKにするとランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ランプ点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

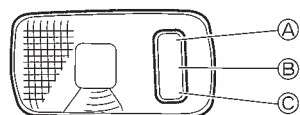
知識

- キー連動室内照明システムの設定を解除することができます。
- 別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

■ラゲッジルームランプ

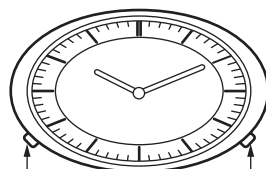
次のように点灯・消灯します。

スイッチ 位 置	点灯・消灯のしかた
①	消灯
②	バックドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
③	消灯



ESH0454Z

アナログ時計



ESG0529Z

■時刻を合わせるとき

進むスイッチ又は戻るスイッチを押すと指針が動きます。

- スイッチを押すと指針が1分ずつ動きます。
- スイッチを押し続けると途中から指針が速く動きます。

カップホルダー

⚠ 警告

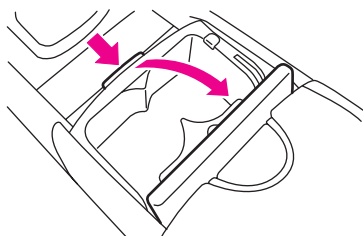
- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

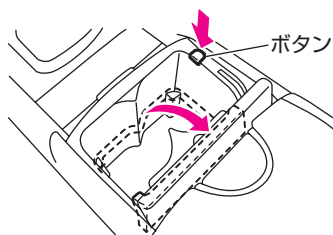
■前席用

- ノブを押して開きます。
- 使わないときは、ふたを押し戻します。



ZAA0469

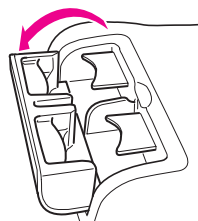
- ボタンを押すとカップホルダーの底が上がり、長いサイズの容器を入れることができます。
- 短いサイズの容器を入れるときは、上げた底を車両前方に押し戻します。



ZAA0470

■後席用

- リヤセンターアームレストにあり
ます。
- ふたを車両前方側に押して開きます。
- 使わないときは、ふたを閉めます。



ESH0568Z

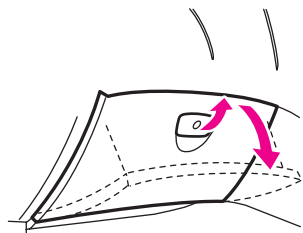
グローブボックス

⚠ 注意

- グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

■開閉のしかた

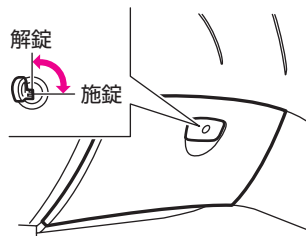
- ノブを手前に引いて開けます。
- 閉めるときは、前方へ押してロックします。



ZAA0471

■施錠・解錠のしかた

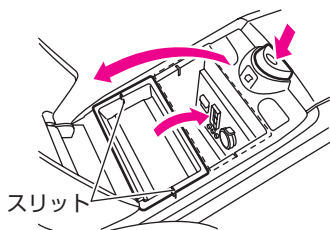
- メカニカルキー（QP.33）で施錠、解錠します。
- メカニカルキーは半分ぐらい差し込んだ状態で止まります。



ZAA0468

センターコンソールボックス

- ロックノブを押し、ふたを開けます。
- 閉めるときは、ふたを押してロックします。



ZAA0472

- コンソールボックスの中には、位置を変えられる小物入れが付いています。
小物入れを動かしたときは前後の向きを間違えないようにし、スリットの位置を合わせてください。

⚠ 注意

- コンソールボックスを開けたままにしないでください。開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

📖 知識

- コンソールの上側は、アームレストとして使えます。
- コンソールボックス内には、USBコネクタ、携帯電話コネクタ、外部機器の入力端子、電源ソケットがあります。
📖 別冊のナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

電源ソケット

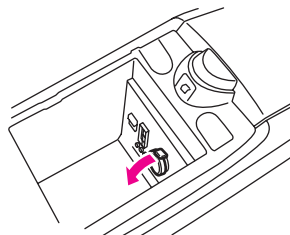
電源ポジションがAcc又はONのとき使えます。

- カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。

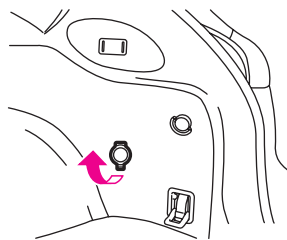
- ふたを開けて使います。
- 使わないときは、ふたを閉めます。

センターコンソールボックス



ZAA0473

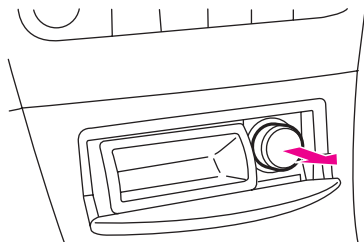
ラゲッジルーム



ZAA0474

センタークラスター下

- ①ふたを押して開けます。
 - ②キャップを引き抜いて使います。
- 使わないときは、キャップをしたあとふたを押し戻します。



ZAA0467



知識

- 電源ソケットの横には、取り外し可能な小物入れがあります。



注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をしてください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車内のヒューズが切れる場合があります。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、電源ポジションをLOCKにしてください。
- 使用中や使用直後は、ソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。



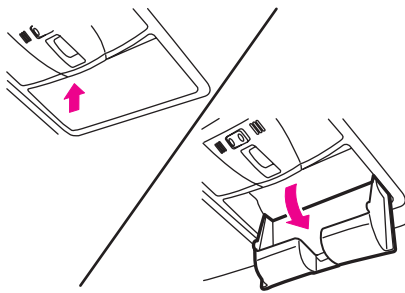
アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、長時間アイドリング状態で使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤデフォグラーなどを同時に使わないでください。

オーバーヘッドコンソール

サングラスなどを入れることができます。

- ふたを押すと開きます。
- 閉めるときは、ロックするまで押し戻します。



ESH0712Z

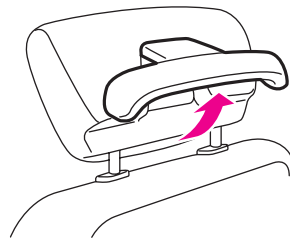
⚠ 注意

- 開閉は停車中に行い、開けたまま走行しないでください。また、重量のある物を入れないでください。落下して思わぬケガにつながるおそれがあります。
- 炎天下での駐車は大変高温になりますのでサングラス、メガネ、ライターなどを入れたままにしないでください。変形するおそれがあります。

運転席格納式コートハンガー★

運転席ヘッドレストに付いています。

- ロックするまで引き出して使います。



ZAA0475

⚠ 注意

- 使わないときは格納してください。衝突時や急ブレーキ時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- 3.5kg以上の物や洋服以外の物を掛けしないでください。破損するおそれがあります。
- 後席の乗員にぶつかったり洋服を汚したりするおそれがあるため、後席（運転席側）に人が乗っていないときに使ってください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車との
つきあいの
上手な
使い方

万の
のとき

サービ
スデー
タ

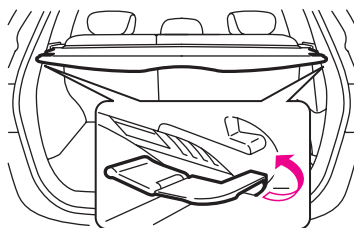
さく
いん

トノカバー

ラゲッジルームの積荷を覆うときに使います。

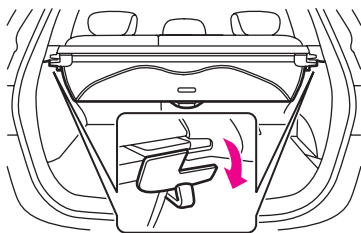
■使いかた

- カバーを引き出してフックに固定します。



ZAA0478

- 格納するときは、フックから外してカバーを巻き取り、ホルダー部に押し込みます。



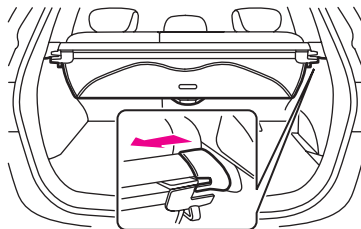
ZAA0479

🚗 アドバイス

- 格納するときは、トノカバーが確実に固定されたことを確認してください。

■取り外しかた

- ①カバーを巻き取ります。
- ②取り付け部分の近くを内側へ引きながら取り外します。



ZAA0480

- 取り付けるときは、操作したときと逆の手順で取り付けます。



警告

- ISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるときは、トノカバーと干渉していないことを必ず確認し、干渉する場合はトノカバーを取り外してください。衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

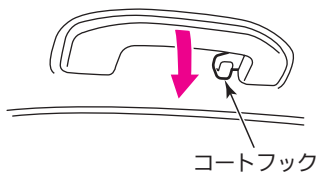


アドバイス

- 後席シートを折りたたむときは、トノカバーを格納してください。

アシストグリップ

- 後席左右には、コートフックが付いています。



ESG0366Z

⚠ 注意

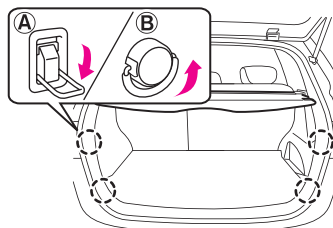
- コートフックにハンガーなど先のとがった物を掛けしないでください。SRSエアバッグが作動したときに飛ばされて、思わぬ傷害につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- コートフックには1kg以上の物を掛けしないでください。

ラゲッジフック

積荷の固定用としてネットなどを掛けるときに使います。



ZAA0510

🚗 アドバイス

- ①タイプのフックには10kg、②タイプのフックには3kg以上の力がかからないようにしてください。破損するおそれがあります。

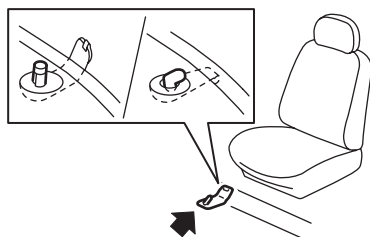
フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

■固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。

- ①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
- ②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



ZSS0043

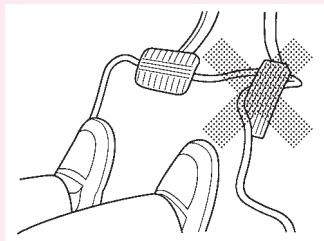
※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



ESD0143Z

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びセレクトレバーがPのときに各ペダルをいっばいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないよう運転に支障がないことを確認する。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

車との上手なつきあいかた 5

●快適ドライブのために……………	208
雨の日の快適ドライブ……………	208
夏の快適ドライブ……………	209
寒冷時の取り扱い……………	210
タイヤチェーンについて……………	214
●お手入れのしかた……………	215
外装のお手入れ……………	215
内装のお手入れ……………	218
ウオッシャー液の補給……………	221
ワイパーの交換……………	222
タイヤの交換……………	223
●より良い環境のために……………	226
環境に配慮した省エネ運転をするために…	226
使用済み部品は適切に処理しましょう…	226

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との上手な
つきあいかた

万一のとき

サービスデータ

さくいん

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

■窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウィンドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口を ⌘ にして、吸い込み口は外気導入にします。冬でもエアコンを活用してください。

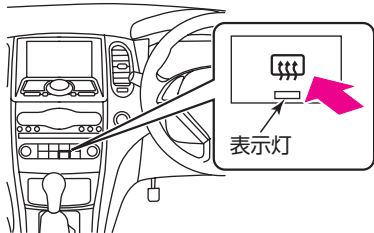
●窓ガラスのくもりの取りかた…
P.193

知識

- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス

リヤデフォッガースイッチ (● P.123) を使い、くもりを取ってください。



ZPA0333

■ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

■ワイパーのふき残しがあるとき

- ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。(● P.222)

夏の快適ドライブ

■オーバーヒートを防ぐために 日常点検で冷却水の量を点検してください。

水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、安全な場所に停車して冷やしてください。

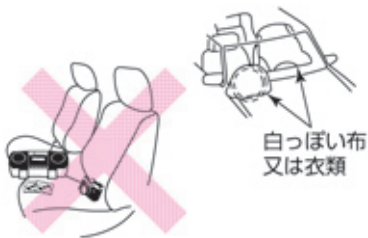
○オーバーヒートしたときは…P.233

アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。



ZCE0312

⚠ 警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

⚠ 注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。また、車内が高温になるので、CD、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

■海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

■エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

●サービスデータ（エンジンオイル）
…P.260

■バッテリー液の点検、補給

●メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
50%	約-35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

●サービスデータ（冷却水）…P.261

アドバイス

- 工場出荷時は、50%にしています。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

■冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備

- 冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（●P.253）
- タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（●P.214）

■ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

●ウオッシャー液の補給…P.221

注意

- 外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

■寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用のワイパーブレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をおすすめします。

注意

- 高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

アドバイス

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

出発前の準備

■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

⚠ 警告

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

🚗 アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウィンドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との上手な
つきあいかた

万一のとき

サービスデータ

さくいん

雪道を走行するとき

■滑りやすい路面の走りかた

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。
●タイヤチェーンについて…P.214
- 雪道を走行するときは、スノーモードスイッチ（P.133）をON側に切り替えます。

■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。
効きが悪いときは、低速走行でブレーキを軽く踏み、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

寒冷時の駐車

■長時間駐車するとき

- セレクトレバーをに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

目次


警告

走行する前に

走行するとき

室内装
備の
使用
かた車との
上手な
つきあ
いかた万
一の
ときサー
ビス
デー
タさく
いん

タイヤチェーンについて

- タイヤチェーンは必ず後2輪に装着してください。4WD車も後2輪に装着してください。
- お客様のタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
タイヤチェーンはお客様の車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

■装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

■装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

⚠ 注意

- 不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

- スペアタイヤにはタイヤチェーンを装着できません。後輪がパンクした場合、スペアタイヤを前輪に取り付け、外した前輪を後輪に取り付けてから、チェーンを装着してください。
- タイヤチェーンを装着すると、アルミホイールに傷をつけるおそれがあります。
- タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。また、4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

■洗車・ワックスがけの実施

- 塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。
 - ・ ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
 - ・ 海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
 - ・ ほこり、汚れがひどいとき。

🚗 アドバイス

- ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

■水洗いするとき

- ① 水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。
- ② 水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。
 - ・ 汚れがひどいときは、ボディシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。
- ③ はん点が残らないように水をふき取ります。

⚠ 注意

- 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

🚗 アドバイス

- 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面などを傷つけるおそれがあります。
- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車との上手な
つきあいかた

万一のとき

サービスデータ

さくいん

■洗車機を使うとき

洗車機で洗車するときは、アンテナを外してください。

●アンテナの外しかた…別冊

自動洗車機

ドアミラー（●P.62）を格納してください。

高压（コイン）洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

⚠ 注意

- 高压洗車機で洗車する場合、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。カメラレンズに結露などが発生したり、故障や火災、感電の原因になります。

🚗 アドバイス

- 洗車機を使うときは必ずアンテナを外してから行ってください。破損するおそれがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高压ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。
- 洗車機の種類によってはルーフスポイラーが引っ掛かり、洗車できないことがあります。

カメラレンズのお手入れ

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませふき取ります。さらに乾いた柔らかい布でふき取ります。

🚗 アドバイス

- カメラレンズをアルコール、ベンジン、シンナーなどでふかないでください。変色などの原因になります。

ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

- ①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
- ②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

🚗 アドバイス

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。
- カメラレンズ部にワックスを付けしないでください。ワックスが付いた場合は、中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、ふき取ってください。

■ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アルミロードホイールのお手入れ

- 中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。

※詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

🚗 アドバイス

- 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
 - ・強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わない。
 - ・洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用する。（体温以下が目安）
 - ・洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流す。
 - ・硬いブラシやコンパウンド（研磨剤）の入った洗剤などは使わない。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷は、タッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

内装のお手入れ

⚠ 注意

- 車内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

🔍フロアカーペット…P.206



TCA0145Z

布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。

汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。



TCA0146Z

本革シートのお手入れ★

■通常のお手入れ

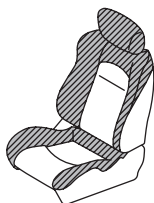
ガーゼなど柔らかい布でふきます。

■水溶性の汚れを取るとき

柔らかい布をぬるま湯に浸し、固くしぼってからふき取ります。次に乾いた柔らかい布でふきます。

■油性の汚れを取るとき

- ①ぬるま湯に中性洗剤を溶かし（濃度2～3%）、柔らかい布に含ませ汚れを取ります。
- ②真水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
- ③乾いた柔らかい布でふき、風通しのよい日陰で乾燥させます。



■ 本革部位

ZSD0017

🚗 アドバイス

- 直射日光は変色、変質の原因になります。日よけに心がけてください。
- 水などでぬれたときは早めにふき取ってください。皮革が硬化、収縮する原因となります。

📖 知識

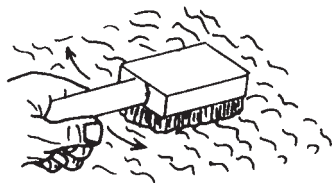
- 本革シートのお手入れ用品（クリーナーなど）のご購入については、日産販売会社にご相談ください。

モケットシートのお手入れ★

■汚れを取るとき

日産純正ルームクリーナーなどを使い、次の手順でお手入れしてください。

- ①10～15cm離れた位置から、洗浄部及び周辺部にクリーナーをスプレーします。
- ②約20秒程度放置したあと、硬めのブラシで汚れをかき取るように、一定方向へブラッシングします。
- ③浮き上がった汚れと水分を、乾いたきれいな布で、たたくようによくふき取ります。
- ④洗浄が終わったら、柔らかいブラシを使って毛並みをそろえ、ドライヤーなどで十分に乾燥させます。



TSA1226Z

🚗 アドバイス

- ルームクリーナーに記載してある説明をよく読んでからお使いください。
- 1回の洗浄で汚れが残っているときは、くり返し洗浄してください。

■毛先が倒れたとき

- ①毛先の倒れた部分を霧吹きなどでぬらします。
- ②毛先の倒れた方向の逆からブラシをかけて毛先を立てせます。
- ③ドライヤーなどで十分に乾燥させます。



TSA1227Z



知識

- モケットシートは長期間紫外線にさらすと日焼けすることがあります。夏期は特に日よけに心がけてください。

バックドアガラスの清掃

- ガラスの内側を清掃するときは、熱線やアンテナ線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線やアンテナ線にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

ウオッシャー液の補給

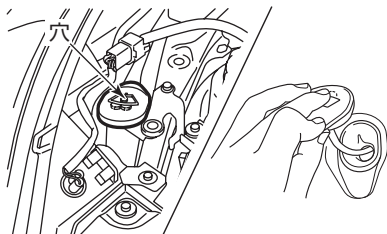
- ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。

- ふたの穴を押さえ、引き抜くと、スポイト式にウオッシャー液の残量が点検できます。

引き抜いたときにウオッシャー液がチューブ下端にしか入らないと、ウオッシャータンクはほぼ空の状態です。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

🔍ウオッシャータンク容量…P.261



ZSD0018

⚠ 注意

- ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。塗装面がしみになるおそれがあります。

📖 知識

- フロントワイパーとリヤワイパーのウオッシャータンクは兼用です。

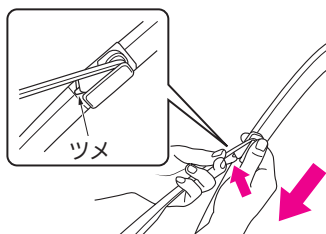
ワイパーの交換

アドバイス

- ワイパーアームを起こすときは、運転席側のワイパーアームを先に起こしてください。

ワイパーブレードの交換

- ①ワイパーブレードを持ち上げ、ブレードを少し傾けます。
- ②ブレードのツメを押しながらブレードを矢印の方向に引きます。



ESG0395Z

- ③ブレードをアームから取り外します。
- ④新しいブレードを取り付けます。
取り付けは取り外したときと逆の手順で行い、ブレードが確実に固定されていることを確認します。

注意

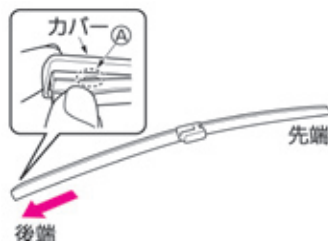
- 交換するときは、ワイパーアーム及びワイパーブレードがガラスに当たらないよう気をつけてください。ガラスに当たるとガラスが破損するおそれがあります。

アドバイス

- ワイパーブレードに大きな力を加えて変形させないでください。ふき取りにくくなったり、破損するおそれがあります。

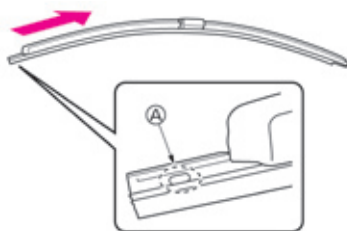
ワイパーゴムの交換

- ①ワイパーアームからワイパーブレードを取り外します。
- ②ワイパーゴムをⒶ部（後端）側からカバーをめくるようにして矢印方向にスライドし、取り外します。



ESG0396Z

- ③取り付けるときは、取り外したときと逆の手順で行います。ワイパーゴムのⒶ部がない側からブレードに沿って差し込み、ブレードのツメをⒶ部に入れて固定します。



ESG0397Z

アドバイス

- ワイパーゴムを取り外すときは、カバーを無理に引っ張らないでください。無理に引っ張ると切れるおそれがあります。

知識

- ワイパーゴムに石けん水を塗ると脱着しやすくなります。

タイヤの交換

⚠ 注意

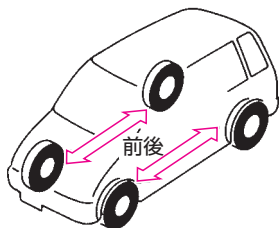
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

■ タイヤの位置交換（ローテーション）

左右それぞれで前後タイヤの交換を行ってください。

タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。

🔍 タイヤ交換のしかた…P.253



ZCE0313

⚠ 注意

- タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

🚗 アドバイス

- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

📖 知識

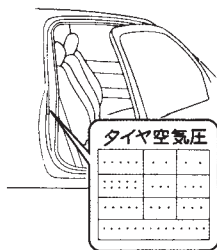
- 車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

■タイヤ空気圧の点検

- タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。

タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。扁平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。

- タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。



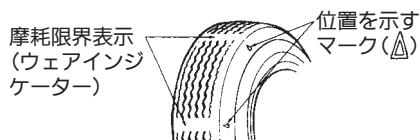
TCB0059Z

⚠ 注意

- タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■タイヤ摩耗の点検

- 摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。



TCD0071Z

■タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

⚠ 注意

- 指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けしないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 特に4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。また、VDCのシステムが正常に作動しないことがあります。
次のようなタイヤの装着はしないでください。
 - ・ 摩耗差の大きいタイヤの装着
 - ・ 前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
 - ・ サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは、巻末のサービスデータに記載してあります。

🚗 アドバイス

- ロードホイールは、リムサイズやオフセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

使室内装備の
いかた

車との上手な
つきあいかた

万のとき

サービスデータ

さくいん

より良い環境のために

環境に配慮した省エネ運転をするために

- **タイヤの空気圧を適正にしましょう**
定期的にタイヤ空気圧を点検しましょう。適正值で50km走行すると、50kPa減のときに比べて、約150ccの燃料を節約できます。
⇒CO₂ 1,250g削減（650km/月）
- **不要な荷物は降ろして走行しましょう**
10kgの荷物を降ろして50km走行すると、約15ccの燃料を節約できます。
⇒CO₂ 130g削減（650km/月）
- **計画的なドライブをしましょう**
地図やナビゲーションシステムなどを利用して、計画と準備をしましょう。また、交通情報を確認して渋滞を避ければ燃料と時間を節約できます。
- **駐停車のときはエンジンを止めましょう**
5分間アイドリングをやめると、約65ccの燃料を節約できます。
⇒CO₂ 420g削減（10回/月）
- **急発進、急加速を控えましょう**
急発進を1回やめると約17cc、急加速を1回やめると約11ccの燃料を節約できます。
⇒CO₂ 360g削減（各20回/月）
- **経済速度で走行しましょう**
一般道路では40～50km/h、高速道路では80km/hが経済的です。100km/h走行を80km/h走行にすると燃費が10～30%向上します。
※法定速度を守り、安全運転に心がけてください。
- **アクセル操作はなめらかにしましょう**
普通の発進より少し緩やかに発進しましょう。（最初の5秒で20km/hが目安）

● 上手なアクセル操作をしましょう

加速

加速終了後は、アクセルを少し多めにもどしてみましょう。シフトアップやロックアップが確実にでき、効率がよくなります。

下り坂と減速

早めにアクセルをもどし、エンジンブレーキを使いましょう。ガソリンエンジンでは燃料噴射の停止により燃費がよくなります。

● エアコンは控えめに使いましょう

エアコンを約6分間停止すると、約70ccの燃料を節約できます。
⇒CO₂ 1,340g削減（3時間/月）

※数値は、2,000ccクラスの乗用車（オートマチック車）の燃費11.7km/ℓ（10・15モード）を基準に算出しています。

※CO₂排出量はガソリン1ℓあたりのCO₂排出係数0.64で算出しています。

参考資料：

（社）日本自動車工業会「あしたへECO-MOTION」

（社）日本自動車連盟「ECO MANUAL 車に関する環境エゴ基礎知識集」

使用済み部品は適切に処理しましょう

使用済みのバッテリーやタイヤなどの部品を廃棄するときは、購入した販売店に処分を依頼してください。

エンジンオイルなどの廃液やエアコンの冷媒（エアコンガス）も必ず適切な処理をしてください。

万ーのとき

6

●発炎筒の使いかた	228
●路上で故障したときは	229
●けん引するときは	230
他車にけん引してもらうとき	230
後ろ側のフックについて	232
●オーバーヒートしたときは	233
●バッテリーがあがったときは	234
●ヒューズを点検・交換するときは	237
●電球（バルブ）を交換するときは	239
●工具・ジャッキ・スペアタイヤについて	247
格納場所	247
スペアタイヤについて	248
ジャッキアップのしかた	250
●パンクしたときは	253
タイヤ交換のしかた	253
●事故がおきたときは	257

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
の
あ
い
か
手
な
つ
き

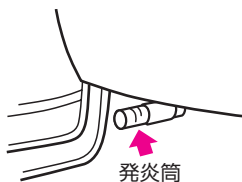
万ーのとき

サービ
スデ
ータさく
いん

発炎筒の使いかた

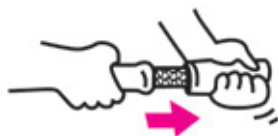
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

- ①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



TSG0027Z

- ②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TSC0694Z

- ③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



TCA0159Z

警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

- 点火後は約5分間燃え続けます。発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

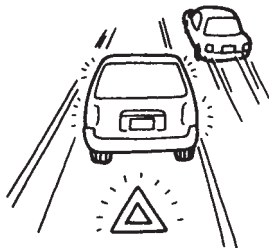
路上で故障したときは

必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。

安全な場所に退避できないときは、発炎筒（QP.228）で後続車に危険を知らせてください。

■路上で故障したとき

- ①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
- ②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。

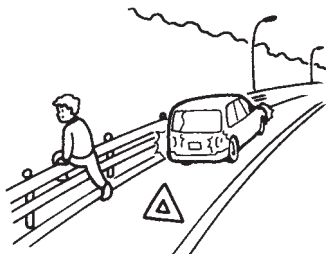


TCA0210Z

知識

- 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

- ③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。



TCA0211Z

- ④安全を確保後、救援を頼みます。

■エンストしたとき

- ①あわてずエンジンをかけ直してみます。
- ②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーをNにしてください。



TCA0551Z

- ③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

注意

- エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が動かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

■踏み切りで出られないとき

- ①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
- ②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。



TCA0212Z

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

🔍 JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき



警告

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。



注意

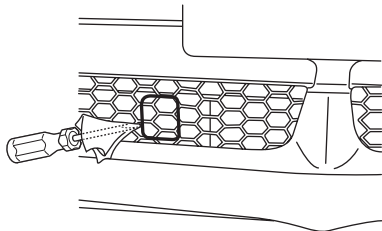
- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が動かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- 4WD車はトレーラーに搭載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。
- 前輪を上げてけん引するときは、電源ポジションをONにしないでください。VDCが作動しブレーキがかかることがあります。



アドバイス

- けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスミッションが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

- ①カバーの溝にマイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。



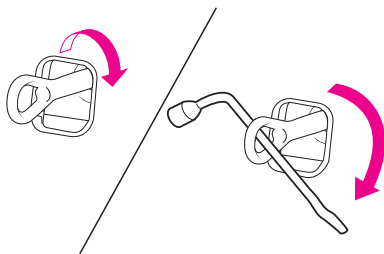
ZCE0283

アドバイス

- 工具に布などを当てながら外してください。傷をつけるおそれがあります。

- ②ホイールナットレンチを使ってけん引フックを確実に取り付けます。

● 工具…P.247



ZCE0028

- ③自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

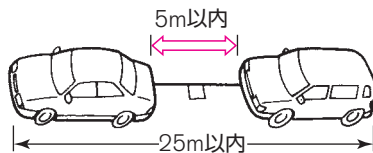
注意

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

- ④ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず取り付けます。



ZCE0285

- ⑤エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、セレクトレバーをNにします。



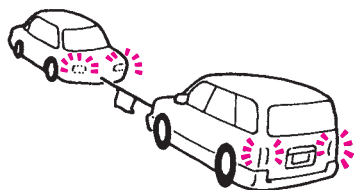
ZCE0351

⑥パーキングブレーキを解除します。

⚠ 注意

- エンジンをかけられないときは、電源ポジションをAcc又はONにしてください。

⑦けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。



ZCE0284

- 使い終わったら、けん引フックを取り付けたときと逆の手順で取り外します。

後ろ側のフックについて

後ろ側のフックは船舶輸送時の固定専用です。

けん引やトレーラー輸送時などの固定には絶対に使わないでください。

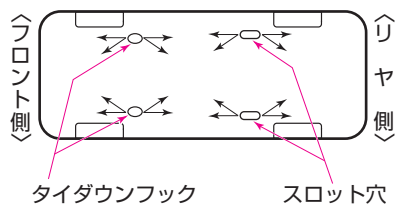
この車で他車をけん引することはできません。



ESH0768Z

🚗 アドバイス

- トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のスロット穴とタイダウンフックを使い固定してください。



ZCE0287

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 水温計がオーバーヒートの範囲を示したとき。(P.82)
- エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

警告

- エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

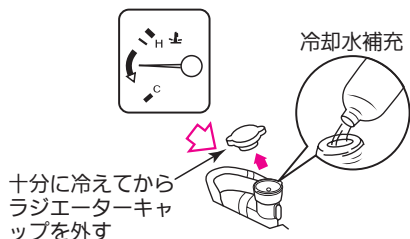
処置のしかた

- ①ただちに安全な場所に停車します。
- ②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

警告

- 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

- ③水温計の針が下がってきたら、エンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分に冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



TSG0025Z

- ④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンクに冷却水を補充してください。
・補充後は、しっかりキャップを閉めてください。
●ラジエーター、リザーバータンク位置…P.263
●サービスデータ（冷却水）…P.261

アドバイス

- 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

- ⑤走行中、再度水温計の針がオーバーヒートの範囲を示したときは、①～④の作業を繰り返し行ってください。
- ⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

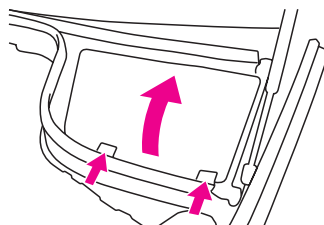
- スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

- ①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。

- ②バッテリーカバーは、ノブをつまんで外します。



ESG0402Z

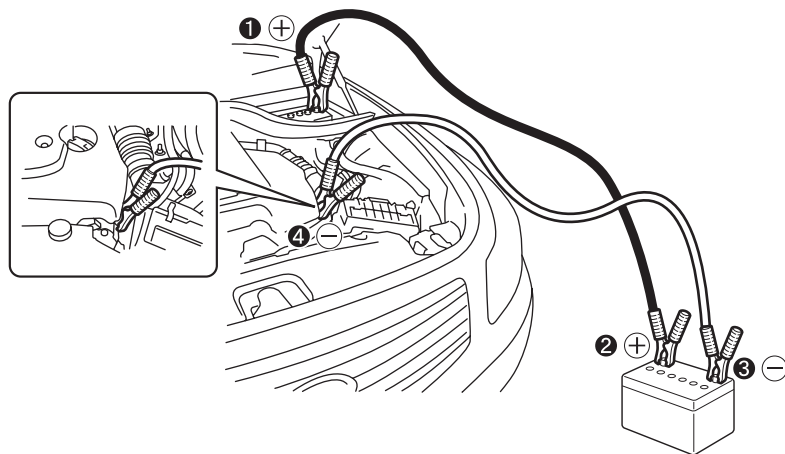
- ③ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ①自車（あがった）バッテリーの⊕端子
②救援車（正常な）バッテリーの⊕端子

2本目

- ③救援車（正常な）バッテリーの⊖端子
④自車のエンジン本体（バッテリーから離れたボルトなど）



ZCE0314

⚠ 警告

- ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ずお守りください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
- ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
- ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

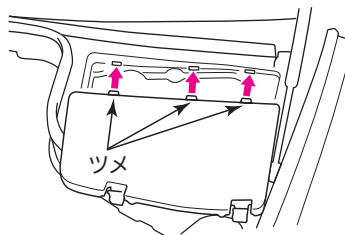
- ④ 救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。
- ⑤ 自車のエンジンをかけます。
 - エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。
 - エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

🚗 アドバイス

- スターターが回ってもエンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

- ⑥ ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。

- ⑦ バッテリーカバーを取り付けます。



ESG0404Z

- ⑧ 早めに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

 注意

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

 アドバイス

- 押しがけでの始動はできません。
- バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
- バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

ヒューズを点検・交換するときは

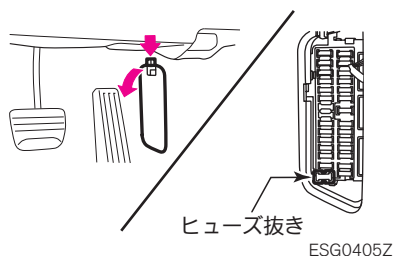
ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。

故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

■ヒューズボックスの位置

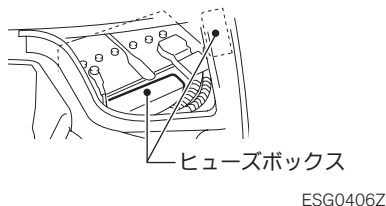
ヒューズボックスは運転席足元とエンジンルームにあります。

運転席足元



エンジンルーム

バッテリーの前側と右側にあります。

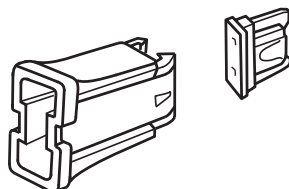


■ヒューズの位置

- ヒューズボックスのふたに表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります。

■ヒューズの交換のしかた

- ①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。
- ②ヒューズボックスのふたを開けます。
- ③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。

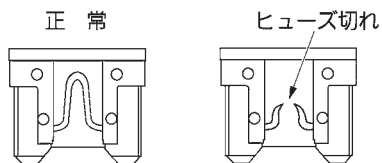


TCG0005Z

知識

- エンジンルーム内のヒューズボックスは、バッテリーカバーの下にあります。
 ❶バッテリーカバーの外しかた…P.234
- バッテリー右側のヒューズボックスは、カウルトップカバーを外さなければなりません。ヒューズを交換したいときは、日産販売会社にご相談ください。

- ④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。



TCE0058Z

⚠ 警告

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

🔧 アドバイス

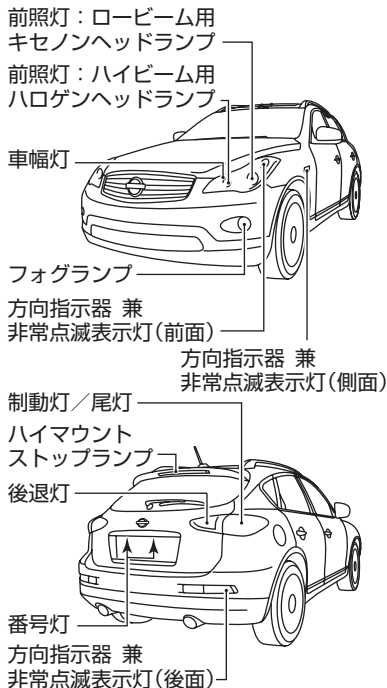
- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

- バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

■外装ランプの位置



ZCE0286

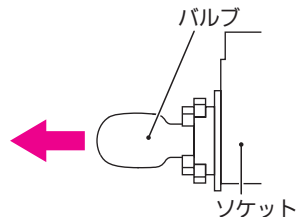
- 以下のバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。
 - ・前照灯（ロービーム用キセノンヘッドランプ）
 - ・制動灯／尾灯
 - ・ハイマウントストップランプ
 - ・方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）

⚠ 警告

- キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

■バルブの外しかた

各バルブをソケットから外すときは、バルブを持ち、引き抜きます。
※前照灯（ハイビーム用ヘッドランプ）とフォグランプのバルブはソケットと一体のため、ソケットごとと交換してください。



ESH0775Z

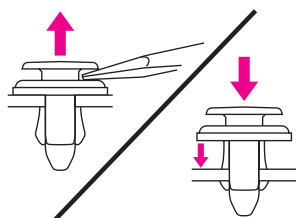
■クリップの脱着のしかた

バルブの交換作業をするときは、クリップを外し、内装などを脱着します。

以下の方法で、各クリップを脱着してください。

クリップA

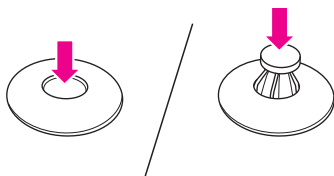
- 切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。



ESG0457Z

クリップB

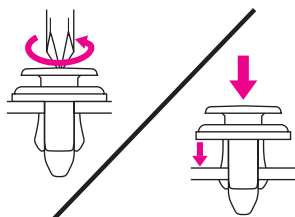
- 先の細い工具などでクリップの中央部を押し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、クリップの中央部を下から押し出してから取り付け、指でクリップの中央部を押し込みます。



ZCE0310

クリップC

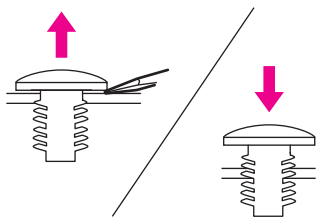
- プラスドライバーで、ロック部を反時計回りに回してロックを解除してから引き抜きます。
- 取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。



ESH0774Z

クリップD

- クリップと取り付け面との間にお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）に布などを当てて差し込み、引き抜きます。
- 取り付けるときは、そのまま押し込みます。

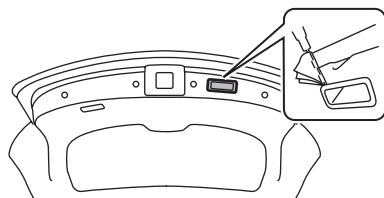


ZCE0311

■バックドアフィニッシャーインナーの外しかた

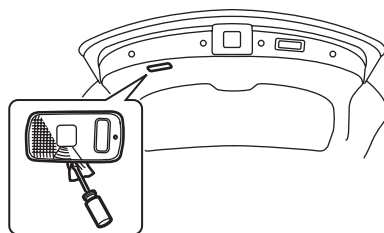
交換するバルブによってはバックドアフィニッシャーインナーを外す必要があります。

- ①バックドアグリップを外します。



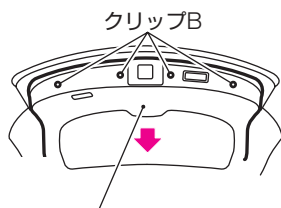
ZCE0288

- ②ラゲッジルームランプを外し、コネクターを外します。



ZCE0289

- ③クリップBを外し、バックドアフィニッシャーインナーを下方方向に引きながら外します。



バックドアフィニッシャーインナー

ZCE0290

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

■バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの⊖端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ（**QP262**）に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。
点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。



注意

- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。



アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。
- ハロゲンヘッドランプのバルブは、バルブ内の圧力が高く、落としたりすると破損してガラスが飛び散ることがあります。取り扱いには十分注意してください。

前照灯（ハイビーム用ハロゲンヘッドランプ）

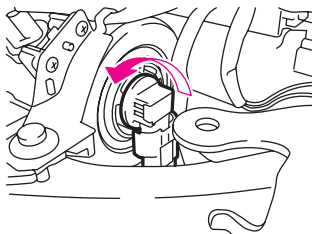
運転席側

- ①ボルトとクリップAを外し、ウォッシャータンクインレットを少しずらします。



ZCE0304

- ②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



ZCE0305

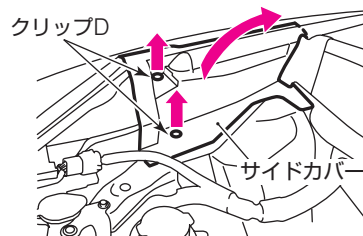
- ③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

助手席側

- ①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。
②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

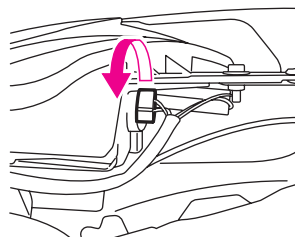
方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

- ①サイドカバーのクリップDを外し、サイドカバーを車両後方にめくりまします。



ZCE0291

- ②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

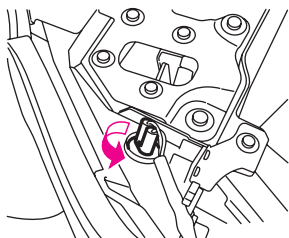


ZCE0292

- ③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

車幅灯

- ①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

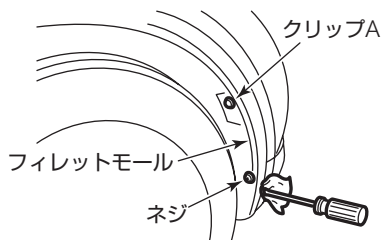


ZCE0293

- ②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

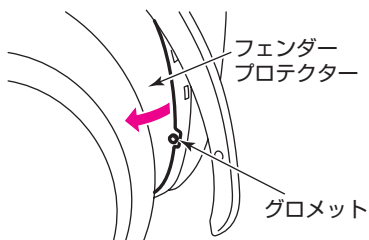
フォグランプ

- ①作業スペースを確保するために、作業する側と反対側にハンドルを切ります。
- ②クリップAとネジを外し、フィレットモールをうかせます。



ZCE0294

- ③グローメットを外し、フェンダープロテクターをめくります。



ZCE0295

- ④ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

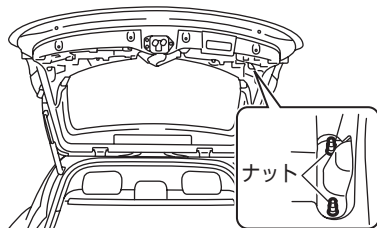


ZCE0296

- ⑤取り外したときと逆の手順で取り付けます。

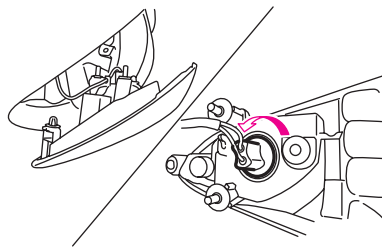
後退灯

- ①バックドアフィニッシャーインナーを外します。(P.241)
②お手持ちの工具を使ってナット（2箇所）を外します。



ZCE0301

- ③バックドア側のリアコンビネーションランプを外し、ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

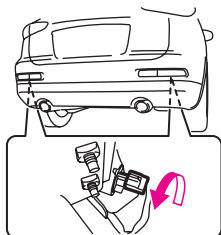


ZCE0302

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）

- ①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

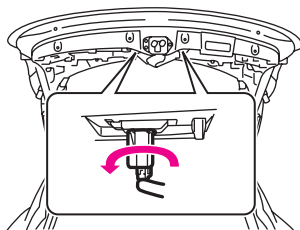


ZCE0297

- ②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

番号灯

- ①バックドアフィニッシャーインナーを外します。（○P.241）
②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



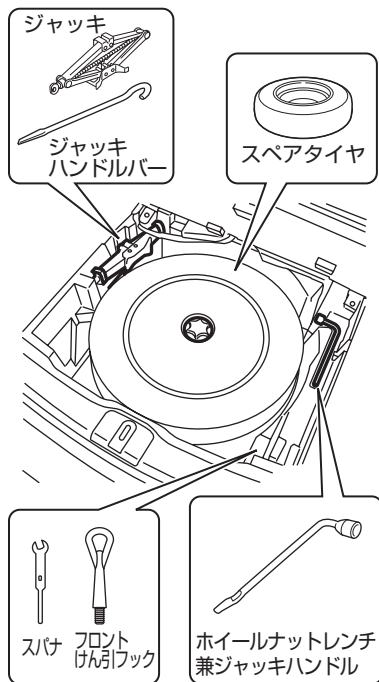
ZCE0303

- ③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所

工具、ジャッキ、スペアタイヤはラゲッジルームに格納されています。



ZCE0299

⚠ 注意

- 工具、ジャッキ、スペアタイヤを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- 工具の種類やジャッキ、発炎筒（P.228）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車と
上手な
あそびかた

万一のとき

サービスデータ

さくいん

スペアタイヤについて

スペアタイヤは応急用タイヤを搭載してあります。
タイヤがパンクしたときに、応急用として一時的に使うタイヤです。

注意

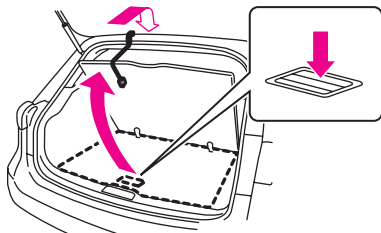
- スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。
スペアタイヤの空気圧は420kPa (4.2kg/cm²) です。
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社にご相談ください。
- スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。
空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 間違った使いかたをすると、思わぬ事故につながるおそれがありますので、次のことをお守りください。
 - ・ スペアタイヤ及びホイールはこの車専用です。他車のスペアタイヤを使ったり、他車に使わないでください。
 - ・ スペアタイヤに交換したときは、100km/h以下で走行してください。
 - ・ スペアタイヤには、タイヤチェーンは取り付けられません。
雪道、凍結路で後輪がパンクしたときは、スペアタイヤを後輪に使わず、前輪に付け、外した前輪を後輪に取り付けてください。
 - ・ スペアタイヤに交換したときは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。

アドバイス

- スペアタイヤに交換すると、車高が少し低くなります。地面の突起物などを乗り越えるときは、車体が接触しないように注意してください。

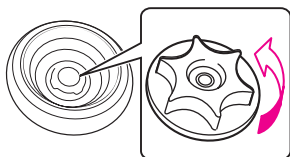
■スペアタイヤの取り出しかた

- ①ラゲッジルームのボードを持ち上げて、フックをバックドア開口部の上側に引っ掛けます。



ZCE0298

- ②ウーファーとタイヤを固定しているクランプを外し、ウーファーをラゲッジルーム左側に立てかけて、スペアタイヤを取り出します。



ESH0713Z

- スペアタイヤを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行ってください。

🚗 アドバイス

- スペアタイヤはクランプでしっかりと固定してください。ゆるんでいると、走行の妨げになります。
- タイヤを取り出すときは、ウーファーのハーネスに引っ掛からないよう気をつけてください。ウーファーが落下し、破損するおそれがあります。

ジャッキアップのしかた

⚠ 警告

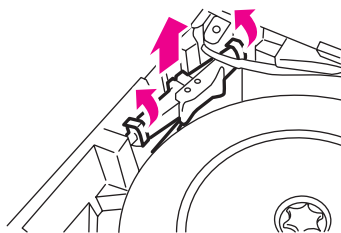
- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ジャッキを使うときは、次のことを必ずお守りください。
 - ・ ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
 - ・ ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
 - ・ 平坦で硬いところに駐車して作業してください。
 - ・ 使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
 - ・ 輪止めなどで車を固定してください。
 - ・ ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
 - ・ 人や荷物は必ず車から降ろしてください。

■ ジャッキの取り出ししかた

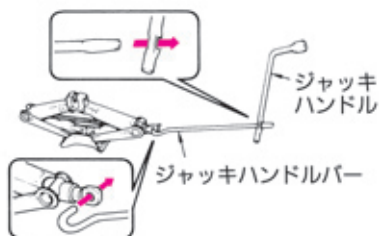
- ① ラゲッジルームのボードを持ち上げます。
- ・ スペアタイヤの取り外しかた (P.249) の①をお読みください。
- ② マジックテープを外します。
- ③ ジャッキを取り出します。



ZCE0300

■ ジャッキハンドルのセットのしかた

- ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。
- 格納場所…P.247



TSC1849Z

🚗 アドバイス

- ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

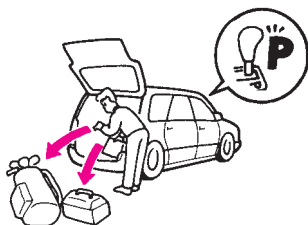
■ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

⚠ 注意

- やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

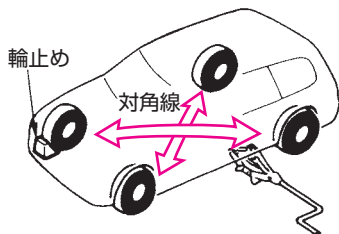
- ① パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。



ZCE0308

- ② ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

- 輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。



ZCE0309

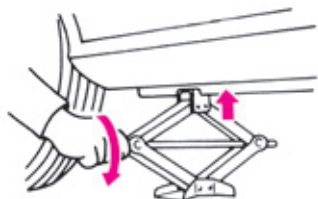
⚠ 注意

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

📖 知識

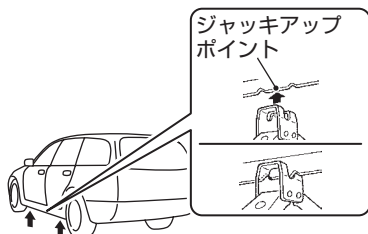
- 輪止めは標準で搭載されていないため必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

- ③ ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TSC0704Z

ジャッキアップポイント

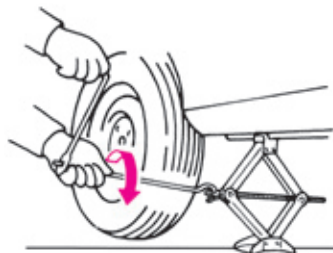


ZCE0191

🚗 アドバイス

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体に変形するおそれがあります。

- ④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



TSC0706Z



注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

パンクしたときは

タイヤ交換のしかた

⚠ 注意

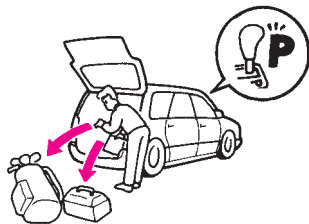
- タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。

- 人や荷物を降ろします。
- 必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。
- 工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

🔍 ジャッキアップのしかた…P.250

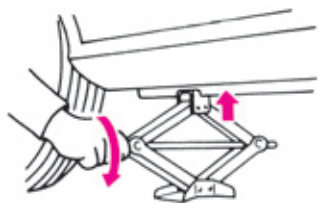
🔍 スペアタイヤの取り出ししかた…P.249



ZCE0308

② ジャッキをセットします。

- ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイント（🔍 P.251）の中央に入るまで上げます。
- スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。

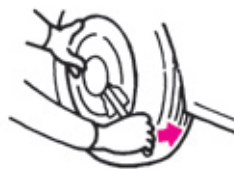


TSC0704Z

🚗 アドバイス

- スペアタイヤを置くときは、ラベル貼付側を上にしてください。

③ 工具に布などを当てて、センターキャップを傷つけないように外します。



TSC1852Z

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

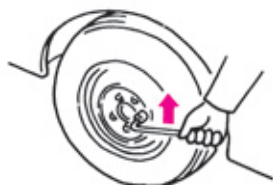
車とあ
いかな
上手な
つかい

万のとき

サービ
スデー
タ

さく
いん

- ④ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。

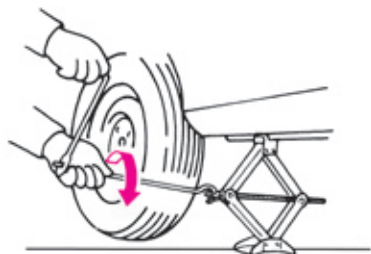


TSC0707Z

アドバイス

- タイヤを接地状態にして行います。

- ⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。

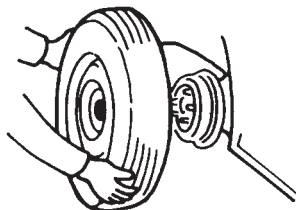


TSC0706Z

注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

- ⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。



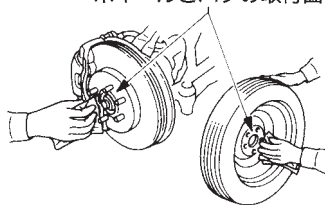
TSA1464Z

アドバイス

- タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。

- ⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。

ホイールとハブの取付面

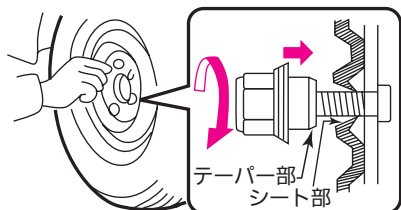


TCE0093Z

注意

- 取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
- スペアタイヤは、ラベル貼付側が外側になるように取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

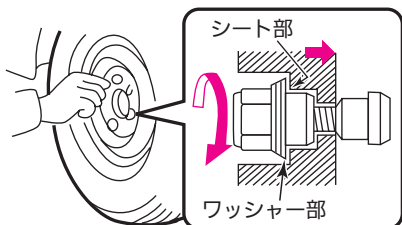
- ⑧ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。



TSG0028Z

スベアタイヤからアルミホイールに交換するとき

- ・ナットのワッシャー部がホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。

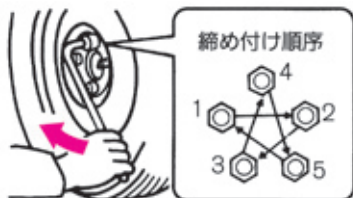


ESG0640Z

警告

- ・工場出荷時に装着される本車両専用のアルミホイールには、必ず上記イラストの専用平座ナットを使用してください。また、ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

- ⑨ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。

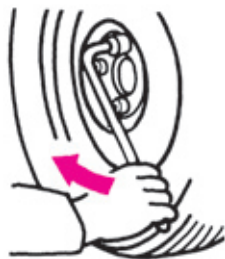


TSC1854Z

- ⑩ジャッキを下げます。

さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。

- ホイールナット締め付けトルク
108N・m (11kg・m)



TSC0710Z

注意

- ・ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

- ・ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

- ⑪パンクしたタイヤや使用した工具、ジャッキなどをラゲッジルームに格納します。



注意

- タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみや車体の振動などの異常がないか確認してください。



アドバイス

- 応急用タイヤは、すぐに標準タイヤに戻してください。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

目次

△
警告

走行する前に

走行するとき

使室内
装備の
いた

つ車
きあ
い上
か手
たな

万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

サービスデータ

■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。
ご使用前に必ずお読みください。

- 点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

■点検値

項 目		点 検 値
オルタネーター・エアコンコンプレッサー・パワーステアリングポンプベルト		調整不要※
ブレーキペダル	遊び	3～11mm
	床板とのすき間 約490N（約50kg）で 踏んだとき	100mm以上
パーキングブレーキ	踏みしろ 約196N（約20kg）で 踏んだとき	2～3ノッチ

※ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使用法つ車と
あの上
か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

■交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。
 また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
 なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項 目	適 用	規定量（ℓ）※		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	VQ37VHR	4.6	4.9	日産純正SMストロングセーブ・X Eスペシャル (API：SM、SAE：5W-30)

※規定量はドレンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。

〈指定エンジンオイルについて〉

API 規格又は ILSAC 規格に適合した指定油脂をお使いください。
 なお、規格適合油には右記マークが表示されています。
 日産純正銘柄のご使用をおすすめします。

指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE 規格）のものをご使用ください。

（右表参照）

交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
 詳しくは日産販売会社にご相談ください。

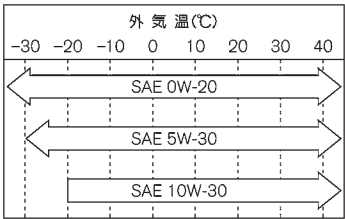


APIマーク



ILSACマーク

TCB0064Z



ECD0023Z

項 目	適 用	規定量(ℓ)※1	指定油脂 (規格)
オートマチック トランスミッションフルード	全 車	9.2	日産純正マチックフルードS ※2
フロントデファレンシャルオイル	4WD	0.65	日産純正デフオイルハイポイドスーパー
リヤデファレンシャルオイル	全 車	1.4	(API : GL-5、 SAE : 80W-90)
トランスファーオイル	4WD	1.0	日産純正マチックフルードJ
パワーステアリングフルード	全 車	1.0	日産純正パワーステアリングフルード
ブレーキフルード	全 車	—	日産純正ブレーキフルード No.2500 (DOT3)
冷却水	全 車	8.6 ※3	日産純正スーパーロングライフクーラント (エンジンクーラント)
ウオッシャー液	全 車	4.5	日産純正ウインドウウオッシャー液 • 外気温に応じて濃度を調節してください。

※1：規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。

なおレベルゲージで確認できないものについては、日産販売会社へご相談ください。

※2：オートマチックトランスミッションフルードは、指定のマチックフルードを必ずご使用ください。

それ以外のフルードを使用すると、オートマチックトランスミッションが破損するおそれがあります。

※3：リザーバータンクのMAXレベル容量 (0.8ℓ) を含みます。

■電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）		容量（V-W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）	外側 （ロービーム用キセノンヘッドランプ）	キセノンバルブ12-35	D2S
	内側 （ハイビーム用ハロゲンヘッドランプ）	12-65	H9
前部霧灯（フォグランプ）		12-35	H8
車幅灯		12-5	W5W
番号灯		12-5	W5W
制動灯／尾灯		LED	—
ハイマウントストップランプ		LED	—
後退灯		12-16	W16W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前面	12-21	W21W
	後面	12-21（アンバー）	PY21W
	側面	12-5 ※	—

※：電球（バルブ）単体の交換はできません。

■タイヤ・ロードホイールサイズ

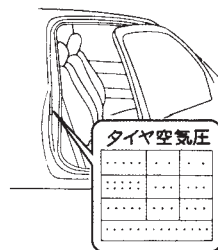
タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	オフセット
225/55R18	18×8J	114.3mm（5穴）	47mm

■タイヤ空気圧 kPa（kg/cm²）

タイヤサイズ	空気圧	
	前輪	後輪
225/55R18	230（2.3）	230（2.3）
T155/80R18 ※1	420（4.2）	420（4.2）

※タイヤの空気圧は運転席ドアの開閉部に表示してありますので、確認してください。

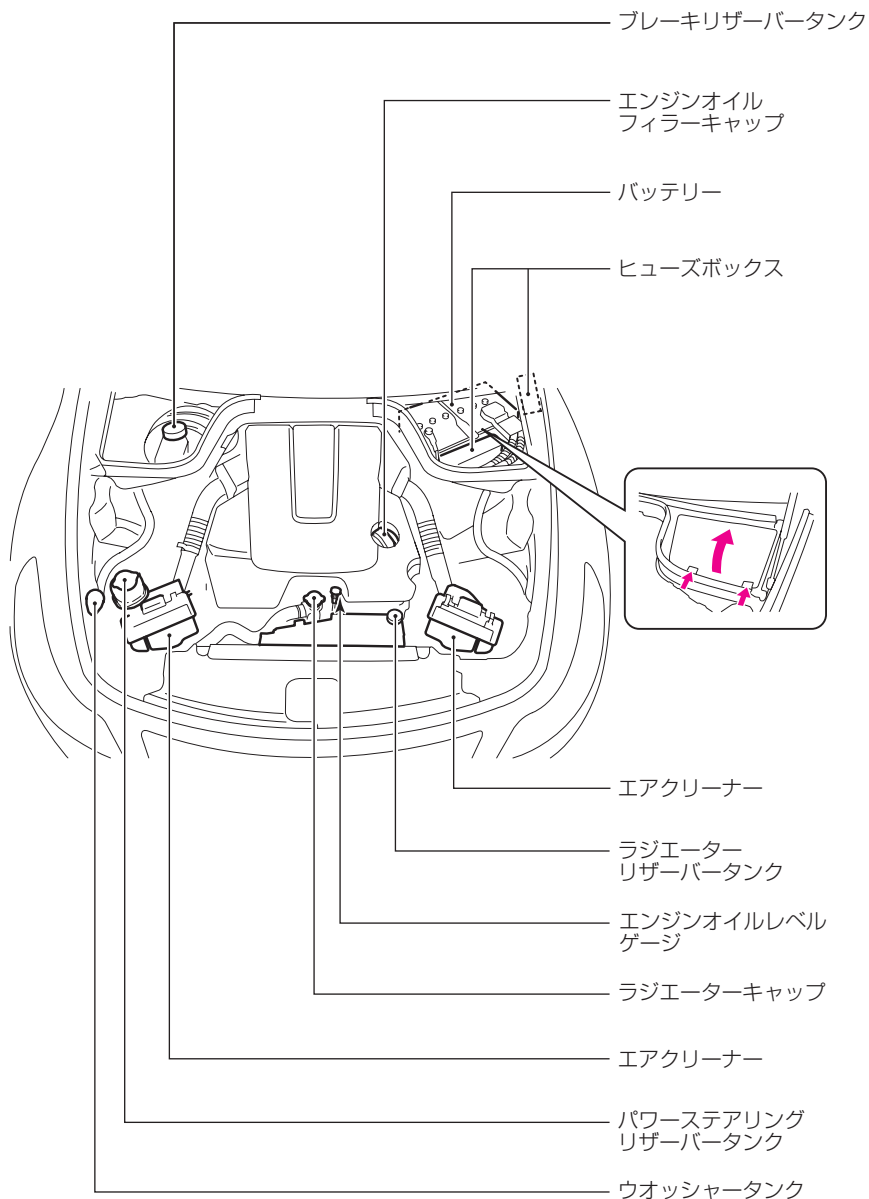
※1：応急用タイヤです。



TCB0059Z

■エンジンルーム内配置図

※バッテリー、ブレーキリザーバータンクは、カバーの下にあります。



ZT10024

■五十音さくいん

***赤色文字**は、万一のときや困ったときについての項目です。

ア

- アームレスト 62
- ISO FIX対応チャイルドシート用
 - アンカーについて 73
- アウターミラー（ドアミラー） 62
- アクティブAFS
 - アクティブAFSについて 117
 - AFS警告灯 94
- アクティブヘッドレスト 54
- アシストグリップ 205
- アダプティブシフトコントロール 131
- アテーサE-TS 142
- アナログ時計 198
- アラーム（インテリジェントキー） 110
- アラーム（警報装置） 115
- アラーム表示 103
- アラウンドビューモニター 別冊
- アルミロードホイールのお手入れ 217
- アンチロックブレーキシステム
 - (ABS) →E : ABS
- アンテナ 別冊

1

ISO FIX	73
イモバイザー→エンジンイモバイザー	
インテリジェントエアコンシステム	187
インテリジェントキー	
インテリジェントキー表示・警告	97
エンジンイモバイザー	
(盗難防止装置)	33
キー	26
KEY警告灯	94
作動範囲(エンジン始動)	29
作動範囲(施錠・解錠)	27
電池の交換	34
ドアの施錠・解錠	36
パーソナルドライビングポジション	
メモリスシステムとの連動作動	57
メカニカルキー機能	33
リモートコントロールエントリー	
機能	32

インテリジェントキー

- 【警報が鳴ったとき】 110
- インテリジェントクルーズ
コントロール
 インテリジェントクルーズ
 コントロール 152
- 警告灯 90
- ステアリングスイッチ
 151、156、169
- 定速制御機能→テ：定速制御機能
- インテリジェントブレーキアシスト .. 178
- インテリジェントブレーキアシスト
 警告灯 90、180
- インテリジェントブレーキアシスト
 表示灯 84、181
- インテリジェントブレーキアシスト
 OFFスイッチ 181
- インナーミラー（ルームミラー） 65

ウ

- ウィンカー→ホ：方向指示器スイッチ
- ウインドーガラス
- (パワーウインドー) 44
- ウオッシャー
 - ウオッシャー液（規定量） 261
 - ウオッシャー液の補給 221
 - 操作方法 122
 - 寒冷時の取り扱い 210
- ウォーニング（警告灯） 86
- 動けなくなったときは** 229
- 運転のしかた 124

I

エアコン	
エアコンについて	184
インテリジェントエアコン	
システム	187
インテリジェントエアコンシステム	
について	188
エアバッグ	
SRSエアバッグ	74
SRSエアバッグ警告灯	91
AFS→アクティブAFS	

A/Tセレクトレバー	129
A/T電子制御システム警告灯	94
ABS	
ABS（アンチロックブレーキシステム）	182
ABS警告灯	89
LLC（冷却水）	
寒冷時の取り扱い	210
タンク容量、濃度	261
エンジンイモビライザー（盗難防止装置）	
エンジンイモビライザー	33
表示灯（セキュリティエンジンキー）	84
エンジンオイル	
寒冷時の取り扱い	210
規定量	260
エンジン始動操作表示	97
エンジンスイッチ（プッシュエンジンスターター）	124
エンジンスイッチが切り替わらないとき	
	97
エンジンの始動・停止のしかた	125
エンジンフード	42
エンジンルームから蒸気が出ているとき	
	233
エンジンルーム内配置図	263
エンストして始動ができなくなったとき	
	229

オ

オイル	260
応急用タイヤ（スペアタイヤ）	
スペアタイヤについて	248
格納場所	247
サイズ、空気圧	262
オーディオ	別冊
オートマチック車の運転のしかた	134
オートライトシステム	118
オートレベライザー（ヘッドランプ）	117
オートロック機能	27
オーバーヒートしたときは	233

オーバーヘッドコンソール	203
オドメーター	96

カ

外気温表示	102
外装のお手入れ	215
カギ	26
ガソリン（使用燃料、燃料補給口、タンク容量）	46
カップホルダー	199
カメラ	
サイドブラインドモニター	別冊
バックビューモニター	別冊
画面→モニター	
ガラスのお手入れ（バックドアガラス）	220
寒冷時の取り扱い	210
寒冷地用ワイパーブレードの装着	210

キ

キー	26
KEY警告灯	94
キースロット	127
キー連動室内照明システム	197
キセノンヘッドランプ	117
キックダウン	20
緊急ブレーキ感応型プリクラッシュシートベルト	72

ク

空気圧（タイヤ）	224
くもり取り	
デフロスタースイッチ	193
リヤデフォグガススイッチ	123
クラクション（ホーンスイッチ）	123
クリアランスランプ→シ：車幅灯	
クリーブ現象	20
クルーズコントロール	
→インテリジェントクルーズコントロール	
車のお手入れ	215
グローブボックス	200

ケ

警告（車両情報ディスプレイ）	100、107、108
警告灯	83
携帯電話（ハンズフリーフォン）	別冊
警報ブザー音別一覧表 （インテリジェントキー）	114
警報装置	115
けん引するときは	230

コ

工具（格納場所）	247
後席シート	60
航続可能距離	102
後退灯	
電球（バルブ）の交換	245
電球（バルブ）の容量	262
コートハンガー	203
故障警告灯(MIL)	87
故障したときは	229
コンソールボックス	201
コントロールパネル	別冊

サ

サービスデータ	259
サイドブラインドモニター	別冊
サイドミラー（ドアミラー）	62
サンバイザー	194
サンルーフ	48
サンルーフ [正常に作動しないとき]	50

シ

CDの聞きかた	別冊
シート	
ヒーターシート	56
前席シート	53
後席シート	60
パーソナルドライビングポジション	
メモリーシステム	57
シートベルト	
シートベルトの着用のしかた	66

前席緊急ブレーキ感応型プリクラッシュ シートベルト	72
前席ロードリミッター付 プリテンショナーシートベルト	71
ダブルプリテンショナー機構	71
シートベルト警告灯	89
シートベルト非着用警報 （シートベルトリマインダー）	115
事故がおきたときは	257
室内照明	196
シフトロック解除ボタン	130
シフトロックシステム	21
車載工具	247
車線逸脱警報	148
車線逸脱防止支援システム	143
車速感知式間けつワイパー	121
ジャッキ	
格納場所	247
ジャッキアップのしかた	250
車幅灯	
電球（バルブ）の交換	244
電球（バルブ）の容量	262
車両情報ディスプレイ	96
充電警告灯	87

ス

水温計	82
水温計の針が赤い目盛りに入ったとき	233
スイッチ（プッシュエンジンスターター） →エンジンスイッチ	
スイッチの使いかた	116
スタータースイッチ→エンジンスイッチ	
ステアリング（ハンドル）	52
ステアリングスイッチ	
インテリジェントクルーズ コントロール	151、156、169
ナビゲーションシステム	別冊
ステアリングロック未解除表示	97
スノーモードスイッチ	133
スピードメーター	82
スペアタイヤ（応急用タイヤ）	247
スモールランプ→シ：車幅灯	

スライド（シート前後位置調節）	53
スリップ表示灯	84

セ

制動灯	
電球（バルブ）の容量	262
セキュリティーインジケーター	84
セレクトレバー	129
アダプティブシフトコントロール	131
DSモード	131
マニュアルモード	132

セレクトレバーが回から動かせないとき

	130
洗車のしかた	215
前照灯→ヘッドランプ	
前席緊急ブレーキ感応型	
ブリクラッシュシートベルト	72
前席シート	53
前席ロードリミッター付	
プリテンショナーシートベルト	71
センターコンソールボックス	201
前部霧灯（フォグランプ）	
→フォグランプスイッチ	
前方車両接近警報（FCW）	173

ソ

走行時間表示、走行距離表示	103
走行するとブザーが鳴る	
（シートベルト非着用警報）	115
（パーキングブレーキ戻し忘れ警報）	115
走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音	
がする（ブレーキパッド摩耗警報）	115
走行中にブレーキを踏んだとき、	
ペダルが振動する（ABS）	182
速度計（スピードメーター）	82

タ

ターンシグナル→ホ：方向指示器スイッチ	
タイヤ	
アルミロードホイールのお手入れ	217
空気圧	262
空気圧の点検	224
スペアタイヤ（応急用タイヤ）	247

タイヤチェーンについて	214
タイヤについて（4WD）	141
タイヤの位置交換	
（ローテーション）	223
タイヤ・ロードホイールサイズ	262
タイヤ・ロードホイールを	
交換するとき	224

タイヤ交換のしかた

（パンクしたとき）	253
タコメーター	82
ダブルプリテンショナー機構	71

チ

チャージランプ（充電警告灯）	87
チャイルドシート	
ISO FIX対応チャイルドシート用	
アンカーについて	73
選択の目安	14
チャイルドセーフティドアロック	38
チルトステアリング	52

テ

DSモード	131
定速制御機能	151
テールランプ→ヒ：尾灯	
ディスプレイ	
（車両情報ディスプレイ）	96
デフロスター	193
電球（バルブ）の交換	239
電球（バルブ）の容量	262
点検・整備について	259
電源ソケット	201
電源ポジションOFF忘れ警告	100
電源ポジションの切り替えかた	124
テンションリデューサー機構	70
電池が切れたときは	
（エンジンの始動）	127
電池の交換→インテリジェントキー	
電動格納式ドアミラー	62
電動ガラスサンルーフ	48

ト

ドア	35
----	----

ドアを室内から開けられないとき

(チャイルドセーフティドアロック) .. 38
ドア開き警告 .. 107
ドアミラー .. 62
運転席連動自動調整 .. 58
ドアロックスイッチ .. 37
凍結注意 (アラーム) .. 103
盗難防止装置 .. 33
時計 (アナログ時計) .. 198
ドライビングポジション
メモリーシステム .. 57
ドライブコンピューター表示 .. 101
トリップメーター .. 96

ナ

内装のお手入れ .. 218
ナビゲーションシステム .. 別冊
ナンバー灯→ハ：番号灯

ネ

熱線リヤウインドー .. 123
燃費情報表示 .. 102
燃料
燃料 .. 46
燃料計 .. 82
燃料残量警告 .. 108
燃料タンク容量 .. 46
燃料補給口 .. 46

ハ

パーキング (駐車) ブレーキ .. 128
パーキングブレーキ戻し忘れ警告 .. 108
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 .. 115
パーソナルドライビングポジション
メモリーシステム .. 57
パーソナルランプ .. 197
ハイマウントストップランプ
電球 (バルブ) の容量 .. 262
ハザード→ヒ：非常点滅表示灯
挟み込み防止機構
サンルーフ .. 48
パワーウインドー .. 44
発炎筒の使いかた .. 228

バックビューモニター .. 別冊
バックミラー (ルームミラー) .. 65
バックランプ→コ：後退灯
バッテリーがあがったときは .. 234
バッテリーセーバー
ヘッドランプ .. 116
ルームランプ .. 196
パッド摩耗警報 .. 115
パニティミラー .. 194
パワーウインドー .. 44
パワーウインドー
[正常に作動しないとき] .. 45
パワーシート .. 53
パンクしたときは .. 253
番号灯
電球 (バルブ) の交換 .. 239
電球 (バルブ) の容量 .. 262
半ドア警告 .. 107
ハンドル (ステアリング) .. 52

ヒ

ヒーターシート .. 56
ヒーター付ドアミラー .. 63
非常点滅表示灯
スイッチ .. 120
電球 (バルブ) の交換 .. 239
電球 (バルブ) の容量 .. 262
尾灯
電球 (バルブ) の容量 .. 262
ヒューズを点検・交換するときは .. 237
表示灯 .. 83

フ

VDC (ビークルダイナミクス コントロール) .. 138
VDC警告灯 .. 92
VDC OFF表示灯 .. 84
ブースターケーブルのつなぎかた .. 234
フード (エンジンフード) .. 42
フォグランプスイッチ
スイッチ .. 119
電球 (バルブ) の交換 .. 239
電球 (バルブ) の容量 .. 262

フォグランプ表示灯	84
ブザー	
インテリジェントキー関連	110
シートベルト非着用警報	115
パーキングブレーキ戻し忘れ警報	115
プッシュエンジンスターター	
→エンジンスイッチ	
フューエルフィルターリッド	
(燃料補給口)	46
フューエルメーター (燃料計)	82
ブレーキアシスト	
(プレビュー機能付)	175
ブレーキ警告灯	88
ブレーキパッド摩耗警報	115
ブレーキペダルを踏むと音がする	24
ブレーキランプ→セ：制動灯	
プレビュー機能警告灯	91
フロアカーペット	206
フロントシート	53

へ

平均燃費表示、平均車速表示	102
ヘッドランプ	
電球 (バルブ) の交換	239
電球 (バルブ) の容量	262
ヘッドランプ上向き表示灯	83
ヘッドランプオートレベライザー	117
ヘッドランプ消し忘れ警報	115
ライトスイッチ	116
ヘッドレスト	
前席シート	53
後席シート	60

ホ

ホイールサイズ	262
ホイールナットレンチ	247
防犯装置	
エンジンイモビライザー	
(盗難防止装置)	33
防眩式ルームミラー	65
方向指示器スイッチ	
スイッチ	120
電球 (バルブ) の交換	239

電球 (バルブ) の容量	262
方向指示表示灯	83
ホーンスイッチ	123
ポジションインジケーター	96
ポジションランプ→シ：車幅灯	
ボンネット (エンジンフード)	42

マ

マスターウォーニング	94
マップランプ	197
ドア連動スイッチ	196
マニュアルモード	132
マルチファンクションスイッチ	別冊

ミ

ミラー	
ドアミラー	62
バニティミラー	194
ルームミラー	65

メ

メーター	82
メンテナンスデータ	
(サービスデータ)	259

モ

モニター	
アラウンドビューモニター	別冊
サイドブラインドモニター	別冊
基本的な使いかた	別冊
手入れ	別冊
バックビューモニター	別冊

ユ

油圧警告灯	87
雪道を走行するとき	212

ヨ

4WD警告灯	93
4WD (4輪駆動) 車の扱い	140

ラ

ライトスイッチ	116
---------	-----

ライト類が点灯しないとき (バルブの交換) ……239

ランプ（室内照明）

マップランプ ……197

リヤパーソナルランプ ……197

ラゲッジルームランプ ……198

ランプのレンズ内面がくもる ……24

リ

リクエストスイッチ

ドア ……36

リクライニング

（背もたれの角度調節） ……53

リバースブザー ……115

リバース連動下向ドアミラー ……64

リフター（シートの上下調節） ……53

リモコン可倒式リヤシート ……61

リヤデフォッガースイッチ

（リヤガラスのくもり取り） ……123

リヤコンビランプ→ヒ：尾灯

リヤシート ……60

リヤパーソナルランプ ……197

ル

ルームミラー ……65

ルームランプ（室内照明） ……196

レ

冷却水

寒冷時の取り扱い ……210

冷却水（規定量） ……261

レバー（セレクトレバー） ……129

ロ

ロードホイールサイズ ……262

ロードホイールを交換するとき ……224

ロードリミッター付プリテンショナー

シートベルト ……66

ワ

ワイパー ……121

ワイパーブレード

寒冷時の取り扱い ……210

ワイパーゴムの交換 ……222

ワイパーブレードの交換 ……222

ワックスをかけるとき ……217

■アルファベットさくいん

A

ABS（アンチロックブレーキシステム）	182
ABS警告灯	89
A/C（エアコン）の使いかた	184
AFS（アクティブAFS）	117
AFS警告灯	94
A/T（オートマチック）車の運転のしかた	134
A/Tセレクトレバー	129
A/T電子制御システム警告灯	94
A/Tマニュアルモード	132

C

CD	別冊
CRUISE警告灯	90、91

D

DSモード	131
-------	-----

E

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト	69
---------------------	----

F

FCW（前方車両接近警報）	173
---------------	-----

I

INT（ワイパー）	121
ISO FIX対応チャイルドシート用アンカーについて	73

K

KEY警告灯	94
--------	----

L

LDP（車線逸脱防止支援システム）	143
LDW（車線逸脱警報）警告灯／LDP（車線逸脱防止支援システム）警告灯	92
LDW（車線逸脱警報）表示灯／LDP（車線逸脱防止支援システム）表示灯	85

LDW（車線逸脱警報）	148
-------------	-----

M

MIL（故障）警告灯	87
MIST（ワイパー）	121

S

SNOWモードスイッチ	133
SRSエアバッグ	74
SRSエアバッグ警告灯	91

V

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）	138
VDC OFF表示灯	84
VDC警告灯	92

W

W数（電球の容量）	262
-----------	-----

■警告灯・警告表示さくいん

警告灯又は警告表示が出たら、すみやかに適切な処置をしてください。

下記は警告灯及び警告表示のみ記載しています。

その他の表示については表示灯 (P.83)、車両情報ディスプレイ (P.96) をお読みください。

メーター内警告灯

	油圧警告灯 P.87		SRSエアバッグ警告灯 P.91
	故障警告灯 (MIL) P.87		VDC警告灯 P.92
	充電警告灯 P.87		LDW (車線逸脱警報) 警告灯 / LDP (車線逸脱防止支援システム) 警告灯 P.92
	ブレーキ警告灯 P.88		4WD警告灯 P.93
	シートベルト警告灯 P.89		A/T電子制御システム警告灯 P.94
	ABS警告灯 P.89		AFS警告灯 P.94
	インテリジェントクルーズコントロール警告灯 P.90		KEY警告灯 P.94
	インテリジェントブレーキアシスト警告灯 P.90		マスターウォーニング P.94
	プレビュー機能警告灯 P.91		

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかたつ車と
あの上
か手な万の
ときサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

メーター内車両情報ディスプレイ

 NO KEY キー持ち出し警告 ●P.99	警告  ドア バックドア が開いて います 戻る ドア開き警告 ●P.107
 戻し忘れ警告 ●P.100	警告 パーキング ブレーキを 解除して ください 次へ パーキングブレーキ戻し忘れ警告 ●P.108
 PUSH 電源ポジションOFF 忘れ警告 ●P.100	警告  航続可能距離 000 km 次へ 燃料残量警告 ●P.108
警告 キーがありません  次へ キー持ち出し警告 ●P.107	

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

(http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/)

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：9:00～17:00

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。

なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ（<http://www.nissan.co.jp>）にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号